京城日報 夕刊 二月十四日（土）

豫算案に對する 貴族院の論戰重視さる
委員長、主査は反政府系多數
政府諒解運動に努めん

【東京電報】衆議院の豫算分科會は十四日を以つて各省全部にわたる質問を了り、十五日の日曜日各派の態度を決定し、豫算委員會開會の最後日たる十六日午前各分科會の態度を、午後に豫算總會の態度を決していよ／＼十七日の本會議に上程し、武內委員長より委員會の經過及結果が報告後討論に入り、採決の結果大多數を以て各豫算案を可決し、即日貴族院に送附されるが豫算に關する論議は衆議院を去りいよ／＼貴族院に移る譯で、豫算總會は十八日から開始され反政府系の闘士交々起ちて政府の牙城を猛襲し、反政府熱を煽る一方財界決議案をも提出せん作戰に出て、更に各分科會でも細部にわたり徹底的に追究する筈であるから、豫算委員長の林博太郎伯を始め各分科の主査、副主査の多數が反政府系を以つて占めてゐる有樣なので、豫算案の運命も必ずしも樂觀を許さゞるものあるので、政府は其成行を重大視し、豫算總會開會前後に裏面的に諒解運動を起すことになつてゐる

昨夜深更迄掛つた 重要法案の審議內容
未提出政府案は廿日迄に出す
議會淨化案は作成を急ぐ

【東京電報】政府は午後七時半首相官邸に定例閣議を開き未提出の重要法案に對する最後の態度に就き協議し、先づ幣原首相代理より

未提出政府案

議會提出豫定の法案は貴族院七件、衆議院二十七件で今十四日の議院に提出し得べきものは不動產抵當證券法案外七件及び瓦斯事業法中改正法律案の合計九件である

と報告、なほ提出法案はなるべく廿日以前に全部出揃ふやう各省にて努力願ひたい旨を希望、次いで

勞働組合法案

勞働組合法案に就き安達、江木兩相より修正案作成の經過及內容に就き說明あり種々意見の交換があつたが

第十二條　組合員なるの理由を以て解雇するを得ず

との禁止規定および新たに條文を設くる

組合基金を選擧其他の目的に流用するを得ず

との規定の二點に就ては議論沸騰せしも結局修正原案通りの規定を設くることに意見の一致を見たので條文の整理その他に就ては安達內相に一任速かに議會に提出することに決した、次いで

救護法案疑問

救護法實施に就き大藏、內務、農林各大臣間に財源捻出に關し意見の交換行はれたが容易に一致を見ず結局今後の硏究を右三大臣に一任することゝなり、これが明年度よりの實施は頗る疑はしくなつた、更に小泉遞相より

電話民營案

電話民營案は尚大藏省と折衝中であるから速かに提案したい俵商相より

產業統制案

產業統制案はすでに法制局に廻附し近く提出する筈だが製鐵所合同案はなほ問題が殘つてをり未だ提案の運びに至らないと報告あり、次いで安達內相より

議會淨化案作成

議會淨化運動の經過を報告し、近くこれが具體化に就き犬養政友總裁と會見したいと思ふと述べ、これに關し松田拓相より三派內閣當時の議會の綱紀維持に關する決議案はその內容、提出理由は頗る敎訓に滿ちてゐるから犬養總裁との會見に際し之を參考とされたいとの申出であり、最後に今後の議會對策特に貴族院の情報を持ち寄り種々懇談を遂げ十一時散會す

資本家側では 組合法修正にも不滿
◇……今議會提案見合せ要望
反對氣勢を擧げる

【東京電報】京濱產業聯盟協議會の常務委員と日本工業俱樂部理事の聯合協議會は十三日午後二時より工業俱樂部に開催京濱、近畿、名古屋、北陸、九州その他より三十二名出席協議の結果、政府の修正案の內容にはなほ不備の點多きを以て今議會の提案は見合せ、根本的に案の改直しを爲す樣政府に要望するに決し十三日午後五時膳京銀次郎氏外六名の實行委員が首相官邸に俵商相を訪問した、しかして右に關する全國的運動を起すため十七日東京商工會議所において決議を爲し、更に十八日には日本商工會議所常議員會を開き反對氣勢を擧ぐることゝなつた

兩院內總務
重要案に對する 政府の態度聽取

【東京電報】森田、山道兩民政黨院內總務は十四日午前十時院內大臣室にて幣原、江木、安達の各相と會し、十三日夜の定例閣議で決定せる勞働組合法案の內容および提案未決となつた電話民營、製鐵所合同等の重要案に對する政府の態度を聽取した

全國方面委員代表 上奏文を提出す
救護法の實施促進で 安達內相との會談決裂

【東京電報】救護法實施に對する政府の囘答を十四日に延期された全國方面委員代表者大會實行委員佐原、沼田、藤田諸氏以下十三名は午前九時官邸に赴き十時卅分より安達內相と會見、昨夜の閣議決定に基づく政府最後の態度を質したところ安達內相は

六年度から實施すべく目下大藏省と財源捻出につき硏究中であるから必ず實施すると確答し兼ねる、しかし今明日中にはこの問題も決定を見ることと思ふから更に今夜會見したい

と述べたが委員は

我々は旣に三年間もかゝることで欺されて來た、今度答を得られないならば政府の誠意も信じ難く議會を重ねるも徒勞であるから昨日の聲明通り期成同盟會を解散し最後の手段に出づるほかない

と言明し、同四十五分辭去し委員は直ちに宮內省に一木宮相と會見し上奏手續きを依るのやむなきに至つた事情を述べて諒解を求め、十一時三十分社會局に參集し總會を開き聲明を發表し同二時橋前に至り宮城を遙拜したが上奏文は午後內大臣府に提出した

◇…御下賜金傳達式 紀元節を下して御下賜金の光榮に浴した社會事業團體に對する右御下賜金の傳達式は十四日午前十時から京畿道廳會議室において行はれ、渡邊知事より各代表者に傳達され次いで知事の告辭あつて式を閉ぢた

與黨少壯派 議會淨化の協議
幹部とは別個に會合 具體案を政府に進言する

【東京電報】民政黨有志代議士會は杉浦、風見、頼母木氏等少壯派が中心となり十四日夜晚翠軒に會合し、幹部とは別個に議會淨化につき具體策を講ずることになつたが結局暴力排斥を骨子とする具體案を作成し、これを政府與黨幹部に提出、議會淨化の實現に努力する筈である

海員失業救濟 資金の追加
六十萬圓だけ 大藏省で承認

【東京電報】海運界不況の爲め海員の失業者は五千人に達するので遞信省と大藏省との折衝の結果、十三日大藏省は遞信省の海員失業救濟資金として要求總額百萬圓中の六十萬圓を追加豫算に計上することを承認した

濱口首相登院不能で 政友會の新作戰
豫算案採決延期を提げ 最後の一戰を試む

【東京電報】衆議院の豫算分科會は十四日で終了せんとするに拘らず、未だに濱口首相は議會に出席せず、之がため東京の有志代議士會は本會議の質問を決定的必要ありとなし、政友會は十六日の豫算總會で島田總務から濱口首相登院問題に對し緊急質問をなし、場合によつては豫算案採決延期の動議を提出し、最後の一戰を試みんとしてゐる

豫算各分科會 午前十時開會

【東京電報】衆議院豫算各分科會

衆議院本會議
議事進行に關し 秋田清氏登壇

【東京電報】十四日衆議院本會議は午後一時二十五分開會議事進行につき秋田清氏（政友）登壇す

大雪で出足揃はぬ けふの衆議院
貴族院は委員會二つ

【東京電報】珍しい大雪で十四日の衆議院は各派議員出足揃はず、各分科主査は出席督促に努めてゐる。午後一時よりは本會議開會、政府案は小作法案のみで他の十八件は議員提出案である、中に公娼廢止法案、未成年者飲酒禁止法案などありて特に社會淨化デーである、例によつて傍聽人は雪にもめげず早くも押しかけてゐるが、日程最後の藤井啓氏の懲罰事犯處決は後日の機會に引延ばされることになつてゐるので、本日は採決に入らず定刻六時には散會出來よう

貴族院は本會議休み、著作權法案、衛生組合法案の各委員會が開かれてゐるのみである

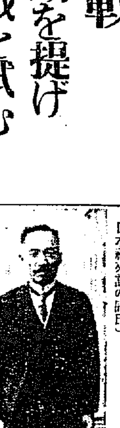
道廳移轉問題で 兒玉總監の答辯
他の學校官衙は動かさず 將來農學校新設
【衆院豫算第一分科會】

【東京電報】十四日の衆議院豫算委員會第一分科會においては渡多米治氏（政）より疑獄事件に就き松田拓相と約二時間に亘る質問應答あり、次いで岡本實太郎氏（民）より朝鮮忠清南道廳移轉問題につき質問あつて兒玉政務總監左の如くこれに答へ午後零時五分休憩

道廳は移轉するが郡廳、警察署、刑務所、金融組合、學校等の獨立せる諸官衙公、署は移轉せしめず且つ公州は敎育に適するをもつて將來農業學校を新設する意向であるから御協贊願ひたいと答辯した

失言取消の 速記錄が問題化
政友側議長を詰問

【東京電報】豫算總會の中心となつた幣原首相代理の失言取消が十三日の速記錄は單に括弧の中に點線を引きこの間六十五字と記したのみで取消の本文が如何なるものであるか全く不明となつてゐるので、政友會は右は政府が議長を後日に欺すことを恐れ、故意に議長をして斯る處置なる態度を採らしめたものとして大いに憤慨し十四日午前十時半頃島田、熊谷、加藤三總務は議長室に堀切議長、田口書記官長を訪ひこれを詰問し、速記錄の訂正を要求した、これに對し議長は決して故意にやつたものでなく先例によつたものであると釋明したが、政友會側は承知せず飽くまで訂正を要求して引揚げた、右に關し民政黨では『國務大臣政府委員および議員と雖も自發的に發言を取消した場合はこれを速記錄より抹殺す』といふことは五十七議會以來慣例となつてゐるもので速記の箇所中には何等不都合なく政友會の抗議は其理由がない、然し政治上問題となつた事件であるから野黨がたつて主張するなら速記錄を翻りなほして改めて訂議するも差支へはないが、たゞこのため前例をやぶることとなるからこの點を政友會は諒解すべきであるとなし、議長を通してこの旨政友會に回答することゝなつた



◇…本社來訪の吳斗煥氏 京城府廳務課長より奉天副領事に榮轉した吳斗煥氏は十四日來各方面に就任挨拶をなしつゝあるが出發赴任の日取は未だ決定せず（寫眞は十四日本社來訪の同氏）

府尹郡守會議 【第三日】

府尹郡守會議は十四日午前十時よりそれ〴〵開會、前日に引續き質問應答を重ねてゐる

京畿道府尹、郡守會議第二日は十四日午前十時より道廳會議室にて開會、各府郡主任を集め地方自治制度運用方法につき充分なる打合せを行ひ午後六時散會した

朝鮮建築會 臺灣視察團

朝鮮建築會臺灣視察團々長西本通局長、副團長岩槻技師、門脇京城府技師以下二十二名は十四日午前十時發列車で出發約二週間にわたり臺灣の特殊建築など視察の上三月初旬歸城の豫定である

……會……

◇運輸事務所長會議 二月廿六日廿七日の兩日鐵道局會議室に於て運輸事務所長會議が開かれることになつた出席者は富田講演出張所長を始め、狄原釜山、伊藤大田、河野京城、田中平壤の各運輸事務所長局よりは大村局長始め、各課長係主任等である

◇朝鮮無盡協會招宴 朝鮮無盡協會では十五、十六兩日第八回總會開催を機會に十五日午後九時から京城ホテルに同會員及び關係方面官民有志を招待して意見交換

◇セツルクラブ例會 本月二十三日（月曜日）午後五時三十分室翠閣に同クラブ例會にて提會するからであるが一般同クラブ會員の參席を願ふと

◇南米會研究會 日曜會十五日午前十時四十五分

◇謡曲研究會 （勝夕七時半）加盟者有志一般歡迎す

◇聖經祭執行 黑住教京城教會所（本町四丁目）にて十五日午後八時より執行

……人……

◇米內鶴治氏 十六日午前七時着列車で入城十八日午後十時三十分發列車で歸任の豫定

◇宮本應雄氏（滿洲賀茶）十三日夜入城▲徐丙朝氏（慶北道參與）十四日朝入城

◇渡邊豐彥氏（殖銀東京支店長）十四日午後七時入城

◇梅田宗三郎氏（京城府都市計畫係長）十五日午前八時五十分入城

◇駒田德三郎氏（京城府營繕係長）建築事務視察の爲め出張中の處十三日夜歸城

◇上村龜吉氏（本社錦州支局長）十四日午前十時出發歸任

◇谷多喜磨氏（朝鮮火災社長）

◇守屋榮夫氏（殖銀計算課長）

◇瀨戸病院長病死

航空往來

十四日出發 ▲小林恆一氏（蔚山へ）▲市谷光祥氏（福岡へ）

十四日到着 ▲岩切恒氏（大邱より）▲金丸直利氏（平壤より）

東雲小唄 【31】
淡路呼潮作　神保朋世畫

錦ぎれ（九）

と……さながら殿樣の氷にも似た身振りが、刹那、スーッと園枝の身柱を走つた。情ないことには、呼！と云ふ、その恐怖の聲さへも、苦しく咽喉の奥に凍付いてしまつた。

あゝ、死よりもせいその顏色！惶惑、三途のお綾は、勝誇つた陰險の瞳を笑らせたが、更に一歩、不氣味に寄び、鼠紙色の顏を突つけて、

『これ、お嬢さん！この婆の顏を……お忘れかね。苦さ、まさか忘れなんて、そんな馬鹿な話はないだらうよ。御新造さん『あの大猫でさへも、三日飼れた主人の顏を忘れないさうだ。そこでそれ、人間の皮を被つてゐる以上、お綾のあたしの顏を三年や四年のうちに、まさかきれいに忘れやすまいが——ねエ』

『…………』

園枝は無言のまゝ、又も重ねてぶるゝッ……と慄ひ上つた。恐怖の瞳孔が、たゞもう怪しく擴がつて、すぐその鼻の先の蒼びた顏が、いつしか遠く夢幻の境に、チラチラする。

やがてその中に、園枝は、ふと悲くつぶやいた。

『……あなたも御一緒でしたか』

『さうだよ。ふゝゝ』と、こゝでお綾、又もニヤリとして、

『それにしても、お前さんはほんとに恩知らずだよ。迷子になつて困つてゐるところを、どうにか助け出したそのうへ、十二の秋から引續き、六七年と云ふもの實の母親になり代つて、何彼となが〴〵く面倒を見てやつたのに』

『濟みませぬ。あの頃のお情は身に沁みてをりまする。何の、忘れてなるものですか』

『とか何とか、口は重寶なものさ』

『おい、御母あ……』ふいに横合から德次が注意をした。

『何を云つてゐるンだ。まご〳〵してゐると來たぜツ』

『あいよ』とお綾、あとは園枝に

『おや、お嬢さん。とにかくそ……まア御一緒に。さあ、さあ……わけでもなし……』

と、右手をのばして、ぐつと園枝の手を捉へた。

園枝は、暫くて漸目になつた。同時に、半ば夢中でその手をふりはらつたが、しかし、小鳥は籠の中。

あつた。

『……ふゝゝ、可愛い氣のない娘だ』

と、罵りながら、婆のお綾。とつさに用意の手拭で、園枝の口をかたく封じてしまつた。——處へ

『お嬢様。お嬢様……』と主の九郎助が次の室から高く聲をかけると、

『來たよ、來た……』

『合點だ』

九郎助がそこに顏を出した時、お綾は、はやくも園枝を短掬きに、もとの中口から夜風の庭先へと押出した。

九郎助は、チラツと、それを眼にとめて飛びつくり仰天。

『ヤツ——おのれ。大切のお嬢様を……』

『おつと、と。氣の毒ながら、こゝに關所が出來てゐるンだ』

直下に、德次がその九郎助に躍りかゝつた。

『放せツ』

『ヘツ、然うは行かねえ。おい爺つさん下手にジタバタすると飛んだ事になる。まアとにかく、じつくりと落着いて……』

『此の三郎』

『來るのか。ム、よう〳〵……』忽ち猛烈な格鬪がはじまつた。

と、見るうちに、九郎助、『うわッ……！』悲鳴を擧げてそこに仆れた。

あすの天氣 （15）

北支那の高氣壓はその勢が強くなつて朝鮮に擴がつて來た南鮮は昨朝よりやゝ下つた、明日は天氣がよく寒い

豫報 曇後晴

十四日正午零下 〇・二度　十三日最低零下 [illegible]

主婦之友 三月號は（大附錄つき） 家庭圓滿の方法號 いよ／＼二十日發賣

大附錄つき本誌共二册で五拾錢（送料四錢）

▲今度の三月號は全くスバラしい大充實です。奧樣方の間に大評判の夫婦圓滿の秘訣は全く珍らしい方法ぞろひです。

▲家庭の圓滿に優る幸福なし。三月號だけはぜひ御覽下さい。

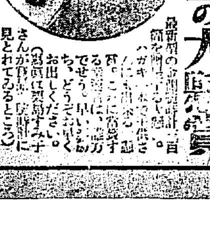
▲新案の折疊式大附錄は、『主婦之友』獨特のステキな彩色印刷の美本です。

見合から里歸りまで一切の心得が一目でわかる折疊式の附錄

婚禮畫報

▲見合の方法を一切發表 ▲結納の取交し方一切發表 ▲婚約時代の心得一切發表 ▲嫁入支度の心得一切發表 ▲婿方の婚禮支度一切發表 ▲嫁入道具の運び方の心得 ▲婚禮當日の心得一切發表 ▲婚禮披露の方法一切發表 ▲結婚當夜の心得一切發表 ▲新家庭新婦心得一切發表 ▲新婚旅行の心得一切發表 ▲親戚や媒妁人への心得 ▲里歸りの心得一切發表

金側腕時計 贈呈の大懸賞



東京神田 主婦之友社

太平洋横斷 勇士と使用機

日米航空路の開拓並に鮮滿新航空路に太平洋航空路を研究する目的のため東京・桑港間太平洋横斷飛行を行ふ飛行士吉原清治氏によつて四月下旬から五月上旬にかけて敢行することになつたが使用機はユンケルス水陸交替機●コースは東京羽田●國際飛行場を出發とし●青森根室。カムチヤツカ。カナダを經て目的地に達せんとするもので其の計離一萬二百十キロ。飛行所要時間約七十時間の豫定であるとゐる(寫眞は使用機ユンケルスと吉原飛行士)

物騷極まる捨せりふ 刑務所行きの志願
入れてくれなければ泥棒すると詰めよつた二人男

刑務所行志願の男が二日間に三人も續けて府警察に現はれ『入れてくれなければ泥棒するばかりだ』と無謀の言葉を殘して立ち去つたといふ珍事件が前にして恐慌な生活戦線を暴露した話がある—

×

十二日の午後四時頃東大門署の司法係に年齢二十五歳位のみすぼらしい身なりをした失業者が『お願ひです』と聲も哀れに食ふに食はれず、宿る家もなく全く無一文でどうすることも出來ないから刑務所に入れて下さいと大變な志願を持ち出したので、驚いた係員は『罪もないものを刑務所に送るわけには行かない』とその不心得を諭したところ、『それでは泥棒でもして來よう』と引揚げたが、翌十三日午後も二人續いて前者は廿三歳位の男、後者は三十歳位の男が同じく司法係を訪れてまたも物騷な志願を立てたので係員は名前も身許も聞かず言下にはねつけたが今度はなかなか頑強で刑務所に行かれなければ警察で保護してくれと駄々をこね、最後には『泥棒をやつて警察の御厄介になる』と係員を脅かし惡々融談する言葉も上の空で立ち去つた

顔に墨を塗つた 支那人强盜
邦人金貸業を襲ふ

【安東電話】十三日午後三時半頃安東縣四番通二丁目一番地金貸業長田善和氏方表硝子戸を破壊し、顔を墨で塗つて防寒帽をかぶつた支那人强盜が押入り物皆に目をまして置き、同氏夫妻の寢室に入つて捕へた棍棒をふりまはして主人に襲ひかゝつたが、女が大聲で救ひを求めたので犯人は一物も得ず逃走した急報に接し安東署では直ちに非常線を張つて捜査中怪しい一支那人を逮捕目下取調べ中である。なほ最近この外日中强盜取行商人等に扮して各戸を廻りすきをうかゞつては掛時計、靴、外套、衣類等一寸した間に手當り次第に取し軍で逃走する等の被害續々として市內は戦々兢々としてゐるがこれ等犯人は何れも我が警察管外にある支那街を本據として稼いでゐる支那人强竊盜團馬賊等で安東署においてもこれが檢擧逮捕に苦心をしてゐる

米國一の電信會社が 使用人の減俸を斷行
景氣挽回の聲を他所にして 大會社が秘密裡に減俸流行

【桑港十三日發電】五萬人の使用人を有しアメリカ一の電信會社たるポスタル・テレグラフ會社は現下の不況と課税の〇〇のため使用人の減俸を斷行することに決定し十二日その旨各使用人に一齊に通告した、減俸率は月給七十五弗以上百廿五弗以下は五弗減、百二十五弗以上三百弗までは一割減される筈であるなほ一部に景氣恢復近しとの聲あるを他所に大會社間において使用人の減俸が秘密裡に行はれてゐる模樣で大いに注視されてゐる

死因が怪しい
毆られたためか 死亡學生を解剖

府外龍山門外府營住宅六棟二號備諸用長男私立普成學校三年生減顯は十四日午前八時突然死んだが、その死因が怪しいので所轄東大門署で取調べたところ去る五日學校で同級生の府外新堂里南泉洞二二〇鍾路長男品錫と二三日前の掲付廟前を毆られた事實があり、或ひはそれが原因で死んだのではないかと早速解剖することゝした

日本橋梁爭議

【大阪電話】ハンガーストライキに入らんとして工場を占領して〇る官隊と衝突した日本橋梁爭議團は當局との交渉成り十三日夜遂に紛〇域を解き解決を見た

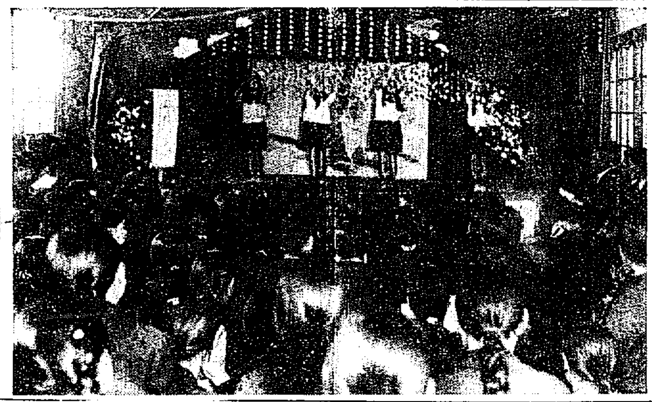
山梨大將 判決言渡
廿三日に延期

【東京電話】山梨大將外五名にかゝる瀆職事件は東京地方裁判所にて來る十六日午前十時判決言渡あるはずのところ調書整理その他の都合から來たる廿三日午前十時より判決言渡を行ふこととなつた

槿花女學校の盟休
解決の曙光

校長排斥運動に端を發した槿花女學校生徒二百四十名の盟休事件は八日を發端に十日は殆んど全生徒の一齊盟休を見るに至りその成行は險惡なりとし學校側は全力を擧げて生徒の登校に力をつくし鍾路署に於ても登校阻止者の學生を檢束して訓戒處分に附してゐたが紛糾時險惡な登行はなくなり十四日土曜日の登校學生は百四十七名に上つた。學校側でも學期年末の近づいてゐる際であり學生の本分をあやまらぬやう一同にさとし出來るだけ學生の登校をすゝめた、かくして盟休事件も近く圓滿に解決するものと見られてゐる

卒業生を送る催し



府內若草町私立淑明女學校では今春卒業する四年生をお客さまとし在校生の送別會を十四日午後一時から同校で催された。ダンス、童話劇、唱歌などいかにも女學生らしいやさしさのうちにやがて去る上級生に惜別の情を送り午後三時和氣あいあいのうちに散會した(寫眞は)

美しい乙女心
西大門署の窓口へ 第一高女生からの贈り物

十四日午前九時半頃第一高女の女學生が登校の途中西大門署の保安係の窓をあけて紙包を差出した儘飛んで行つたあけて見ると五十錢銀貨が十枚ある洋紙に美しい字で『哀れな人たちにあげて下さい』と書いてあつた、吉川署長はこの美しい心根に感謝して學校當局に御禮の電話をかけた、この金はその日の生活にも困る貧困者にわけてやることになつた

輕飛行機 新記錄
佛飛行家作る

【パリー十三日發電】佛國飛行家サレル、クアンタン兩氏は十三日當地飛行場で最小型の複座式四十馬力單葉飛行機を操縦し時速百六十八キロ二といふスピードで百キロを飛び重量二百八十キログラム以下の輕飛行機によるスピードの世界新記錄を作つた

列車代りに 十萬圓の飛行機
張學良氏の乘用

【奉天電話】張學良氏は昨年來自家用車であつたフオード會社の十四人乘フオード機を十萬圓(約十萬圓)で購入した今後北平奉天間の往復には一切列車によらず該機を使用すると

息子の嫁を横取した坊さん
强姦罪で懲役四年

將來自分の長男の妻となる條件の女をさいなむ坊さんの話—江原道春川郡春川面司一里清平寺住持李唯日(四〇)といふ坊さんにかゝる强姦事件は十四日午前十一時より京城地方法院山下裁判長の下に開廷、事實審理に入り長男李枝榮の妻となるべき車慶順といふ十三歳の少女を貰つたが被告は永年の獨居生活からこの少女に誘惑を感じ遂に自分の子の妻たるをかどわかすに至つたもので檢事は懲役四年を求刑、判決を二十日に決定して閉廷した

横領店員捕はる
新義州で

【新義州電話】去る二月四日主人より銀行預金受取方を命ぜられたのを奇貨として朝鮮銀行より現金百七十圓を受取りそのまゝ逃走した京城南大門通五丁目雜貨卸商昭田商店々員兵庫縣氷上郡柏原町生れ細谷福次(二〇)は九日滿洲方面に高飛びせんとして新義州通過中の列車で新義州署員に逮捕され取調べ中であつたが、同人は右現金を受取るとその足で京城驛より京仁線樽洞驛に下車、それより鳥致院大田、釜山、大邱、平壤等各地を廻つて內百五十一圓を旅費遊興費に消費してゐたこと判明十三日新義州檢事局に横領罪として送致された

ブルース夫人歸國

【アリマス十三日發電】イギリス貿易業者聯盟後援の下にロンドン南米間大西洋横斷飛行敢行の大膽な計畫を胸に秘めたイギリス女流飛行家ブルース夫人は訪日飛行艇に米大陸横斷飛行に成功して本日當地入港の汽船イル・ド・フランス號にて歸國した

秘密審理に入る

第二次間島共産黨金鐵山ほか四十八名にかゝる第三回公判は十四日午前十一時より京城地方法院金川裁判長、森浦檢事立會の下に開廷方正龍ほか二十四名の秘密審理に入つた

元檢事の位階喪失

【東京電話】全南光州府底里一二三番地正七位藤本昇は昭和四年十二月十六日〇〇罪で懲役八月に處せられたので位階令第八條第一項により位階を返上し十四日宮內省より發表された

麻袋に入れた 嬰兒の死體
新堂里の畑中で發見 不義の不始末からか

十三日午後一時頃府外新堂里の畑道に生後一ヶ月位の朝鮮人嬰兒を殺して麻袋にくるんだものを通行人が發見し直ちに所轄東大門署に報告したが、着衣などいやしからぬ點から女學生の不義の不始末らしく犯人嚴探中

滯空卅時間
霞ヶ浦航空隊の 飛行船新記錄

【土浦電報】三十時間の耐空記錄を作るため十二日午前八時より飛行中の霞ヶ浦航空隊一五式九號飛行船は阿波大尉以下搭乘員は隨分にもめげず悠々三十時間五十五分といふ記錄を完了して十三日午後二時五十九分折柄降りしきる雪の中に着陸した右搭乘員は健康診察で直に身體檢査を行つたが何等異狀はなかつた

受付は約半數
締切は今月一杯 兒童の入學期近し

京城府では四月の新學期から小學校に入學すべき學齡兒童の願書受付を一月十日から開始したが昨十三日現在の受付數は一千二百九十四人で豫定數二千四百人の約半數であり、府學務課では今月末の締切日迄に必ず屆出る樣希望してゐるなほ學務課では就學兒童の增加に對し十學級乃至十二學級の增加をなすべく準備を進めてゐる十三日現在の學校別受付數は左の通りである

日之出一二〇▲南大門一六三▲櫻井一一八▲鍾路八一▲西大門一〇〇▲東大門一三九▲三坂一八〇▲龍山一四九▲元町一三四▲南山八二▲未定(管外通學者)一六
▲計一二九四

行き倒れ

十三日午前九時ごろ府內三角町一一六番地先のさみくした小路に二十歳位の鮮青年が斃れてゐるのを巡察中の本町署金巡査が發見、警察醫をよんで取調べたが既に絶命してゐた、男は成日役といひボロのやうな上衣のかくしから二錢五厘と三十錢の質札と最後に京城府大病院施療券一枚が出て來た。屍體は府廳に引渡した

牛强盜は虚僞の申立

龍仁郡內四面松門里四の五〇〇〇は去る十日廣州の市場で牛一頭を金八十圓で賣りその歸途同郡南谷面の山道で强盜に襲はれたと龍仁署に申告したので當案同署では郡部隊を派遣し

夕ぐれの法廷
尻かくさずの强辯 ◇—强盜放火犯の裁き—◇

期日 十三日午後五時
場所 京城地方法院第四號法廷
山下裁判長係り、竈田檢事立會
被告 江原道寧越郡兩邊面石串里李〇錫(四八)
罪名 强盜放火窃盜脅迫

法廷正面際の電氣時計が漸く四時を告げてゐる。法廷には薄暗い夕暮の氣配。被告は前の長の前に立つてゐる。事件の發端は昨年二月十三日寄馬里の窓地に初まる。

裁『二月十三日辛在英といふ金持が仁寺洞路中の假小屋に立籠つて寢に眠してゐたとき被告は目出帽をかぶつてその假小屋に侵入したことがあるか』
被『……』
裁『その假小屋に侵入し辛に對して二千圓の出金を迫り若し要求に應じなければ辛家一族をみな燒殺してしまふと脅迫したといふがこの事實はどうだ』
被『左樣なことは絶對にありません』

被告の絶對否定は朝鮮法廷の一つの特色である、それは被告といふ被告が使ふところの常套手段である。裁判長は輕く被告の否定を聞き流しつゝ……

裁『しかし辛は證人調べにおいてその時『これから家に歸つて二千圓を用意しておく』と辭つてその場を逃げ出したといつてゐるが、しかもその時のことを思ひ出して非常に恐ろしかつたといつてゐる』
被『そんなことは一つも知りません、何か夢にでも……』

被告はあくまで白ばくれる

裁『しかもそれから十日たつた二十三日辛在英の家の松根庵にマツチをもつて火をつけてゐるところを家人に發見されたではないか』
被『……』
裁『幸ひ火は松根一軒壁をやいて鎮火したが……四月四日同里の辛應黙方に入り辛在英に對し金二千圓を要求してゐるから速かに持參するやう傳達してくれと脅迫したら』
被『命令などは絶對に致しません』
裁『若し自分の要求に應じなければ放火殺害すると右の被の上に書いたといふではないか』
被『そんなことは知りません』
裁『それはたしか被告であつたらう』
被『……』
裁『鐵槌などを腹の上に置くといふとは……』
被『それは鐵槌ではなく竹の棒です』

かう自白しつゝ被告は『そんなことは知りません』と否定する裁判長はなほもつぎつぎへと審理を進める

裁『五月一日同里の辛在範方に行き同家の妻を脅かして再び辛在英に二千圓をもつてくるやう傳へよと脅迫したら』

被告はこゝらへんから一言も發言しない

裁『度々被告が脅迫に來るので辛在範の妻が恐れて隣家にかくれ外に出なかつたといふ。それで夫と二千圓を要求されてゐる辛在英ら三人が相談して毎日每夜被告に對し警戒して張番してゐたといふ、六月二日被告は三人がゐる辛在範方に舞ひ寄り脅迫したが辛在英が『二千圓はもつてゐない。いま十五圓ある』といふや被告は『それを出せ』といつて强奪したら』

被告は徹頭徹尾否定しつゝその罪を下手な言譯を與へつゝ審理をすゝめて行つたがいよいよ窃盜に入り裁判長が『八月廿日酒泉里の鄭順方に侵入し米穀庫から白米一斗五升の小さな犯罪事實を』と問ふや被告は言下に……

『白米一斗をぬすんだのはほんとうであります、それから新川里で賭博したこともあります』と賭博と窃盜の罪をあつさり認める、午後六時審理を終り滿田檢事の論告あり、檢事は被告に懲役六年を求刑、被告は辯護官の口許を熱心に見守つてゐるが六年求刑に何等動ぜず飽くまで否定しつゞけて廷下のみちびかるがまゝに留置所に入つて行く午後六時過ぎ、法廷には春を待つ雪解けの夕の生暖い息がかすかに法廷のドアを叩いてゐる

あすの日曜は丁子屋へ
お雛樣陳列會…三階
春の新柄片側帶 新着陳列 つぼみ錦紗着尺 (二階)
日曜特賣品…各賣場

春永 ベルトラインデー 二月十五日
特價品
試食ビスケツト
一個十五錢

御宴會は 中山莊へ
明治町浪花館横 電本一四二〇

頭痛にノーシン

肺、肋膜には 心臓喘息には 獺肝
京城府太平通二 池田へ

日の出牛肉
勿論このまゝ召上つて美味最上の牛肉ですがなほすき燒に入れるか、又はライスカレー、オムレツ、ミンチ物其他小鉢物、ぬた、燒飯等の材料にするのも輕便で上手な利用法です

月経
特殊強力流經劑 サンガー
月やく止り御心配の御婦人方よ
發賣本舖 京都市山の内 衛生園
京城府京町三 京城支店

金牌受領
松風香油
本椿香油
大阪市西區靭中通一 三宅堂

男女○○の毛虱をこつそり退治の秘法
入浴前にイマヅ虱取粉を撒布して、すりこみ風呂にて洗へば、親虱は全滅します。卵が殘つてをりますから五六日後、もう一度退治すれば完全にとれます。一度に一錢以內の藥しかいりません。
尙イマヅ虱取粉は、名は虱取粉でありますが、毛虱ばかりでなく、綿は勿論。南京虫。蚤。頭の虱。油虫。衞生大掃除の際の虫退治。衣類書籍の虫除。犬猫の蚤。ダニ。鷄の羽虫。牛馬の虱。蠅。蚊除。庭木・盆栽の虫等、あらゆる家庭害虫を、ごく少量でわけなく全滅する、今津國理學博士苦心研究の、驚異的害虫藥であります。到る處の藥店にて販賣。但し効かぬニセ物あり。只單イマヅと御指定下さい。御家庭害虫の退治法は、大阪西區京町堀通二ノ今津化學研究所が相談に應じます。

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命裏
診察 土曜午マデ及ビ夕刻

きれいる
淋巴腺結核
グリグリに苦惱の方よ
和歌山縣 療腺專門藥院

差押不動産公賣公告
昭和六年二月十三日
京城府

京城美容學校
生徒募集
京城府明治町二丁目 校長 田中なを
規則書要二錢切手

末廣
京城明治町一ノ五九
向ふ十日間二割引
御宴會 御料理 すき燒其他一切
電本一三八〇番

初生雛
萬斎孵化場

綿
拾數年來にない安値
今がお買ひ時
岩見製綿所
支店 京城本町一丁目

池田の甘栗
內地へのお土産とお贈りものは甘栗に限ります
京城驛前 池田商會

赤ちやんに一番よい國産の粉ミルク
キノミール
回想—
ねんねの唄と キノミールのお乳!

母とも儀豫て病氣の處養生不相叶十三日午後四時死去仕候間此段御知らせ申上候
追て告別式は…
嗣子 瀬戸恭俊
男 潔
男 雄夫
親族
友人

全日本對在留外人ラクビー戰 全日本オールドボーイス對日本在留外人チームとのラ式蹴球戰は十一日午後二時半より神宮外苑の競技場において擧行された。前半において日軍トライ一、ペナルテイーゴール一回、外人軍ゴール一回を入れて六對五後半において外人軍再びトライゴール日軍トライ一回遂に十對九で外人軍の優勝に歸した（寫眞は前半日軍最初のトライ球を『シツカ』と地におさへてゐるのが東大の提君）

青少年と春の危機

親は子にエネルギーの適當なはけ口を與へよ

◇…倉橋惣三氏談

◇…冬の陰鬱な空氣は去つて早や春の木の芽は水氣を含む期節とはなりました。この期節過ぎて若門月の頃になればすべては溌溂たる意氣に燃え、内に動きかけてゐた精神も。この頃は主として外的に衝動を促して外界への關聯を求むる傾向が著しくなるので事物は積極活動的になるのであります。

◇…これに伴つて肉體的な或は精神的なエネルギーはその發散場所を求めて止まずこゝに適當なる發散場所を得ざれば往々にして常道をはづれ誤つた行動を惹起せしめることが多いのであります。特に青少年の精神的變化は多分に期節的影響を受けること著しく、冬から愁めて春の温かい日に觸れた時の變化は又一年中でも最も重大なる時で父兄達はこの一年中の危機に直面する少年に對しては萬全の策を取らねばなりません

◇…青少年は體内に生産されるエネルギーを靜かに保持して置く事は出來ず常に外的反響を求めて止みません、從つて兩親はその適當な捌け口を子供に與へてやらねばなりません。適當な捌け口といへばスポーツがあり、登山、遠足等があり、高尚な遊戲娛樂があります

◇…然し又一方には多くの青少年は學校卒業、入學、進級等の學究への努力を要求される時ではありますが、これはエネルギー發散所として適當な勉强ならばよいがこれが過度に過ぎては反つて精神異狀を來たす恐れがありますからその程度を誤つてはなりません

◇…子を持つ親は如何にこの期節の影響が子供に重大であるかを考慮して、平常の如き、たとへば冬の鍛錬そのまゝを春の日に持つて來て子供にほどこしては恐ろしい結果にならんとも限らないから常にきびしかりし親でもこの頃だけは子供の氣持を充分に呑み込んでやり、子供に對する監督はその緩急よろしきを得なければ青少年のエネルギーの向ふ所眞に恐るべきものありと知らねばなりません

老人の食物は……

何故老人は菜食が良いか

＝特に腎臓保護の爲　若い間は菜肉混食＝

野菜を澤山食べるがよいか、肉類を豐富に攝るがよいかといふ問題は、要するに年齢によつて選ぶべきものである。すなはち發育の盛んな時代には各種の榮養素を要求する爲めから決して一方に偏する事なき様心掛けねばならない。そこで發育盛りの少年期には消化しやすいもの、特に蛋白質、無機質およびエキス分に富むものを攝取すべきである。すなはち第一に肉食を閑却してはいけない、同時にビタミンを豐富に攝取することを忘れてはならない。次に盛年期には肉食菜食兩者の混食がこの年ごろにおいても必要である、盛年期から一方に偏する攝取法を行ふのは保健上よろしくない。壯老期に入つてからは肉食を避けてむしろ菜食を主とするがよい、何故かといふと、腎臓の保護を要する、特に血管および腎臓が弱る時代であるから、肉食は害があるのである。大體右の方法に準ずればよいのであるが、世によく菜食主義は長壽などといふのは決して子供時代からの菜食主義ではなく、右の理由によつて、盛年期までは菜肉混食により老年におよんで菜食を行ふ方がよいのである。つまり老年において肉食しない方が保健上よい事を示してゐるのである（東京榮養研究所調）

斯様にして……

何より腹八分に辛い物等は禁物

老人の食物量は壯年時代より少くする方がよいのであります。ないけません。まづ榮養の分量は壯年の人の約八割位が適當とされてをります。即ちおよそ二千カロリー位がよいのであります、腹一杯に食べないで、つねに七八分位に食べる事を忘れてはなりません、蛋白質は一日五十グラム位が適度であります。肉類や魚類は一日一回食べるだけで結構であります。肉類を澤山食べるのは老人に何故よくないかといふと、老年になると、腎臓の機能が弱るものであるからであります、それで肉食より菜食がよいのです。勿論澱粉や脂肪は必要ですが、それはむしろ肉類や魚類から攝らないで、バターだとか、卵黄、或ひは牛乳やクリーム、チーズ等のそれで代用する方がよいのです。何れにしても消化吸收のよい食物を選ばねばなりませんが、消化がよいからといつて澤山食べるのは勿論禁物であります。味覺を刺戟するやうな調理を必要とはしますが強い辛味や香料の使用は禁じなければなりません。よく老人に限つて辛い物などを欲しがる人がありますがよい事ではありません（赤十字社より）

初老の人は野菜海藻等を

斯様な献立は動脈硬化になる

吾々は脂を取れば自然動脈が硬化してしまふのは免れ難い事であるが、それは食物によつて避ける事が出來るのである。ところでどのやうな食物を用ふるがよいかといふと、初老の頃から肉食を避けて菜食を豐富にするのが何より必要である、野菜類や、果物、特に海藻類は動脈硬化の豫防上大きな効果を與へる若し次のやうな献立によつて調理したものばかりを食べてゐるとすると、動脈硬化になつてしまふ、すなはち

朝食—御飯、牛蒡玉子、豆腐味噌汁

合計｛蛋白質　脂肪｝　一九八　四八九

晝食—御飯、野菜甘煮、鰤照燒

合計｛蛋白質　脂肪｝　二三六　四八三

夕飯—御飯、赤貝と胡瓜の酢の物、里芋と鶏肉のそぼろ煮、清汁、刺身

合計｛蛋白質　脂肪｝　四三一　七四二

右一日總量｛蛋白質　脂肪｝　九二二　一八七九

つまり右の一日分献立は動物性の食物が多くて植物性のものが、少いのである、なほ動脈硬化にしやすい食物の種類としては一般に穀類、味の強い物、野菜、果實、海藻類の攝取が少かつた場合、肉魚類の濫用、肉汁や肉スープ肉および魚の煮出汁などを澤山用ひること、悪に過ぎ、美食、酒類、喫煙等によつて起るのでこれ等を努めて節する必要がある（榮養研究所）

試驗地獄

頭の健康を保持して　難關を見事に突破せよ

毎年ながらも試驗地獄は學生諸子に取つては試練の峠であり、親達にとつては忌はしいものであります。さりとて今日の處これを突破せねば自己の思ふ道には進めないのであります。こゝに最も必要なのは腦の健康を保つ事であります。頭腦の明晰はこれを直ちに證する事は出來ないのでありますが、腦の保健といふ事は誰にも可能な事であります。この腦の保健あつて頭腦も進歩し明晰になり得るのであります。然らば如何にすれば腦の保健を得るかも記してみませう

一、規律正しき生活をする事、

一、頭を休めるには海邊より山地や温泉場の方がよろしい、

一、熱過ぎぬ温浴、冷水浴、冷水摩擦

一、他人の批評を余り氣にせぬ事その批評が當つてゐたら參考の程度にし、馬鹿々々しければ早速忘れること

一、取越苦勞は却つて失敗の基、相當考慮したら躊躇なく決行すること

一、私心なく少さなことに煩はされず一意勉學に勵めること

一、心の平和と精神の滿足とを常に懸ずべきこと

一、自己の力を信頼すること、勇者はおくれず、智者は惑はず、人間何ごとも氣を強くするに限る、氣を強くすれば天下何ごとか成らざらんであります

體温計に注意

種類によつて適宜に扱ふ事

◇感冒が大流行してをりますが、少々勢ひが出たと見たら、熱度を知るためにどこの家庭にも體温計を備へて置くがよいと思ひます。先づ體温の高さを見て病勢を知り醫師に報告するのはよい方法です

◇體温計には數種の種類があり、舶來品でなくとも和製品にもよい品があります。粗製品でない限り差があるにしても、問題にすべき程のものではありませんから、相當よい物とされてゐる物を用ひます。

◇體温計にはアルコールを用ひたものと、水銀を入れたものとがありますが、どつちがよいかといへばアルコールの方はくるひがおほいので、水銀體の正確さがありませんから、これだけは心得て置く必要があります。

◇たゞ計るには十分間はさむべきもので、五分間或は二分間位でも計れるものがありますが、その時間の長いのは決して不正確といふ譯ではなく、それだけの時間はさんで初めて精確を示すのであります。

◇使用の場合は何れの體温計でもきつと水銀でもアルコールでも振りおろしてから計るべきです。でないとそれ丈け高度を示しますから、びつくりさせられる事があります。振りおろす時にはよく物にぶつけやすいものですから、破損せぬやう注意せねばなりません。

雛人形陳列會　開催中　三中井

喜怒哀樂の感情は何故に

これに打克つには……

感情 といふものは嬉しさも、哀しさも決して同じ強さを持續するものではない。きつと時間によつて雲消霧散するのが例である。感情のうちでも明らかでない處の喜怒哀樂の感情に支配されてつねに苦虫噛んでゐる又は質朴な人の態度とはいひ難いのである。この點をよくのみこんでさへゐれば、煩悶は立派に訂調されるものである。

心配 には二つの種類がある、すなはち、何か事に當つて、心を勞するのは智の働きによるものであり、只徒らに狼狽するのは情に支配されて起るものである。次に憤怒といふものは誤解によつて起るのが例となつてゐる。それでお互の意志の疎通をはかる事によつて怒る余地は無くなるのである。

憤怒 は不滿を感じて起こるものである。歡喜は滿足と共に起る。なほ恐怖心といふものは不安を感ずる事によつて起るものであるが、人間生活は恐怖の種子ならざるはない、それで恐怖を克服するもつともよい方法はすべてを恐怖するにある。

人間 現在の苦痛よりもむしろ未來を憂慮し、それが爲めつねに煩悶を重ねてゐる場合が多いものである。勉强する事は必ずしも身體に害はおよぼさない、努力丈け働かす勉强は害はないが、それが苦痛だしさを伴ふために感情が動搖して害を被るのである。（安井洋氏談）

お産の前兆　簡單に豫知

お産の前兆はどうしたら判るでせうか、それは少し經驗がありさへすれば判るもので、假の都合で少し早目の時もあれば又少し遲れることもありますが、大抵は妊娠中の經過の具合を産婆が見れば幾月何日頃といふ事が判ります。なほ本人がこれを豫知するには臨月に迫つてから厠へお出になるとき、

清水次郎長に扮せる　市川右太衛門

失火した「時の心得」

◇…寒い季節には火に親しむ關係上、自然失火を起しやすくなります。その際にはあはてずに消防の處置を取らねばなりません。それには大體次の様な方法をへいぜい心得て置くがよいのであります。

◇…先づ障子に火が移つた場合には、箒目を水に浸して叩き消します。襖掛けに火がついた時には、この方法を用ひます。疊掛けに火がついた時には、帶に十分水を浸して内部をかきまはして消し止めます。

◇…煙草や行火が焦げはじめた時には、蒲團をまるめて密閉します。油や油鍋の引火した場合には木の灰、土、砂、鹽、うどん粉を投げこめば消えます。糯米揚の鍋には青菜を投げこめば消えます

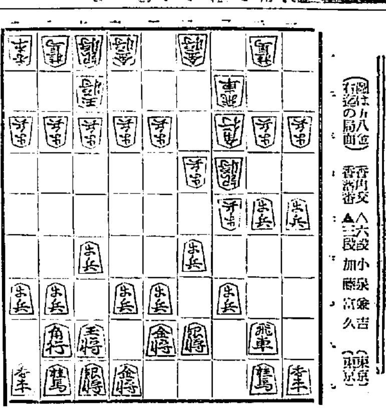
◇…若し着物に火がついて生じた場合には毛布か蒲團又は外套のやうなもので、くる〳〵と包みまはし、押し倒してもみ消し、早く手當てを施します。着物を脱がせるよりこの方が早手廻しです。

◇…ガス漏洩の場合には元のコツクを閉め、蛇管の漏所に布切れを巻きつけるか、石鹸を塗りこむのもよい方法です、電氣の漏洩の場合にはスウイチを切る事、機械の發火の場合は 重曹十封度を稀削八ガロンにまぜてふりかけます

◇…何れの場合でもあはてない樣に、落ちついて消火しなければなりません、石油の火に水をかけてはいよ〳〵燃えひろがりますから、油の消し方によらねばなりません。

將棋新手合（二）

於東京市日本橋　香西太將棋場　飛落（東京）▲六段 加藤 治郎　△四段 小泉 兼吉（東京）



（第十八合　行進の局面）

▲加藤氏　ナシ

△九四歩　▲九六歩　△五二金左　▲四五歩　△同　銀　▲一四歩
△同　歩　▲同　香　△三四銀　▲三五歩　△一六歩　▲一六飛
△一六歩　▲同　歩　△一七歩成　▲同　桂　△三七歩　▲四七銀
（以下次號）

溝呂木七段講評（下手）九六歩と、端歩を受けて置くのは後に至つて仕掛けの味があるから肝要である

（上手）四五歩と突き、四筋から挑戰するのは、此の陣形の時は定法である

（上手）同銀は、此の場合已むを得ない手である

（上手）三四銀引きは、端の仕掛けを良く受く意味合である

（下手）一三歩打ちは、攻撃の手筋である

（上手）一一歩と受けては、定跡通りとなるので紛れを希待する意味で一六歩と打つのは至當である

（上手）三七歩打は、此の模樣の時は無理である、茲は直に四五歩と突く處である

麻雀界

明治町マイホーム倶樂部では來る十六日午後六時半から同所で例會を催す、三荘戰、會費七十錢、賞品一卓一人の割

牛肉の天ぷら

（材料）牛肉百二十匁、ゴボウ（小）一本、メリケン粉四十匁、醤油四勺、砂糖八匁、酒四勺、ゴマ油

（料理法）まづ牛肉を薄く切ります、ゴボウは皮をむいて皮をこそげ落として、水にしげらくつけておいて、あくをぬきます、次にメリケン粉を大きな器に入れ、この中におろして金でゴボウをおろします。できましたらそこへ水少々を加へて醤油の天ぷらの衣位にどろ〳〵にします別にゴマ油を煮立て、牛肉に衣をつけて揚ますちよつとおいしくいたゞけます。それから注け醤油は酒を鍋に入れて煮立て醤油と砂糖を加へて煮立てたものです。

新興商會開業

元京城府書記であつた淺井新城氏は今回府内黄金町三龍市停留場前に京城藥種商會を開店したニンニクの諸病に効果あるは良く知られて居るが、店販賣の藥價は少しの臭味もなく殊に胃腸の弱い人婦人病花柳病、ヤケド、キリキズによく保健上百パーセントの効果があると、定價は百グラム入（一週間乃至十日分）一圓五十錢

JODK　十五日（日曜日）

午後〇時三〇分　氣象概況、各地天氣實況

同〇時四〇分　謠曲「伏木曾我」　岡崎旭幸

同一時一〇分　新作長謠集（レコード）

同一時三〇分　西道雜歌
一、愁心歌二、難逢歌三、アリラン四、巫女唄　安鶴花

同三時〇分　ニュース

同六時四五分　ラヂオ體操、今晩のプログラム發表

同六時〇分　少年映畫物語（東京）「博多囲丸」　南龍夫

同六時三〇分　映畫物語（京城）「心の影」　成　声鶴

同七時〇分　ニュース、翌日のプログラム發表

同七時二九分　義太夫の夕（大阪）
一、伊賀越道中双六　彈語り　竹本小仙
二、菅原傳授手習鑑「櫻丸腹切の段」　淨瑠璃　竹本叶太夫　三味線　鶴澤綱造
三、雲雀山古跡松（文楽座より）「中將姫雪責の段」　淨瑠璃　竹本土佐太夫　三味線　野澤吉兵衛　胡弓　豐澤新之助

同九時三〇分　氣象概況、各地天氣實況、時報

忠南大田　名物　リンゴカステラ　中田堂

15日　公設市場小賣値段

▲標準白米一キロ二三〇▲一等白米同二二〇▲銅鍋一號一ケ一〇〇〇▲同二號同八八〇▲同三號同六五〇▲同四號同五五〇▲同五號同三五〇▲瀨戸引洗面器十七吋同三三〇▲同十六吋同二九〇▲同十五吋同二四〇▲同十四吋同二〇〇

月やく　安全流下の專門藥　御心配無用
氣分惡しく人知れず惱める方に少しも害なく安全迅速安全に流したやすく服用の目的を達す專門藥あり アリフレタ無効藥に失敗し手當の方法にお困りの方はドマリの月數を詳記にて御手紙でお問合せ下さい多年の經驗により御安心滿足のできる樣委しくお知らせいたします
大阪東淀川區
辻野みさゑ
電話二〇〇番　振替大阪二九四二八番
ニセモノ御注意　最近人迷せの無効藥多し藥の選定を誤る勿れ

珍花
ばら、つゝじ、菊、種子球根類、果樹、庭園樹、生垣樹、植物紹介目録（無代進呈）
兵庫縣川邊郡中山
養盛園植物場

株式會社　漢城銀行
本店　京城府南大門通一丁目十四番地　電話光化門長七六〇番　振替口座京城二二〇〇番
取締役頭取　白完爀
專務取締役　堤永市
支店　南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町、本町

高級の事務服
男子用　洋服用、和服用　黒特品朱子地…二、五〇〇　黒綾朱子地…二、〇〇〇　事務用腕カバー朱子…四〇〇
婦人用（最新形）　純毛半絹セール四、八〇〇　黒特品朱子地一、九〇〇　ナフトール新綿…一、八〇〇　色朱子　…一、五〇〇
府内　御報持參　地方代引
京城府長谷川町一〇三　高野製作所被服部　電話本九一一・二三六　振替京城一六六〇番

芳香ある糖衣錠　滋養、殺菌、強壯　三拍子揃つた
にんにく製劑　アルリー
にんにくは藥草の王　アルリーは保健の鍵
清川醫學博士推奬

アイデアル白粉　五色固煉
お顔の生地によりお好みにより思ふ樣なお化粧は五色の固煉
白　肌　クリーム　ローズ　ミドリ
色　肌色　色　色　色
東京　高橋東洋堂

ち　疾　痔　肛門病　全般
院長創製　藥劑療法科　太陽燈療法科　開設　各等入院
小倉肛門病院
小倉市　明治町（九軌本社前）　電話大八三番

朝鮮名物の一つ

土産品として最好適品（化粧箱二ケ入）
發賣元　桑田商店

新注射藥の發見
淋菌溶解療法
必ず全治する藥品で再發する事なし
淋疾菌の繼續として斯界に有名なチエ製藥は多年苦心研究の結果今度いよ〳〵淋菌を溶解死滅する特殊の注射藥（THYROCHIRIN）チロチリンA・B及び（GONOTHYD）ゴノチ…の發見に大成功し非常な評判となつてゐる。今般此藥は發賣者たる當局へ大難病を是非注射するたがり少し注射するよりも淋菌が溶解したる性により數時間後には尿道表面の淋菌が皆溶解するので數十年來の頑固なる淋疾でも短時日に根治が出來るしかも再發すると絶對になく、キ…界の藥理學的になつて居る。現に京城ではチヱ京城診療所を始め其他數多き醫師の御愛用を…今や京城で治療を受けてゐるが現に角本注射藥は係りに早く且つ完全に根治する…的効果あるので醫家も患者も共にその奇蹟…（文獻と治驗集は京城明治町二ノ一〇三番地チヱ製藥京城支店へ）

神經痛はチエコール一瓶分で解決す　チエコ
淋病專門　チエ製藥附屬醫院　チエ京城診療所
京城明治町二ノ一〇三（京城郵便局北隣）　診療時間　自午前十時半　至午後九時　電話本局二三五三番

安産のために　ワダカルシユーム錠
緒林醫學博士推奬　片瀨醫學博士監修
母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ
發賣元　大阪道修町　和田卯助商店
片瀨博士述說明書進呈

感嘆!!感嘆!!なる程頭痛によくきくノーシンだ

流感の折柄に付
一、暴飲暴食するな
一、夜更し、夜氣にあたるな
一、ねつ、頭痛にはスグ手當を怠るな

ハカリ印の　ヘブリン丸
かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、副作用なく、穏やかにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります
二十錢（三日分）より。各藥店にあり
大阪市　參天堂株式會社　北濱發
311

標商登錄　許特專賣
國產
愛知醫科大學御常用品　610BATH HAP
六一〇バスハップ　◎全國に模範六一〇バスハップ湯あり　特約店又は百貨店、一流の藥店にあり見本附呈
婦人病、痔疾　動脈硬化、胃腸　皮膚病、流感　其他
症狀證　ドイツミン發賣元
名古屋市　武藤延鍾藥品部

生糸需給の前途
樂觀される

アメリカの一月中の生糸消費は六萬俵内外に達するものと豫想されてゐた。所が四日いよ〳〵發表されて見ると、五萬六千俵に過ぎなかつた。これが爲當日のニューヨーク定期生糸相場は十ポイント方慘落した。

これは期待が大き過ぎた爲めであつて、決して生糸消費の前途に暗影を投ずるものでない。大體は依然好調を續けてゐる――

(單位千俵)	本年度	昨年度	一昨年度
七月	四〇	五二	四一
十一月	五七	五一	四八
十二月	五五	四四	四九
一月	五六	五八	五七
累計	三六八	三七四	三四〇

消費の前途

更に前途の見込みに就て見やう昨年度は一般財界の不況と生糸相場の動搖で四月以降消費激減し、六月には遂に三萬俵臺を割れを示した。

然し本年度はそんな事は全然豫想されない。これは一般財界が徐々乍ら回復に向つたのと、生糸相場安の爲である。假りに一昨年度程度の消費があるものとすれば、本年度の消費累計は六十萬俵を突破し、空前の多額を示すことになる――

(單位千俵)	七―一月	二―六月	合計
一昨年度	三四〇	二四五	五八五
昨年度	三七五	二一二	五八七
本年度	三六七	×二四〇	×六〇七

×印は見込

支那糸の減少

次に輸入高に就て見やう。昨年七月以降本年一月迄七ケ月のアメリカの生糸輸入累計は三十九萬一千俵―昨年度より一萬二千俵減―その内譯を見るに日本糸は三十三萬六千俵で昨年同期より三千俵減に過ぎないが、支那糸は九千俵も減つてゐる。即ち―

(單位千俵)	本年度	昨年度
日本糸	三三六	三三九
支那糸	四六	五五
其他	九	一〇
計	三九一	四〇三

これから見ると一時懸念された支那糸の競爭も恐るゝに足らない事が判る。支那糸は同國製糸業の不況と日本糸の相場激落で追詰つて大して問題にならない。

日本糸の需給

斯くて本年度(昨年七月より本年六月末迄)の日本糸の需給見込は大いに改善されるに至つた。

昨年度は日本の増産、アメリカの消費減で年度末の世界(日本除く出港、ニューヨークおよび輸送中)の在荷は九萬三千俵の激増を示し、遂に十餘萬俵の減産を餘儀なくされた。

然し本年度は内地の減産に加へて、アメリカも消費増が豫想される。即ち本年度の日本糸の生産高は六十萬俵見當の見込で、これから内地消費豫想三萬五千俵を差引くと、市場出廻りは五十六萬五千俵見當となる。昨年度より三萬五千俵減である。

一方昨年七月より本年一月末までのアメリカの消費は三十一萬一千俵、昨年度よりは一萬一千俵増だが、今後の増加が豫想されるので本年度の累計は結局昨年度より多額を示すであらう。蓋し昨年度の後半期は支那糸の進出と財界の動搖で日本糸の消費が激減したからである。假りに今後一昨年度の消費があると見れば、本年度の累計は左の如くなる―

(單位千俵)	七―一月	二―六月	計
一昨年度	三〇七	二一五	五二二
昨年度	三二二	一六三	四八五
本年度	三一一	二一五	五二六

かつヨーロッパの引取りも増加してゐるので、本年度の日本糸の需給統計は大いに見直すであらう左記はその需給豫想である。

(千俵)		本年度(豫想)	昨年度	一昨年度
△供給	持越	一六九	七六	七七
	出廻	五六〇	五九六	五五一
	計	七二九	六七二	六二八
△消費	米國	五二六	四八五	五二二
	其他	三〇	一三	一七
	計(世界)	五五六	四九八	五三九

鐵道と自動車の競爭は益々激烈
相互に蒙る打撃は甚大で 統制は刻下の急務

鮮内の自動車營業は最近著しい發達を示して、その營業哩數は一千八百哩を超えて、國有鐵道および私設鐵道の延長哩數の約八倍に達し、交通運輸機關としての機能を發揮しつゝあるが、その半面において、自動車と鐵道との競爭が益々激烈になつて來た。即ち自動車は短距離の旅客および小量特殊貨物の輸送が本來の機能であり、また鐵道は長距離の旅客および大量貨物の輸送がその性質であるに拘らず、兩者の無用の競爭が多く國有鐵道も可成り競爭の影響を被つてゐるが、殊に私設鐵道は未開發の地に建設する關係から、當初より多大の利益を收めるとは困難であり、また運輸轉の施設にも限りがあつて、鐵道線路との併行道路において自動車營業がある場合は必然的に競爭して、相互に經營困難を招く現狀である。現在競爭線となつてゐる區間は左の通りである(數字上欄は鐵道旅客一人當り賃金、下欄は自動車旅客一人當り賃金、單位圓)

區間	鐵道	自動車
▲國有鐵道		
平壤順川	〇、七三	一、〇〇
中和平壤	〇、二八	〇、三五
瑞興新幕	〇、二一	〇、三〇
京城仁川	〇、三五	〇、三〇
大邱浦項	一、九五	二、五〇
大邱慶山	〇、二五	〇、五五
裡里全州	〇、二一	〇、三〇
松汀里光州	〇、二〇	〇、三〇
咸興今南	〇、二四	〇、三五
孟中里博川	〇、一六	〇、二〇
▲朝鮮鐵道		
鳥致院忠州	二、二五	三、四八
鳥致院清州	〇、三一	〇、四〇
金泉醴泉	二、二三	二、五五
金泉尚州	〇、四〇	一、二〇
尚州醴泉	一、四一	一、五五
店村醴泉	〇、八一	〇、五五
馬山咸安	〇、四六	〇、六〇
班城晋州	〇、八一	〇、五五
沙里院東海州	二、二三	二、六〇
載寧東海州	二、二四	二、三五
信川溫泉載寧	〇、三五	〇、四〇
信川水橋	〇、四〇	一、一八
▲南鮮鐵道		
天安溫陽温泉	〇、四〇	〇、五〇
▲价川鐵道		
新安州价川	〇、四七	〇、五五
新安州安州	〇、三〇	〇、三〇
▲新興鐵道		
新興松興	〇、三九	一、〇〇
▲京東鐵道		
水原利川	一、三〇	一、四〇

なほ旅客運賃は大體において一哩當りが國有鐵道二錢九厘、私設鐵道五錢、自動車七錢四厘となつてゐるが、線によつては私設鐵道と自動車との運賃が略等しいものもあつて自動車の打撃を甚だしく受ける私設鐵道も多く、また貨物運賃は一例を米にとり廿哩輸送とすれば一噸當り運賃は國有鐵道六十五錢、私設鐵道一圓三十錢、自動車三圓二十錢となつてゐるが、鐵道は發着驛までの集配料を要するに反し、自動車は戸口から戸口までの輸送の便もあつて、これがため鐵道の蒙る打撃は可成り甚大で、國有鐵道においても京城仁川間の貨物は漸次自動車に奪はれる趨勢で、鐵道當局も頭を惱ましてゐる併し自動車業者が鐵道との競爭、或は同業者との競爭より受ける不利は一層甚大で、全南の一路線のごときは六營業者が猛烈なる競爭を續けて共倒れの憂目をみようとしてをり、なほ各道の自動車營業に對する方針も一定せず、一哩以上の貨物積載を許さぬ取締も弛かになり勝ちである。これがため鐵道當局は兩者が無用の競爭を避けるため協定し、朝鮮鐵道會社が一部で行つてゐる如く、その鐵道背面區域の連絡を自動車に當らしめて連絡旅客の多寡に應じて鐵道賃金の若干率を交附する等の協定を締結する外に、兩者の性質と機能を明かにし無用の競爭を除去すべき統制を圖る必要を生じて來たといふてゐる

米穀倉庫の出庫漸く終熄
舊正手當も一段落

米穀倉庫の出庫は、舊正手當の關係で、一月以降漸増の傾向にあり、殊に仁川の如きは、一月十一日には、入庫米二十萬八千百八個あつたものが、一月三十一日には約四萬個を減少して十六萬四千三百六十二個となり、その後引續いて相當の出庫を見たほか、群山、木浦、釜山の各支店もかなりの倉出し數量を示してゐるが舊正月の手當はすでに一わたり終つた模樣なので最近は出庫も一服の姿を呈して來た、仁川の出庫が群を拔いて多かつたのは、直ちに處分出來る玄米が多量に保管されてゐたことや各地定期の受け渡し米として引出されたこと等にもよるが、今後は米貸金利も引き下げられたし、又舊正月當の處分遲れ米等もある模樣なので、入庫も盛況を呈するのではあるまいかと想像されてゐるなほ二月十二日現在の各地在庫高は次の通り(單位個)

鎭南浦一八六、五〇九、仁川一〇二、六八七、木浦三三、七二九、釜山六一、五九四、群山五三、六四六

創立準備を整へ
本府の諒解を求めて置く 仁穀の取引所出願問題

【仁川電話】仁川穀物協會の會員組織の米穀取引所出願問題について加藤、直野正副會長はじめ役員七氏は十三日午後七時から協會樓上において仁取合併反對運動の中心たる公認穀物協會幹部吉木、大井助役の三氏と秘密裡に會見したが、協會側から米穀業者として萬一の場合に備へるため豫め創立の準備を整へ、本府の諒解を求めて置くことに決定し、取引所令の發令を見るまでは出願しない模樣である

豫定通の着工困難
朝鮮一の昭和水利 完璧を期す東拓の地質調査

昭和水利の設計については、朝鮮一の大工事だけに慎重の上にも慎重に本府と東拓で案を練つてゐるが、堰堤の位置をどこに決めるかについては本府と東拓の意見が容易に一致しない模樣である、即ち本府側は、當初の豫定工費二千八百萬圓を以て、理想位置である北倉に堰堤を設けたい意向であるが、東拓の調査によると、理想位置は石灰層の軟質地盤で、百尺以下も掘り上げなくては硬質地盤に到達しない、從つてこのまゝ工事を進めるとすれば工費も勢ひ嵩むことになるので、到底豫算では間に合はないと見てゐる、かくて豫定の地位は、豫算と地質の板挾みになつて動けないことになつてゐるが、先に安寧水利の苦い經驗もあることなので、東拓では設計の完璧を期すべく應原技師總動員して調査を進めてゐる、併し地質を決定するだけ年内中に完成することは困難な模樣なので、結果、昨年の秋に調査を終り、本年の九月から工事に着手するといふ當初の計畫も稍怪しくなり、來る九月分から工事に着手することは全く望みがなくなつて來たらしい

一月中對內地貿易
移出入共減少

一月中の朝鮮對內地貿易の概況は移出は二千六百九十三萬二千八百十九圓にして前年同月に比し四百三十五萬九百二十九圓、移入は一千四百二十一萬一千八百二十二圓にして前年同月に比し四百三十萬五千四百四十六圓の減少を示したが移出入價格港別は左の如し(單位千圓)

	移出	移入
仁川	三、九四〇	二、九四三
京城	八	六、五五七
群山	二、五〇九	五、四四四
元山	二、六二	九二七
城津	二二四	二八
清津	六二〇	三、三二一
雄基	一六六	一、七八
釜山	八、四三三	五、八一五
木浦	一、七六六	四三三
大邱	三	一六五
新義州	[illegible]	一六〇
龍岩浦	三、四三五	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	三四八
平壤	[illegible]	五〇五
その他	五、五四〇	八七六
合計	二六、九三二	一四、二一一

穗落

若い娘めと國粹會員が同居してゐる樣に始終仲の悪い、運送界では、運計の解散問題に一しきり賑はつてゐる▲非合同派では解散が不成立となれば面目丸潰れといふ譯で各地株主に明頭自發解散に向つて邁進してゐる▲一方朝運では勝手になれと超然たる形▲解脫した綿糸の樣にすましてゐる、最後のドタン場で、見苦しい慌て方をしない用意が肝心▲米價暴落低落の昨今が底る不景氣だか、移出は相變らずの盛況、二月上旬の移出高は卅五萬石▲前年より十七萬石の激増だ、丁度病人に食物カッチョウを與する片端から下痢して仕舞ふに往作はない、▲といふて移出制限を取らない以上出る米を防ぐ譯に行かない要は鮮米關係者の自覺を待つのみだ

海外經濟電報

倫敦銀塊	二片八分一
米棉	變らず
印棉	變らず
スチール株	一四五弗八分三
アナコンダ株	三七弗二分一
日米爲替	四九弗一六分七
英米爲替	四弗八五仙三二分一
紐育銀貨	二六仙八分一

鮮銀券(十三日) 發行高 八〇、四六六 正貨準備 三二、一〇一 [illegible]

日銀銀行(十三日) 發行高 一、一〇四、[illegible] 正貨準備 [illegible] 保證準備 [illegible] 貸出高 [illegible]

東京コール(十四日) 翌日拂 九厘乃至一錢一厘 無條件 九厘乃至一錢一厘 普通 九厘乃至一錢

鮮銀帳尻(十三日) 發行高 八〇、四六六 正貨準備 三二、一〇一 保證準備 [illegible]

殖銀支店長異動

殖銀では十四日支店長異動を左の如く發表した

西鮮金融課長代理 堀池隆次郎

晋州支店長を命ず 檢査役 種子島蕃

商業金融課長代理を命ず

三菱銀行据置

【東京電報】三菱銀行は三月五日總會を開き昭和五年下半期利益金處分案を附議するはずであるが配當は一割据置きである

▲手形交換高(十四日) 枚數 二、九七七 金額 一、二一七、三〇六、〇〇〇

鮮銀對外爲替建値(十四日) 對英 二志〇片八分一 對米 四十九弗八分三 對支 一六五両丁度

株式
無材料に次第弱り 買氣一服の形

前場 今朝は諸材料の保合と市場ガスレ狀態もいちさゝか緩和されて來たので、阪地の堅調を示現し結局東新百十四圓二十錢と前日の引値に比して十錢がつけられた、即ち前場は次第弱りのランカシャ紡織爭議解決說伸力を甘く寄付き、東新百十四圓十錢と小口の止値に比して東新は一圓安、大新は七十錢安であつた

後場 前場次第弱りの襖先、後場は阪地の鈍りなきを移して東新百十四圓丁、大新は四十七圓二十錢と不味に寄付き、引續いて阪地の小甘さとランカシャ爭議解決說から人氣引立たずチリ貧步調を辿り結局別掲の如く引けた

穩健步調好感

京株市場は前日來出超、諸銘品一齊好勢、紡績株式の漸騰等の好材料を保ちつゝも東角伸び悩みを示してゐるが、これは昨年來東地の買方が頗る熱心に買進み、買持つた結果として買漲取の狀態にあり今なほ可なり數量の因果玉を背負こんでゐるために高値を狙うてはすかさず外さんと企てゝゐるのと、今一つは依然として滞退を示さない關係から斯、も活氣の商狀を呈するものと觀察されるが、强氣筋は一本調子に氣直りを望み得る時代ではなく、整理時代の相場として商鞘に前途の光明を目ざしつゝ進むべきで、人爲的に爆發を演ずればその反動も必至であるが、現在の如く漸進的に堅調を辿つて行けば反落の惡念もなく、好調を持續するものと見て樂觀してゐた

京城府明治町二 秋田株式現物店 電話本局 長五〇一 二四八〇

一思案商狀

今朝は利喰一巡、買ひ一巡といふ形で諸材料の弱含み保合に一と思案商狀を示してゐた。東新株も從つて無精力たるをまぬかれず小口商内のみに推移して、德泰、松山筋が賣つてゐた位で出來高も三百六十枚であつた、他大新は松山筋の賣、德泰買の十枚の賣買あつたのみで以上の手口は左の如くであつた

東新 賣方 德泰一〇〇松山一〇立山六〇西野四〇▲買方德泰一一〇代前一〇〇新田五〇德泰四〇田中進三〇

東新不足緩和

連日步の重荷から七、八十錢方の上鞘を唱へてゐた當地東新の株カスレ狀態も、前日來著しく不足緩和の傾向を辿り、今朝は僅々百五十枚の申告にて二十枚、逆日步三十錢がつけられ、相場も阪地に鞘寄せて來てゐた、この外京取株は不足六十枚逆日步四錢、大新は不足十錢逆日步十七錢、鐘新は不足十二錢がそれ〳〵つけられてゐた

つよきよわき

株式 買方泣かせの逆日步もやうやく漸減して、相場も阪地に鞘よせ伸力を阻まる。▲そこへ綿布强調、鐘新木直りを誘導したランカシャ紡織爭議解決とある。仕掛甚の味ない相場を續けた鯨氣にも再々東風吹きそへて宴が出るのかも知れぬ。▲さりながら前日來びく〳〵ものの買方はすでに防禦線を張りまわしてゐる相な。▲更に角無材料と警戒賣に動けない相場だ。この邊、東新また頑張り、一二圓方向上を來たしたといふ振り合か…

期米 東上委員から仁取は總…めてこのまゝ泣き寢入りとなり仁取を仁川に置くどうかゞ又一つの疑問となつて居る

▲市場一部の說によると仁取をこのまゝ置いても永い壽命でないから一層この際解散して會員組織の取引所を作る方が取引員が活きる上からいふても上策でないかと見てゐる者もある

▲何れにしても東京が出來ると會員組織が起るのと等しく仁取が左持ちである爲め斯うした問題も起り易い、だから若し仁取が京城へ移轉せめと決つたら預金の一部を株主へ拂ひ戻すとが今後の騷動を防ぐ一方法である

ランカシャ爭議遂に解決さる

ランカシャ紡織爭議に關し緯機受持機數増加に關し勞資爭議となり一月十七日以來二十萬の織工が罷業を斷行し來つたランカシヤ地方の綿布製造業者は十三日協議の結果來る十五日を以つて期限となる工場閉鎖の申合に對し嚴行の指令を發することを見合はせることに意見一致し四週間に亘るさしもの大ロックアウトも終局を告げ二十萬の織工は凱歌を揚げ十六日より一齊就業することになつた、右爭議の解決は工場主側の腰を折るに至つたので綿糸布、株式界の結束稍々馳んだ爲めであると、之が及ぼす影響は綿糸布、株式界に相當深刻なるものがあらうと見られてゐる

株式(十四日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	―	―	三三三	三三二
京取 後	―	―	―	―
鐘新 前	四四一	―	四四一	四四一
鐘新 後	四四二	―	四四二	四四二
大新 前	―	―	―	―
大新 後	―	―	―	―
安取 前	―	―	―	―
東新 前	一一四、二〇	一一四、一〇	一一四、二〇	一一四、一〇
東新 後	一一四、一〇	一一四、〇〇	一一四、一〇	一一三、九〇

算定と日步 取 算定 三三五 日步 逆四錢 代引 合枚 [illegible]

京仁大安鐘東 [illegible]

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	一一四、二〇	一一四、一〇	一一四、二〇	一一四、〇〇
東新 後	一一四、〇〇	一一三、九〇	一一四、〇〇	一一三、八〇

安東株式 [illegible]

內地株式 前日 本日 [illegible]

大株短期(十四日)

銘柄	寄付	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期 [illegible]

短期建玉表 賣方 買方 [illegible]

出來 累計 [illegible]

期米(十四日)

仁川 前場 後場 當限 中限 先限 [illegible]

根入値段 位組高(石) 出來高 累計 [illegible]

東京現米 [illegible]

大阪 東京 兵庫 下ノ關 桑名 期米 [illegible]

非內延べ [illegible]

大阪期米 正米 [illegible]

市況(十四日)

大阪綿花 前場 後場 當限 先限 [illegible]

大阪棉絲 前場 後場 當限 先限 [illegible]

大阪市中外棉 [illegible]

橫濱生絲 [illegible]

大阪砂糖 [illegible]

東京東新取組況

十四日前場までにおける東株短期東新取組狀況は買方四十店、賣方六十七店、總取組高計七萬三百十枚であるが、仕手の分野を見るに前日來の高騰にもかゝはらず著しく下長の形勢にある

本玉

十四日前場までの當地期物總組高は七千四百五十枚にして、百枚以上の建玉內譯は左の通りであつた

京取 賣方白井六七〇松山四一〇西田二六〇山口一五〇京證一二〇古野一一〇

大新 鐘新 安取 各小口

東新 買方德泰一八〇▲賣方成信一三〇 [illegible]

氣迷深く頭重し
押目待に下遊る

前場 昨後場は僅かに氣直りを示すは見せたるも、株式安と正米の荷崩へる阪地の下放れを受けて忽ち人氣一變、當午四十八錢、中四圓九十九錢、先四圓九十錢と前日の止値より十錢安に寄付き、押目待の買物にアトは九十三錢から五錢と叉へしも一地の形勢不良に目先天井と見る賣物を誘致して五錢方掘らされたが、各地の不味に角物は保合ひ、當物は前日四五十錢、當外十二圓七五錢は八十九錢と更に崩れて押目待に五錢安となつたが引際は八十錢に此を下溜りたるが如し

正米と板挾に動けぬ相場

後場 前場材料枯れに頭重き襖先、後場も各地期米の味なき九十錢と寄付き、アト進同伸び悩れずの保付商狀に推移し、二節八十六錢と下刻みこの邊の軟調に推移するもの見られた

現在は採算時代の相場として正米の向背に待つ所多きは勿論、最近は其正米が內地各集散市場共鮮米の荷捌へ模樣で賣行きが著しく細り、此の上高くもなれないと云ふ情勢であると同時に、一方産地の出廻りは最正切迫にも拘らず、依然商勢を呈し僅かの買付け米も容易に調はないといふ有樣で、この邊に下げられない狀態となつてゐる。從つて定期も高値は正米の不賈に依る强氣の手控へで押方添けず、それかといふて下値は正米の手堅き商狀に支へられるといふ調子であるから差當分は何れにも大きな變動はないものと見るの外なき狀態であつた

賣警戒點か
玄人筋の觀測

本年の米價を需給狀態に立脚して考察すると如何に高騰しても不足懸念のない米として誰れも高値限度となるのは當然であるが、しかしこれを正米の成行きから見ると農家は値頃關係で內作以上に賃み態度を採り商人に對する假渡は一つも起らないので各集散市場の在荷は全く端境も同樣の品薄を呈し、當用筋は日々需給米にすら困し絶にず産地へ買物を誘るの外なき狀態となつてゐる、して見ると如何に需給上有り剩る米にしても正米は有ガスレに依つてこの上下げ謎らざるを得ないのみか、こんな年は却に得てモウ〳〵と相場はうかうか暗闘的には釣上げられることが多いといふ玄人筋が多かつた

地方的買注增

米は假需要的買進みのないだけ纏つた取引はなきも、當用筋に依る小口の買注文は絶えず入込んで居る、現に前日邊は内地各方面に亘つて相當の買注文が入込み波佐間商店だけでも一萬以上取引された程であつた、而して近來の買注文は非常に地方的が多く叢作米に倒はない現象であつて是れは內地の農家が政府の買上げ米等に應じて賣出して來た結果と見られてゐる

角チ米格付
改正方交涉中

毎年仁川港から移出する玄米は忠清南北の角チ丸チ米と京畿道の丸キ米が主となつてゐるさうして右の三道の米は品質も略統一されて居る關係上、これを三マーク米と稱し仁取市場における格付の如きも同一に取扱ふて來たものであつたが然るに昭和五年度産は角チ米がメキ〳〵と品質が向上し仁川の定期で四十錢も格上となる丸セ米より高く內地筋が買進んで來る狀態である、見れば檢査の結果に依り品質が著しく向上したのと一以の地の當用筋に至る所で歡迎され出した結果であつて、當業者間では仁取の格付に對し角チ米の格上げを要望する向が多く、從つて取引所當業者においても來る月限から實施する格付の申請に付ては實物取引に照らし改正すべく目下當局と交渉中であると

目先小縮か
賣惜みの品薄

最近は正米の賣行き一巡と相俟つて買方の手控に依り定期も伸悩みの商狀にあるも、別に産地も不賣物が加重する風情もなく當正切迫にも拘らず依然品薄にあるので米より割安を叫いてゐる定期よりも米は此邊一寸下げ難い立場にあるのみか、一時荷崩へを報じた東京大阪方面も時今は大分消化して販に當用筋け鮮米の買付けに迎へられつゝあるので、此の種の買物が入込む事になると正米は品薄の傷め勢ひ引締らざるを得ないと同時に、定期も又それに牽制されチリ〳〵引締るだらうと見て居る向が多かつた

仁川海岸町 米 取 孤洲取引店 電話 一六〇 三七七

堂島前場情報

【大阪電報】今前場は中谷吉村の弟が賣くてゐる外、東京筋、北國筋、朝鮮筋及地場は利喰ひしてゐた、之に對し海場が二千石を買ふ外、叢落筋、及地場强氣が買つてゐた

大阪市中在米

大阪市中米十四日現在は百二十九萬八百二十俵と前日の在米高に比較して七千七百九十七俵の增加である

京城延べ

動機俟ちに氣配軟弱
一段の下押しか

前場 各地保合ながら、天候惡念に産地出廻薄すく四圓丁度と大小高く寄附たが、アト各筋のチリ賃商狀を移し、無材料に何れとも乘り出し難は折柄、化手の見送りに、商内閑る活氣を缺き相場も次第弱りの風情に四圓九十二錢と引、寄、引、算定は次の通り

一回二末九、〇〇、四九一▲二回二市五、三一、三末四、九七、九八▲三回二市五、二五、三末四、八六…

正米

京城 丸キ三等十五圓四十錢四等十五圓地廻玄米十二圓七十錢中十一圓四十錢一等精米十一圓五十錢白米十二圓卅錢中粳十五圓卅錢十二錢七厘七錢五厘

大田 八圓八十錢長湍九圓三十錢鐵原八圓八十錢

仁川 丸キ角チ丸チ石拔三等十五圓三十錢四等十四圓八十錢不拔三等十四圓六十錢四等十四圓四十錢日米丸上十四圓八十錢精米特等十一圓三十五錢一等十五圓四十錢

大豆 龍山丸忠九圓長湍改良一錢金計新溪南川八圓八十錢海州大安七圓八十錢の出來不良と初の賣物增加に一寸高ナグレといふ商狀であつた

釜山 鍋正出盛り想ひで手控筋であつたが目前に控へながら賣外出細り入氣引締り、無格、等外物に對し小賣筋精米筋の買氣に二三十錢方掘られたが、各地の不味に格物は保合ひ、咸南改良三等十五圓六十五錢四等十二圓五十錢、等外十二圓七十錢見當を唱へ五升四百七十匁の取引があつた

大邱 天候不良出廻り細り、各地不味午ら賣物少なく休日控へに精米筋、小賣筋の前々手當あるのみにて氣配も前値と保合ひ、穀良十五圓二十錢前力三等十四圓七十錢見當を唱へ落正を目前に控したが案外出廻り薄で人氣底强し

群山 入津二萬餘叭も多く、休日控へに賣筋賣米筋買氣午ら各地の不味に、丸セ三等十五圓九十錢と保合ふも四等十五圓〇五錢半二十錢方押かれ精米一齊に安であつた

木浦 天候不良勞々産地の出廻り四等級より精米可成多く、休日控へに精米筋買氣あるも買物薄に商出來ず、に買氣あるも貢物薄に商出來ず、人氣弱含み午ら相場は定期に押されて伸びず、角セ三等十五圓卅錢見當であつた

川合又五郎 (133)
鳥江鐵也作 佐藤松華畫

江戸を逃れて(一)

『憎い阿部四郎五郎はじめ旗本の輩、左樣な理不盡な振舞をこのまゝにはすておけぬ、宮内少輔の威光を持つても又五郎を當方に取戻せ!』

八代洲河岸の上屋敷にあつては早馬の急使の知らせに殿は烈火の如くいきどほられた。

すぐと出仕中の家老たちが召集されて、御前會議が開かれた。中にも家老職和泉を池田宰相は傍近く召されて

『我方に申しつくる、これから一家中の侍を引きつれ阿部四郎五郎の邸へ參り、是非をいはせず門を打破つても又五郎を連戻れ、確と申しつくるぞ……』

とその聲はふるへてゐた。

と和泉はかしこまつて只その命をお受けするより外に何事も云ふ言葉がなかつた。

しかしこの樣子を見た荒尾近江はさつきからヂッと思慮深げに默つてゐたが、

『和泉殿暫くお待ちなされ、殿只今和泉殿に仰つけられし儀、某にも思ふ所存がござりますれば、何卒只今御申されし儀は今暫しお止まり遊ばしませ』

と云つた。

宮内少輔は近江をキッと見て、

『それはまた何故ぢや、一國の大名が旗本づれに馬鹿にされては先祖の名を辱めるもの、ぢや、予の代になつてかゝる不都事を招いたとあつては池田家一統の恥、予一代の汚辱ぢや、何でもかまはぬ、直ちに又五郎を引戻して參れ』

とそれから和泉の方へ向つて命令した。

『殿!』

近江は更に聲高に、さながらたしなめる樣に云つた。

『御立腹の段御尤も至極にござりますれど、御人數を差向けられてはそれこそ天下を騷しめられ大亂に相りなりまする。これしきの事に殿自らお身をもませらるるは恐れあり、我等にお任し下されませ、後日に致し方談重もあるべし、大勢の者共を阿部の邸前に差しおかるゝも紛れなき儀にござりますれば、先づ御人數を引取られ、御一門際方お招きあつて御相談遂げられ、御本意を遂せられんこそ當然の儀と存じまする』

と言上に及んだ。大老職の近江の言、池田宰相もそれには返す言葉もなく

『萬事よきに計らへ』

といつて會議の席を立つた。

上屋敷からばさつきの早馬がまた街を飛んで猿樂町へ走つた。

無念やる方なく、日頃を掻き切つて賃を舍うせんとした寺西紋太夫も廣左衛門に止められてとにかく思ひ止まる事になり、たゞ阿部の門前に寄を握つて、うらめしげに門内の騒ぎに氣を揉んでゐる所へ、早速引揚げろといふ家老中の命をもたらして早馬の使者が到着した。

池田家の一行は、旗本側の嘲笑の聲をあとに、白晝隅の光りもはづかしく思はれる程の思ひで猿樂町を引揚げた。

西原 婦人科 醫院 黃金町通十一 電話 一〇三一番

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舗 田中漬物店

荒井のお乳 京城 商所 電話本局 一〇〇〇番 龍山營業所 電話龍山七三一番

流感風邪に一番ヨクキク 複方ピラミドン 龍山元町二ノ八八 本舗 Ⓗ 林藥房 電話龍山三二二番

發行所 京城府大平通一丁目 合資會社 京城日報社

婦人公論

三月號 定價五十錢

片手片足の男の手記

血と涙で綴られた物語　石井峰雄

皆さん！ 汽車にひかれた瞬間の氣持を知りたいとはお思ひになりませんか。所が、一度自分の上に死が襲した、後に來たるものは何でせう。片手、片足をもがれた男！ 皆さん、彼らにその悲慘に目をおほふてはいけません。大きな怪物が凄まじい勢で自分の上を走りまつた瞬間に、まだ自分の生きてゐることを意識した彼は、片手を持ちあげやうとした、けれども挽き潰れひきちぎられたその手は、實に醜い肉塊のやうに持ちあげることはできませんでした。片手片足しか持たぬ男の人生觀とはどんなものでせう。果して彼はどんな人生と生活とを、その障碍のやうな手の上に作りあげたでせうか。

此外婦人公論には、利益なる記事、面白い記事悲しい記事、心を慰める記事が、山のやうに滿載されてをります。一度讀んだら手離せぬ讀みごたへのある記事ばかりです。二月號は發賣數日にして賣切れになりました。三月號も十六日に發賣されたら、直ぐかけつけて下さい書店へ

東京 丸ビル 中央公論社 振替東京三四

これぞこ私達の雜誌!! 一目見たら面白くて手離せない三月號!! 十七日の發賣日にはお忘れなき樣直ぐ書店へ!!

若妻の憂鬱

雜誌界空前のこゝろみ「若妻の憂鬱」を公開いたします。讀む映畫見る小說。蒲田松竹オールスターキャストの大がゝりで出來上つたスバラシさは全く前代未聞です。

原案 婦公編輯部
原作指揮 岡田三郎
指導 上山草人
監督 西尾信雄

酒場の場面

總編輯部員もあやなるグラビア版と、岡田三郎氏の構想自在なる名文と相まつて、渾然と作りなす素晴らしい讀物！

こんな面白い讀物は、未だ嘗て日本のどの雜誌にも現れたことはありませぬ。クラビヤ版の中に活躍する俳優達は、すでに皆様におなじみ深い美男美女達。さてそれらの俳優達が上山草人氏の指揮に、どの程度まで岡田氏の名文とハーモニーを奏するか。御期待下さい。

瀧川いね子　私の情死未遂事件

プロレタリヤ文壇の輝ける惑星、瀧川いね子さんの情死事件。彼女が結婚した鼓動の男は嫉妬と頽廢のために自分と家をきり刻むサデイストだつた。かくて虚無の洞窟に懊惱した彼女！ 彼女が現在の生活に轉向するまでに辿つた死の過程は讀むだにも恐ろしい。このかくされた運命の一頁を彼女は婦人公論のために發表したのです。

最近の瀧川いね子氏

實業之日本

二月十五日号　就職戰線の鬪士へ

ビツクリずる福音がこゝにある！

學資要らず就職難のない學校

此の不景氣に、さても耳寄りなと、さぞかし驚かれるであらうが：東京市內に五ケ所、市外に二ケ所、そして横濱に一ケ所、それはどうしても知らねばならぬ此の時代の實題だ!! その實用の鍵が詳細に書きこまれてあるのだから、誰でもが讀まずに居られないのだ!!

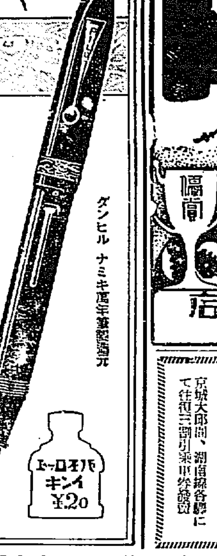
- 就職難解決法（智力資源の開發を）……山口宮三郎
- 就職秘訣十ヶ條（絕叫！就職難の眞因を喝破す！）……三橋信三
- 就職戰線偵察記……御希望の會社に異狀なき
- 就職潛航艇術・銓衡場 ◆第一生命 ◆東京電氣 ◆高島屋 ◆不動貯金 ◆王子製紙 ◆安田各社 ◆第一銀行 ◆三井各社 ◆興業銀行 ◆住友各社 ▲社員採用各銀行會社問答…▲朝日新聞入社試驗問題…
- 余が初めて就職した時の勤務先と俸給　就職戰線を前に、五十名士が興味ある此問題を諸君に提出する!!
- 議會道德を向上せしめよ……增田義一
- 創業と守成の二性格……新渡戸稻造
- 民政・政友の支配人格・櫻內幸雄と森恪
- 財界名物男・寺田甚與茂老物語……山人
- 見習職工から自動車王國を築く迄（シボレー王國物語）
- 火災保險會社の系統調べ ◆各社間の資本的連絡 ◆損害保險の王座 ◆東京海上系の諸社 ◆安田系 ◆川崎系 ◆岡崎系 ◆大阪商船系 ◆共同火災系 ◆千代田系 ◆その他
- 回顧五十九年……佐々木勇之助
- 社風を築く迄……正田貞一郎
- 財界時評……南條金雄
- 實業百訓……大江五十騎
- 新サラリーマン道……井上貞民
- 株式會社に關する心得べき法律常識……法學士 岡本
- 不景氣知らずの副業 ▲不景氣に好適なモダン副業案內……工學博士 山田桂輔 ▲有望な「いたち」の飼ひ方……川邊長次郎 ▲「いたち」を飼つた實驗……宮崎善吉
- 行けダバオへ！ 渡航質問者に答ふ……松本勝司
- 窮乏のドン底から浮び上る獨逸……杉元稻穗
- 入浴の注意と心がけ……醫學士 森田十次郎

入學試驗必勝健康法

- 有効な讀書法と記憶法……醫學博士 齋藤玉男
- 運動法と休息法……醫學博士 高田義一郎
- 着物の着方と室內設備……醫學博士 增田二郎
- 適當なる飲食物……醫學博士 日野三郎
- 睡眠はどうすればよいか……醫學博士 小池重

價參拾錢 送料二錢　東京 實業之日本社 振替東京參六番

バランス型



秀麗典雅 人物を語る

ラッカーバンド飾附

パイロット高級萬年筆

ダンヒル ナミキ萬年筆製造元

東京 株式會社 並木製作所

時計 貴金屬 金銀銅錫器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式

京城本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二三一番

淸遊と靜養　儒城ラヂウム温泉 **鳳鳴館**

一、爽快な內湯…茶代不要
一、貸間自炊と諸設備完成
一、館內に電信電話の設備あり

秋を誇る二萬坪の庭園 絕好の閑靜保養地

京城大邱間、湖南線各驛にて往復三割引乘車券發賣

粒數大增量！ 銀粒仁丹

消化素 口香料 仁丹

◉銀粒ハ仁丹主劑ニ貴藥朝鮮人蔘トヴィタミンBヲ配合

健康ハ何ヨリモ大切ナ寶!!
絕エズ仁丹ヲ召シテ健康ヲ保持サレヨ

胃腸ヲ强健ニ
仁丹ハ胃腸ノ消化機能ヲ促進シ食慾ヲ增シ健康增進

元氣ヲ旺盛ニ
仁丹特有ノ適度ノ興奮ハ倦怠ヲ醫シ元氣ヲ皷舞ス

氣分ヲ爽快ニ
仁丹ハ頭腦ヲ明晰ニ記憶力ヲ增シ精神ヲ快適ナラシム

其他
時ト處ヲ問ハズ常ニ銀粒仁丹ヲ御活用アレ健康ハ何ヨリモ大切デスカラ

藥價

御試用袋	百五十粒	十錢
富士容器附	三百二十粒	二十錢
リード容器附	四百粒	三十錢
御德用分	千粒	五十錢
御德用瓶入	二千二百粒	壹圓

仁丹活用

音聲を使ふ時　運動散步の時
船車旅行の時　食前食後
宴會喫煙の時　口中惡臭の時
惡疫流行の時　疲勞倦怠の時
氣分悪しき時　集合觀劇の時
執務勉强の時　訪問接客の時

御德用壹圓實大圖

商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院 利川出張所

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

小作法案提出
大山氏再び暴露演說
十四日の衆議院本會議

【東京電報】休會に明けた十四日の衆議院本會議は午後一時十分振鈴、同二十六分開會、鈴木議長より諸般の報告を宣し、日程に入るに先ち秋田清氏（政）發言を許され

首相の出席督促

秋田清氏（登壇）濱口首相は何時登院出來るのか、議長は極めて嚴重に政府に質し回答を求められたい。既に豫算案は本日を以て審査を終らんとしてゐる。明後日を以て決定せんとする折柄濱口首相の出席なきは議會政治上誠に遺憾である。我々は屢々政府に要求したのであるが未だに實現しない。それがために議事の圓滿なる進行が阻害され、我が議會に未だ見ざる紛糾を見た事は諸君御承知の通りである。豫算決定前に濱口首相の出席なくば憲政の本義に基いて相當の處置を執らねばならぬ。よつて重ねて政府に首相の出席を要求するものである

と述べて降壇、議長は『早速手續をとる』旨を約し

日程に入る

小作法案提出

一、小作法案（政府提出第一讀會）

町田農相より提案理由の說明あり直ちに

質疑に入り
根本觀念如何

土井權大氏（政友）

（登壇）一、土地制度に對する政府の根本觀念如何

と質し

最近五ヶ年間における平均收入が米作一反歩につき地主は廿一圓六十八錢、小作人は卅七圓九十九錢、又麥その他の農作物は地主二十一圓六十八錢、小作人四十七圓九十二錢で、地主の收得は極めて少額である。しかも減額は年々著しい狀態にあるとて數字統計を讀み上げるので、民政黨席より彌次起る。土井氏つゞいて

二、土地國有に對する政府の所見如何

三、自作農獎勵に關する政府の所見如何

四、小中地主現在の窮狀並に將來に對する政府の態度如何

五、小作法實施期間如何

六、地主並に小作人に關する利益を列擧されたい

町田農相 小作法の精神は我農村の美風習慣を基礎として利害ある地主、勤勉なる小作人相互の利益擁護のためであるから決して階級闘爭の心配はない。土地制度に關しては究極研究發表するが、前述の如き精神の下に立案したものであるから地主滅ぶの虞れはないと思ふ。詳細は委員會にて答辯する

土井氏 實施期は昭和七年と聞いてゐるが、六年度に實施する意思なきものを今議會に提出するのは民政黨の大宣傳ではないか

町田農相 同案に對する豫算案は近く追加豫算案として提案するが、準備其他の都合にて實施期日を七年に豫定した次第である

爭議頻發法

片野重脩氏（政友）

本案は不徹底不完全である。我々から見れば爭議頻發法としか思へぬ

と皮肉り

一、小作料を法定する意思はないか

二、集團的小作爭議の對策如何

三、法案實施後爭議解決促進のため主務大臣は特別審判を設置するや否や、又は特別判檢事を增員する意思があるか

町田農相 本案實施のために小作爭議が頻發するやうな事は絕對にないと信じてゐる。小作料の法定は困難である。團體爭議は甚だ遺憾であるが、小作法案そのものでは如何とも術がない、他に行政上の取締法がある

渡邊法相 特別審判所の設置は構成上實現困難である

片野氏 農相自身が不備とはあるがと說明されたが、不完全のものなら今一度練り直しをしたらどうか

と述べるや、前議長（？）僚土氏その他より『不備ではない、簡單には行かぬと述べたのだ』と叫ぶ

町田農相 從來の慣行その他によつて立案が簡單に行かぬと述べたもので、法案は完全である

撤回せずや

武田德三郎氏（政友）

小作制度の合理化について何等考慮されてゐないのはこの法案の缺陷である。農村の革命を避けんとする重要法案が幾多の缺陷がある以上撤回する意思はないか

町田農相 農村に行はれてゐる習慣を基礎として作つたものであるからこれによつて農村に革命を來すとは思はない、隨つて撤回する考へはない

石黑農務局長 小作料の減免については第四十三條その他の運用によつて行はれるやうになつてゐる

武田氏なほ地主の權力擁護で質し町田農相、石黑局長これに答へ次いで石黑農務局長更に補足的立案の說明をなし、次いで

大山郁夫氏
議長再度の注意も構はず銳論を進む

大山郁夫氏（勞農）私は小作人の立場になつて質問して見たい

と冒頭し

政府は此法律制定によつて農民生活の向上を圖らんとするかの如くいつてゐるが、案の本質は法律に名を藉りてこれまで貧農階級が血みどろの鬪爭を經て獲得した權益までも再び強暴を以て臨まんとするものである。現內閣は欺瞞的言論を以て資本家に奉仕し勞働者、農民を犧牲に追ひやつてゐる。本案もかゝる意味を含んで本議會に提出されたものである

と農業恐慌のよつて來る所以を科學的に述ぶれば、藤澤議長質問以外に亙るとて注意を促す。大山氏更に現下の農村の窮乏狀態を說明して後

今日の世界恐慌と國內における現內閣の產業合理化政策により中小地主も亦沒落を急ぎつゝある。かゝる客觀的狀勢に於て、これ等被搾取階級の農民が一致團結して大地主に對抗するのは彼等の生活權擁護である

と斷ずれば、民政派からは『共產黨』『國賊』の罵聲を投げ、それに對して淺原氏『これが馬鹿の一つ覺えだ』と應酬する。この時再び議長は大山氏に注意したが、大山氏委細構はず政府の立案精神が地主權益に立脚して居るとてその理論的根據を力說し現狀以上に貧農階級を奴隸化せしめんとする意圖に出たものである

と斷じ、結論として

この案こそ寧ろしむべからずの本旨に則した專制政治の本質を暴露し、農民の團結權に重大なる干涉を爲すと共に農村にも治安維持法を持込まんとするものである。政府は如何なる觀點を以て本案が小作人の利益を擁護するものと認むるか

と叫んで降壇

町田農相 大山君のいはれるやうに本案は地主のみの利益を擁護するものでない

と應答す。大山氏再登壇せんとしたが議長は認めず。作田高太郎氏の動議により四時五十三分續く二十七名の委員附託を宣するや、淺原氏自席から議長の高壓的態度を難詰すれども、議長構はず議事を進む。次いで議事進行の形式で

國同決議案督促

中田錄郎氏（國同）

我黨から一月十八日提出した政黨法制定實施要求の決議案が未だに上程されぬのは如何なる理由によるのか

藤澤議長 決議案は慣例として院議案の審議を終つた後上程されるものである

と答へ

議員提出案

次いで日程

一、樺太に衆議院議員選擧法施行に關する法律案（東武氏外二名提出）

一、同上（松岡宇八氏外一名提出）

を一括上程し、喜多亦治（政友）鈴木宇八（民政）兩氏から提案理由の說明をなし、質問者なく直ちに委員附託となる。次いで議事進行に關して

淺原健三氏（大衆）（登壇）さき程我々の同志大山君が再質問を明かに要求したるに拘らず議長はこれを高閣したのは怪しからぬ。藤澤議長、小山副議長とこの際自己の職務の何たるかを自覺したらどうか

と絕叫して議長の反省を促す

藤澤議長 大山君から明かな意思表示がなかつたので次ぎの議事を進めたのである

と逃げる。次いで日程

公娼廢止案（議員提出）

一、公娼制度廢止に關する法律案（三宅磐氏外十名提出）

を上程、三宅磐氏（民政）から提案理由の說明あり、山崎猛之助氏（民政）酒氣を帶びたまゝ登壇、醉どれ口調でノロノロと聞くに堪へない卑劣な文句を羅列すれば、傍聽席特に婦人席はこれを嫌惡すれども、議員席は山崎氏のふざけ切つたエロ話に應じて拍手を以て迎へる。小山副議長もこれを默認せしも、山崎氏構はず相變らず呂律の廻らぬ調子で駄辯を弄して降壇。三宅氏これに答へず委員附託となる。この時

首相の出席回答

小山副議長 秋田清君から濱口首相は何時から登院出來るかとの質問があつたので、右の旨を濱口首相に通じたるに、何時から登院し得るかその日取は今から豫定出來兼ねるが、容態は益々良好に向ひつゝあるから遠からず登院出來るであらう

との答へがあつた

と報告するや

秋田清氏（自席から）議長の努力は多とするものであるが只今の報告に對しては甚だ不滿を感ずるものである。これに對しては不日適當な處置を執る事を茲に言明する

と伏線を張れば野黨盛んに拍手する。この時作田高太郎氏の動議により四時四十六分散會となる

衆議院豫算分科會終了

第一分科會
濱口首相の答辯を取消せ
海相の答辯と相違すと政友側詰め寄る

【東京電報】十四日の衆議院豫算第一分科會は午後一時五十分再開、太田正孝氏（政）より鮮銀その他朝鮮問題につき質問したる後

▲小野寺章氏（政）（倫敦條約に際し）濱口首相は七割二分二厘の比率を得てゐると言明したが、一月二十日の豫算總會にて安保海相は一九三六年には六割七分七厘に下ると答辯した。政府は濱口首相の答辯を取消す意思なきや

▲幣原首相代理 首相の言つた意味は一九三五年迄の意味である。その事は條約第十八條を見れば明瞭である

▲內田氏 十八條の條文が明瞭であればこそ濱口首相の誤りを問題にしてゐるのである。速記錄に明記されたこの誤りを速に訂正されたい

と迫るも

▲幣原首相代理 何度言つても同じことである

と內田氏の執拗な質問を突放せば

▲島田俊雄氏（政）本問題については政府は速に速記錄その他につき事實を調査し、十六日の豫算總會或は十七日の本會議等の機會を捉へて政府としての確定的見解を示されたい

と酬ひ、次いで中谷貞頼氏（政）

李氏奏請の責任
第一分科會で質問

【東京電報】十四日午後の豫算第一分科會において太田正孝氏（政）は鮮銀整理および貸付狀況その他につき質問した後、瀆職の嫌疑を受けた李允用氏を中樞院參議に奏請した齋藤總督、松田拓相および幣原首相代理の責任を質した。これに對し松田拓相および兒玉總監は李允用氏は朝鮮統治上に大功あり、これに酬ゆるため奏請した。又同氏は起訴されたことも起訴猶豫になつた事もないから差支へない

と答辯した

▲杉山陸軍次官 毒瓦斯を使用せることなきやと否定し、代つて

▲內田信也氏（政）昨年の特別議會に濱口首相は條約の存續せる限りに於て大過に陷ても日本は

條約無稅品に突如課稅する
無法なるロシア
直ちに嚴重な抗議

【東京電報】ループル交涉停頓の折柄、ロシア側は更に條約上無稅品に屬する漁業用具並に食料品に對し課稅する旨十四日函館駐在ロシア領事より當業者へ命令を傳達した。右漁業用具並に食料品は昭和四、五兩年度において我漁業家がカムチャツカに持込んだもので日魯漁業の分四十四萬二千圓、その他合計十一萬圓で、三月一日までに浦鹽銀行に納付方を要求してゐる。このロシア側の無法なる要求に當業者は憤慨し外務省を通じて直に嚴重抗議した

第二分科會
丸山總監の責任追窮
『相當處置す』と內相の言明

【東京電報】十四日の豫算第二分科會（文部、內務）は川內川（鹿兒島縣）改修問題につき寺田市正氏（政）と安達內相、三邊土木局長との間に質問應答あり正午休憩

再開 【東京電報】午後の第二分科會において川島正次郎氏（政友）が濱口首相遭難に對する丸山警視總監の責任を追窮したるに、安達內相は相當の處置を採る旨言明した。なほ川島氏の救護法を六年度より實施する見込みなりやとの質問に對し

▲安達內相 是非そうしたいと思ひ藏相その他とその財源捻出方につき調査研究中である

より北洋漁業問題につき幣原外相の弱腰を難じ、外相これを反駁して午後九時五十四分散會した

第三分科會
米國對支借款には尙ほ疑問あり
鷲野米太郎氏の質問に井上藏相答へる

【東京電報】衆議院豫算委員會第三分科會（大藏）は十四日午前十時半開會、田川大吉郎氏（革新）物價問題につき質問した後

▲鷲野米太郎氏（國同）海軍第二次補充計畫は必ず行はなければならぬとすれば十年度十一年度の財政は危ぶない故に一旦減稅されたものが再び增稅となる恐れがある。七年度以降の財政計畫並に減稅整理は可能なりや

▲井上藏相 第二次計畫は今日まだ計畫として現はれてゐない、又相手國との關係もあるのでこれ等がはつきりした上で考慮する方針であるが、保留財源はある

次いで鷲野氏銀價下落につき質し

▲井上藏相 銀下落は今後も底なしといふ有樣であるが對策としてのアメリカ上院の銀二億オンス對支借款案についてはその効果に大なる疑問を持つてゐる。又最近のキャメラ氏の支那幣制案は金爲替本位によらんとするものであるが肝腎の支那政府に力なきため見込が立たぬやうである

かくて午後零時十分休憩に入る

第四分科會
宇垣陸相に辭職を強要す
政友ひつこく攻め寄る
分科質問全く終る

【東京電報】衆議院豫算委員會第四分科會（陸海軍）は十四日午前十時三十五分開會、陸軍省所管の質問に入り

▲宮脇長吉氏（政）整理節約に關する政府の聲明と陸軍の實行との間に矛盾があるではないか

▲宇垣陸相 整理節約は人後に落ちない程度にやつてゐる、軍政調査は節約とは別問題だ

▲宮脇氏 陸軍の整理節約は五年度豫算に實現すると最初聲明しながら、一方では整理節約と不可分の關係にある軍制調査は昭和六年度豫算に用すと言明した。而かも今や軍制調査に伴ふ整理節約は五年度に濟んだといはれる、これは陸相自身民政黨選擧對策の爲め走狗となり軍人の名譽を汚すものだ

と辭職を強要するが

▲宇垣陸相 宮脇氏の忠告には一言も承服出來ぬ

▲綾部健太郎氏（政）臨時陸相代理を置いた理由並に陸相の責任如何

▲宇垣陸相 內閣官制に依て置いたのである。これを置いた責任は內閣の首班に在り、陸相としては連帶責任を負ふ

かくて質問未了のまゝ午後零時三十分一旦休憩に入る

再開 【東京電報】午後三時四十分再開

▲綾部健太郎氏 將校分限令には代理を要する場合は六月をまたず休職とするとあるが、宇垣陸相の場合はあてはまらぬか

と陸相代理問題を突込み、次いで

▲宮脇長吉氏 ロンドン條約は國防上缺陷を生じはせぬか

と喰つてかゝり、陸相と押問答あつた後

▲綾部氏 軍事參議官奉答の奉答文が首相に內覽を差許されたに對し首相は發表したが、陸相はこれを國務と認めるか

▲宇垣陸相 然り

と答ふ。次に田川大吉郎氏（革新）松田喜三郎氏（民政）の質問あり次いで山下谷次氏（政友）の鎭海事件の原因、弔慰金等につき陸相と押問答を重ね、これで全部の質問を終り、五時三十分散會

第五分科會

【東京電報】衆議院豫算第五分科會は坂井大輔氏（政）と俵商相、中井製鋼所長官との間に製鋼所合同問題につき質問應答あり、正午休憩

第六分科會

【東京電報】十四日の衆議院第六分科會（遞信、鐵道）は午前十時五十分開會、志賀和多利氏（政）清瀨規矩雄氏（政）の質問ありて後、若宮貞夫氏（政）軍艦衝突につき遞相の政策に矛盾ありと難じ、零時五十分休憩

分科會全く終る

【東京電報】十四日質問最終日の衆議院豫算分科會は午後九時五十分第一分科會の終了を最後として全分科共質問を全く終了した

民政黨は大體鵜呑み
政友會は返上
豫算案決定の順序

【東京電報】衆議院豫算分科會の質問は十四日を以て全部終了したので、民政黨は十五日午前十一時中央亭に幹部および豫算委員參集し豫算案の態度について協議する事となつたが、問題となつて居る忠清南道廳移轉問題については幹部の一部で反對の態度をとつてゐるから右豫算を如何にするかを協議し、その他は全部鵜呑みとし、十六日朝院內に代議士會を開き承認を求める段取りである。一方政友會は十五日午前十一時芝三緣亭において幹部及豫算委員聯合會議を開き態度を決定し、更に午後本部で開かれる代議士會にはかり、既定方針通り返上論に決する筈である。かくて審査期間の最終日たる十六日午前中に各分科會の態度を決し、午後總會を開き、各主査よりそれぞれ結果を報告の後總會の態度を決定し、いよいよ十七日午後一時よりの本會議に報告し、討論の後採決、即日貴族院に送附する筈である

忠南道廳移轉費
形勢俄かに一變す
民政幹部會の削除內定
最後の決定はどうなる？

【東京發至急報】豫算案に對する民政黨の態度決定は十四日夜の代議士會において幹部一任となつたが、右代議士會散會後幹部において意見交換の結果、問題の忠南道廳移轉費は削除修正するに內定、櫻內幹事長は同夜八時院內に安達、江木、松田三相と會見與黨の反對意向を傳へ、なほ山道、原兩氏も訪問協議したが、政府としても修正に同意せんとする意向を示した。斯くて結局削除に決するとしても政府は別段責任問題を起さぬ樣輕く取扱ふこととなる模樣である

政府も削除決意說

【東京發至急報】忠南道廳移轉新築費三十五萬九千圓は與黨の意向に聽從し政府に於ても結局これを削除する事に決意した

幹部一任となり――遂に削除に內定す
昨夜の與黨代議士會
＝から幹部の協議

【東京電報】民政黨は十四日本會議散會後院內に代議士會を開き、松田拓相より豫算に對する態度は豫算委員と幹部に一任されたいと語り、ついで田中委員長より忠清南道廳移轉は種々疑惑の點を以て見られてゐるから新築は認めるも移轉には

反對する

と反對論をなし、調査委員長官村大東氏より調査委員會は政府委員の說明を聽取したる後大田への移轉は不都合と認め反對の態度を採擇することに決した

と報告し、これに對し小坂拓務次官は

拓務省が賛成したる理由として公州より大田に移轉するを便宜とする

部を設き、拓務省荒井氏より道廳はまだ五、六年改築の必要はない、これが移轉は公州人の生活を脅かし且一事故を起した場合は責任問題を起すから、

是非反對せねばならぬ

と述べ風見氏また同意撤回に同意されたいと述べ、渡邊繁氏は

忠清南道廳移轉に絕對反對す

との決議を提出し、これに對し山道總務より

この問題は一年間延期しては如何

と妥協案を提出し、最後に森田總務より

種々の意見あるやうだが豫算委員と幹部に一任されたい

と提議し、採決の結果『反對決議の趣旨に則つて院內總務に一任する』に決定六時五十分散會

幹部の決定

しかして幹部は右散會後居殘り意見交換の結果

與黨としてはこれが豫算を削除修正するも別に當局の面目問題を起すいはれなく殊に緊縮を必要とするこの際なれば斯かる不急の經費は削除するが當然である

といふに內定した。依つて幹部は政府と協議の上、十五日午前十一時半より幹部と豫算委員との聯合協議會を開き態度を決定する事となつた

內閣の面目問題だと
與黨幹部の諒解を求む

【東京電報】忠清南道廳移轉問題は別項の如き運命となつたが、若しこれが否決を見る場合は松田拓相始め內閣全體の面目にも關する重大問題なりとし種々諒解を求めてゐるから、十五日は特に午前十時から安達內相、江木鐵相、松田拓相が予め與黨幹部と會見し、原案を認められたき旨を懇談することになつてゐる

實に困つた
林財務局長談

【東京電報】忠清南道廳移轉問題につき林財務局長は左の如く語る

忠清南道廳移轉に關する豫算を與黨たる民政黨が反對の意向であるやうに聞いてゐるが實に困つたことだ。豫算は明年度は三十五萬九千圓、七年度は二十萬九千圓であるが、總督府では豫算を議會に提出するに先立ち、大田へ移轉する旨を一月二十日附內務局長の名を以て發表した。これは議會において豫算の協贊を經る上に便利であり、各方面の移轉運動を阻止するためでもあつた。豫算の必要がなければ總督の權限で移轉出來る。嘗て故下岡總監が豫算が伴はなかつたから議會の協贊を經ず釜山へ道廳を移轉した例がある。併しこんなに問題が大きくなつてはたとへ大田に道廳に充つべき病院なり學校があつたとしても、今更ら豫算なしで總督の權限でのみ移轉することは却々困難であらうと思ふ

公州は學府
凡ゆる救濟方法を講じてゐると
兒玉總監答辯す

【東京支局特電】忠清南道廳の移轉反對が衆議院の請願委員會で採擇されたので大田市民も大いに刺戟され對抗運動を開始し、今や公州市民との間に入り亂れての運動に兩院議員等も何れを採るべきか判斷に迷つてゐる狀態で、十四日の豫算分科會においても岡本實太郎氏（民）から

自分は兩三年朝鮮に居て多少事情に通じてゐるが、昨今の兩者の運動を見聞すると何れが正しいか判別するに苦しむ、從來質問もあつたが皆反對運動に立脚しての質問であつたが、公平に見て公州と大田を比較對照し文化の程度、人口、經濟、現在及び將來の交通機關等の點から何れが適してゐるか移轉するとすれば公州に如何なる救濟策を施すか、公正な判斷をする必要があり、詳細を承りたい

との質問あり、これに對し

兒玉總監 朝鮮總督は政備と人文の發達に鑑み地方制度の改革を企圖した結果いよいよ四月一日から實施されるが、更に行政機關の內容整備を圖るべく產業部を設け、又は敎育の刷新を期し、以て運用の圓滑を圖り不便を除去することを念とし

多年の懸案であつた本問題をこの際道民多數の意向に基づいて決定された次第で公州の救濟に就ては同地を學府の地として先づ農業學校の設置、府面の負擔輕減等を計畫中であり、錦江の工事も豫定年度を繰上げる等、その他出來るだけの方法を講ずる方針である

と、その大綱について述べ、林局長からも補足的に文化、人口、交通、租稅、預金額、市場並に貨物の集散等を擧げて反對論を駁し、移轉の妥當なるゆゑんを力說するところあつた

林局長の補足的說明

【東京電報】林財務局長の補足的說明は左の如し

朝鮮の如き交通の過渡にある地では府會新築の如き機會には將來の道民多數の便宜等を比較研究して位置を決定するのが妥當で、朝鮮では指導監督の點より見るに道廳と各郡面との連絡の緊密を要するのは內地の比でなく、兩地間の連絡便否の程度は行政上は勿論、道民多數の利害に非常な影響がある。大田は京釜、湖南兩線の分岐點で管內一周の便あるが、公州は驛から非常に離れてゐる。又通信關係からも非常に便利で、且つ現在及び將來發展の可能性が非常に多く、行政上道勝との關係が遙かに密接である

と數字を擧げて說明したものである

成るべく早く登院する

【東京電報】民政黨院內幹事長は十四日午前九時安達內相を私邸に訪問豫算案に對する態度並に重要法案に關し打合せの上、同十時官邸に濱口首相を訪ひ議會の情勢を報告の上、首相の登院問題等についても打合せる處あつたが、首相は

成るべく早く出席する考へである

と答へたと

會

救世軍日曜救援 錦町救世軍龍山小隊にて十五日（日）▲午前十時半『勝利の叫び』緒方大尉▲午後七時半『因果か攝理か』同大尉

人

◇國分直臣氏（林野調査委員會事務官）慶南北及び忠南へ出張中十四日歸城

◇竹井三郎氏（國際通運京城支店長）東上中の處十六日歸城の豫定

太平漫語

濱口首相は何時登院する。これは政友會ばかりでなく與黨方面でも大分問題になつてゐるらしい▲これについては、世間一般でも決して無關心ではない。政府、與黨でも無論氣が揉めることだらう。幣原首相代理のへま以來餘計に氣が揉めるに違ひない▲氣が揉めるといへば、當の濱口首相が一番氣を揉んでゐるはずだが、全日本の氣を揉ます濱口首相の病氣は一體どの程度に恢復してゐるのか▲何しろ快癒して退院した、退院して相當日も經過した、禮狀も出した不日登院するともいつてゐることだから、この點に不安のないことはわかり切つてゐるが▲今日では專らその『不日』が問題である。議會はチョイチョイ停頓してはゐるが、兎も角進行してゐる。しかもその停頓の大きな原因の一つは濱口首相の不在にあつたといつて上い▲この進行途上の議會に、今もつて濱口首相の出席期が『不日』のまゝに置かれてゐることは、何といつても議會の不安である▲尤も、まだ登院の時機が來ない首相を無理に引張り出そうといふのは政友會ばかりで、國民は首相にこの難題を課してゐるわけではない、首相の十二分の靜養を望んではゐるが、同時に『不日』の實現の早きを望んでゐるのも國民である▲だが、首相の登院期が目睫の間につかぬことで一番困り、しかも最も不安を感じてゐるはずの政府與黨が、當人の首相の意志と健康狀態を顧慮して『不日』をなるべく延びかそうとする氣配の見ゆるのは不可解である▲首相の健康を尊重するのあまり、首相に大事を踏ませまいといふこともあらうが、首相の健康はすでに主治醫から保證せられ、後は當人の意志にまかされてゐるはずだ、そして首相の意志も早く登院したがつてゐる▲この首相の意志を實現せしめざるものは何。『不日』をして何時までも『不日』のまゝにほつて置かうといふのは誰。政府與黨の心情も首相登院期と共に明確ならざることおびたゞしい▲刑務所へ入れてくれなければ泥棒すると警察を手古摺らした青年がある。くへなくても考へだけはなかなか凝い――

社説

露支聯盟計畫說　極東の禍因

露國外交部の密使が最近南京に到着し、滿洲に於る日本の勢力驅逐を目的とする露支聯盟を提案し南京政府と秘密裏に交渉中だといふ報道は言葉通りに受入れ難き多くの理由あるにせよ、時節柄單に一片の巷說として聞き流し難きものがある。露支兩國の對日態度が兩三年來甚だしく硬化の傾向があり、何れも高手的政策を頗る露骨に實行し、相手方の日本を困らしつゝある事實より考ふるに、兩國若しくはその何れかの一方が右の報道の如き意圖を有し、暗々裏に策動しつゝありと想像するは決して夢中妖說に怯ゆるが如き架空的のものではない。況んや露支兩國の國際態度は往々にして常識の圏外に逸し、屢々瓢簞から駒が飛び出すやうな珍事件を發生するの稀ならざるにおいておやである。少くとも之に類似する計畫を廻らすものが兩國人中に存在することだけは首肯し得るであらう。南京電報の傳ふるが如き聯盟計畫が成立する曉には東亞の大勢を脅威せしむるのみならず、世界的に重大なる副作用を生ずるは明白であつて、日本としては安閑としてこれを傍觀するを得ざるは勿論である。

◇

世界を共產黨化せんとする露國第三インターナショナルの狼の牙が先づ第一に支那に向けられて居るとは公然の秘密である。しかして數年來、極めて巧妙に行はれたる赤化運動が露國の計畫通りに若しくは計畫以上に奏功しつゝあることは長江方面における共產軍の橫行が最も雄辯にこれを說明してゐる。赤化運動が或る程度まで奏功せるを見て、改めて國際的の交渉を持ち出したといふ順序であるかも知れない。これ、露支聯盟計畫說が、無根の風說に過ぎずとするも、世人をして深き注意を拂はせる所以で、噂にしては、よく作られたる噂と言はねばならぬ。それほど支那の國情は紊亂して居るのである。聯盟說の眞僞は兎も角として、右の如き憂慮すべき事態に對しては、日本は十分の用意と覺悟がなければならぬ。

◇

假りに露國が支那側の東支鐵道買收を承諾し、滿洲に於る排日運動に援助を與へたりとすれば如何。鐵道問題を中心とする滿洲の日支關係が極度に惡化すべきは見易き事である。領事裁判撤廢のためには、場合によつては自由行動に出づべきことを聲明するほど支那が強硬になつてゐる際に、露國の煽動が加はつたとすれば、排日運動へ排外運動の火の手を高むるに至るべきは想像するに難くない。所謂な、日本の特殊利益を無視したる非禮の行爲が如何なる結果を招來すべきやを一考してわれ等は眞に日支兩國の平和のために憂慮せざるを得ない。何となれば、滿洲から、日本の勢力を驅逐せんとするが如きは實際出來ない相談であつて、刷り違へば、日本は特殊利益擁護のために重大事態を惹起する危險があるからである。

◇

われ等は素より露支聯盟計畫の報を鵜呑みにするものではない。仄に附和する露東野人の言として一笑に附せんと欲するものであるが、支那の態度が次第に赤化的傾向を示しつゝある今日、支那人一流の對日反感から、露國と無分別なる提携を策し、遂に貸すに鋼を以てするの愚を敢てするの危險があり、從つて極東の禍因が實にここに存することを切言して支那官民の反省を促すと共に、わが國外交當局の注意を喚起したいと思ふ。

第二次計畫と減稅の財源
政府の計畫覆さる　と貴族院でも觀る

【東京電報】所謂海軍第二次補充計畫は政府の重要政策たる減稅案と不可分の關係にあるので貴族院方面でも重大視してゐるが、過日の衆議院豫算總會にて內田信也氏の質問に對し安保海相は『十一年度以前に若干繼續すべきものがある』と答へたが、十二日の貴族院本會議における井上清純男の質疑に對し再び第二次補充計畫の現存することを答へたので、貴族院は假令緊張しこれにより軍艦補給財源五億八百萬圓中からいはゆる補充計畫三億七千四百萬圓を控除した殘額全部を減稅財源となすとの政府の方針は根本的に覆された次第であるとの理由から、減稅案の基礎に多大の疑惑を插むことになつた

◇……少數民族問題の解決を双肩に擔つて

我兩代表の裁斷を注視する　上部シレジヤの獨逸少數民族問題に關する國際聯盟理事會の審議は全歐洲に散在する三千萬の少數民族がその推移に多大の注意を拂つてゐる（寫眞は議長ヘンダーソン外相（英）議長の右へ（向つて）事務總長代理アヴノール氏。日本芳澤大使。波蘭ザレスキー外相。波斯アラカン氏。秘露パレツト氏。グアテマラマストス氏。ヴエネズエラメツタ氏。議長の向つて左へ佛ブリアン外相。伊グランヂー外相。獨クルチウス外相。西キノネス・ド・レオン氏。諾威モウインケル外相。ユーゴーマリンコウイチ外相。アイルランドマクギリガン外相。議長の後杉村次長。芳澤大使の背後佐藤大使）

官立師範設置を陳情
咸北道評議員代表　總督府へ陳情

咸鏡商工會議所會頭咸北道評議員四元嘉平次氏および宮本氏は十三日午後二時本府に齋藤總督を訪問したが、目下微恙のため靜養中であるため近藤秘書官に面接し羅南師範學校問題につき陳情するところあつたが、四元氏は語る

『實は昭和九年度で羅南師範學校が廢行となると同時に官立に移行さるゝことは豫定されて居るやうであるが、六年度には豫算の編成はないかも知れないが何れ實現さるゝこととして只今から新設さる場合今日までの歷史その他の關係で是非共從來通り咸北に設置されるやうその事情を總督閣下まで御考慮願ひたいと訪問した次第である。なほ學務局長にも詳細に事情を述べ陳情して置いた』云々

大平副社長　病氣の爲靜養

【大連電報】滿鐵副社長大平駒槌氏は一月以來風邪のため加療中のところ、十四日出帆アメリカ丸で門司經由鹿兒島方面に約一ヶ月轉地靜養することとなつた

鄕土片々

◇江原の溫泉　江原道平康郡平康面上甲里林野內に溫度四十度の豐富な溫泉がこのほど發見された

◇知事の賊　京都府知事官舍へ怪盜侵入、就寢中の知事の枕元で悠々盜品を荷造して逃走

◇アサスメ　靜岡縣清水警察署長がマージャン取締の必要から管下の駐在所に秘密調査を命じたに對し一駐在巡査からの報告に『目下アサスメ（麻雀）飛來せず從つてその被害を認めず』

◇神光寺燒失　白雉年間（千二百八十年前）法道仙人の開基にかゝる兵庫縣下松井庄村の古刹神光寺から出火全燒した

◇留學新療法　神戶在住の無名醫師が臨床學上の陰莖練の背外一米分離に成功して今度醫學博士の學位を贈らる――その人は神戶市西代山下町木城宗男（？）

朝鮮方面露支國境　局部的貿易默許
近く大豆を露領に輸出

【ハルビン】露國極東政廳は從來その國境を固く封鎖し、支那領土內との密輸出入貿易は素より人馬の交通をも嚴禁してゐたが、昨年來農產物の作柄不良にして邊境住民の食糧に不足を來したのみならず國家貿易上にも少からぬ影響を受けつゝあるに鑑み、さきにはブラゴエシチエンスク、黑河間に局部的通商を開始し露國側からは石油、織物などを輸出して自國產商品の北滿進出を計る一面支那側からは大豆、小麥などの穀物を買入れ邊境地方における食料不足に對する緩和策を講じてゐたが、最近では更に極東邊境行政部では人民經濟委員會の同意を得て露支國境間の一部通商を默許することになり、その旨管下各縣國境執行委員會に通達し同會では一月十五日より四月十五日までの三ヶ月間越境許可證を一般商民に下附することになつた、しかして右許可證下附により在露朝鮮人は先づその手初めとして琿春地方から大豆、豆粕および小麥などの輸入を計り一儲けすべく同地方支那官憲に交渉したところ、同官憲においても露國側の窮狀を察し同じく默許することになつたので近く二萬袋の大豆が琿春、土門子から浦鹽地方へ輸出されるはずである

滿期となつた兩會社線
國府で引繼ぐ

【南京十二日發】大北會社の川石山、福州間陸線、大東會社の廈門鼓浪嶼間陸線、海底線は本日より期限滿了となるので、交通部は本日より兩社の扱ひを停止し國民政府に引繼ぐ旨各局に命じた

新幹會本部京城支會の四周年記念式　新幹會本部京城支會では十五日慶雲洞天道教紀念館に於て本部の四周年の記念式を擧行するが同會は本部の執行委員長、金炳魯氏の一派と支會の李鉉國氏派との間に理論的抗爭があり鍾路署では吉野高等主任が制服で臨檢し嚴重警戒を行ふこととなつた

金剛山航空紀行（七）
前田寛

出發の際に、われ等の飛行機に乘ると言つて、四歲の長男の駄々を捏ねて泣くのに、現代ではまだ一般に中々乘りしぶる飛行機なるを、幼き子供なればこそと、各人各樣種々の意をこめて、笑つた事であつたが、今は早、遙けき地面の上の思ひ出草。わが飛行機は、爆音すさまじく京城市街上を旋行して、わが錦町の官舍地帶も視界から遙ざかれば、風やゝあれど、晴れわたりたる青天井の中を思ふ樣に、大翼を延べて飛んで行くのである。

前回、歸着するに當り、大きく飛行場上空をとんで、汝矣島飛行場をシネマにおさめたが、今回は神鹿計測檢のため君塚面、五分間ばかりの飛行の折、離陸機上撮影をしたのであつた。

スタートして二分後、十二時二十分離陸、その十三分後は、すでに京城を遠く離れて議政府の上空を過ぎてゆく。片々たる雲行が僞りに見事である樣、十時三十三分キヤメラに入れた。そしてなほ二十分後と四分後と二度にこの面白い雲行は、金剛山映畫の幾十コマを飾ることになつた。高度は千五百乃至千七百米。溫度は、機內華氏四十七度。十時五十六分金化を左下に見る。高度千九百米で、四十六度となる。この高さになると雲行遙に眼下にあつて、進むに從ひ雲がいよいよ密となつて來た。十一時頃山に薄く降雪を見る。森林地帶は雪消け、草地に降雪が白いので、丁度元祿模樣の着物見たやうに綺麗である。十一時二分頃、その風光の面白さに復、レンズを向け、十一時五分となつて、それも雲に蔽はれ唯見る一體雲の地毯と化して、時々眼下の雲の絶間に地面を見るだけ。雲海の風光のはじめて見る雄大壯嚴さ。雲の平野雲の峰、雲の谷、雲の海。白くばく／＼として聳り立ち、その上空は日本晴れの青天井なのだ。しかもその日光の雲を射る光の美しさ！、かうした雲海の壯觀は十一時六分までつゞいた。高度二千三百米即ち約八千尺の高さに機體は浮かんでゐるのだ。こゝで、雲海の壯觀と共に機內の高度計も撮影せられた。我等はてんで何處をどうとんでゐるんだかわからぬが、兎に角、もう金剛山は近いのだらうと思はれて來た。折も折、遙前方に當つて雲霧を拔いてその島の如く立つ秀峰、四つ、三つ。

『やあ金剛山が見えて來ました』と佐藤航空官が余に指さし示される。

『成程、流石に綺麗でございますね』

『何としても、この眺では……』感嘆嘆嘆。一同手に汗を握る。機は天空の神祕を縱破り強して進みゆくと思ふ間もなく、十一時十分頃、我身はすでに金剛山中にあつたのだ。併し、はじめは、雲海のために、どこを飛んでゐるかわからぬのであつた。前回の行で見たやうな金剛山の峰が顔を出した。

『やあ、もう金剛山の中にはいつてゐるんだ！』と德留所長が叫ばれると同時に『そら出た！萬物相あたりか』と、佐藤航空官の口も突走る。非常な勢ひで、飛行機は、爆進してゐる。唯見る層雲と峰と機と物凄い渦卷き！

今雲間をついて出た秀峰は、余の眼には、文殊峰、水晶峰あたりの裏面のやうに見えた。（毘盧峰は仙境雨連峰の裏面であつたのだ）キヤメラのハンドルは盛んに廻轉され出した。雲は深い。うつす時は今だ！といはんばかり。時に、十一時十五分頃。京城を立つて一時間に足らぬこと三分、この前に比し八分か九分早く金剛山についてゐるのだ。すでに內金剛南金剛あたりは知らぬ間に過ぎて外に出てゐるわけであつたが、そこは雲霧く晴れんとして、遙に左手には南金剛盤簡洞溪谷の百川江から流れて赤壁南流に入る一帶を見わたし、海も見ねて、行先と機の位置もわかるやうになり外金剛山外雲殆んど去つて、長箭海金剛あたりの海洋も見ねるのだつた。併し、この前、それは十一時十六分頃だつたらうか。樋口氏のキヤメラはまはり、余も寫眞機をうつさうと寫眞機を手にし窓側へ立たうとして用意してゐたその瞬間。その瞬間から受難の頁はきつて落されたのだ。即ち我が機體は、何十米といふ程間に、スポリツドヅー、と叩きおとされたのであつた。いや早びつくりしたといふよりも、びつくりする間もなかつた、といふ方があたつてゐる。それは目たゝきするほんの瞬間の出來事に過ぎなかつたから。その瞬間に、我等は、頭を機の天井にいやといふ程ぶつつけて、痛くは帽子の飛んだのさへ氣づかずにゐた位。寫眞機は、音をたてゝ落ちるし、機內のほこりは、パツと飛ぶ。その時の一同のおどされぶりをキヤメラにでも收めてみたら、滑稽なものであつたらうと、お互後でこそ大笑ひですんだが、その時のびつくり樣では、とても笑顏どころの話でなく德留支所長と大西氏とのあとでの會話で、あの時五十米以上落ちたんだなあとわかつた。成程その位おちたのかなあ。またゝきする間に。その瞬間に、機內のほこりが一瞬におちきらずに宙に浮いた程、そしてなほ天井にぶつつかつた程、大げさにいふと機內がかすんだといふ物理學上學ぶべからざる自然現像を呈したのであつた。こういふ次第で少々のエヤーポケツトになれつこの余等も丸でそれは奈良の大佛と極樂寺の五十三程のちがひ位ある落下に心膽を寒からしめはしたがいはゆる墜落しやうなんて事は考へなかつた。飛行機なんて實に強い安全なものである事は二回の行で信じてゐた。併し人間の悲しさに氣持ちがさつぱり落ち着かぬのは何と言つても爭へぬ。

歐米に於ける國民精神涵養（一）
總督府視學官　福士末之助

二月十一日日出小學校に於ける明治會第二回講演速記

只今御紹介になりました福士であります。本日は申すまでもなく、我が日本帝國の第一代の天皇であらせられまするところの、神武天皇が橿原宮において、天神地祇を御祀になり、はじめて天皇の御位に就かれました、洵に祝すべく、且また神聖なるところの紀念日であります。吾々國民と致しましては、今日此の日、吾々の國民精神に對して自覺を新にし日本國の成立に就いての歷史上の精神を省み、心を益々剛健ならしむると共に將來の日本に對して新に進むべき途に向つての、根本を反省すべき最も緊要なる日であると思ふのであります。

◇

で今夕は、私の話しました事柄…即ち最近不足ながら見て參りました所の或はヨーロッパ、或はアメリカ等におきまする國々の國民精神の涵養に就いて如何なる施設をしてゐるかに就いて、二三お話を申し上げて、御參考に供したいと思ふのであります。

◇

凡そ國民精神と申しまするのは、吾々の自己の意識の如く、その國家に屬する所の國家の精神意識を指して申すのであります。言ひ換へて申せば、歷史上の根本精神を申すものであります。御承知の通り英國には英國の相があり、フランスにはフランスの相があり、イタリーにはイタリーの相があります。しかしてこの相には必ずやその由つて來る所の精神意識があるのであります。從ひまして、各國におきましてもそれ／＼その國々の國民精神の涵養については、盡深く意を用ゐまして全般に對しこれを徹底せしむる方法を講じてゐるやうに見受けらるゝのであります。

◇

私は教育に關係致してをりますから、今夕は主として學校教育のことを申すべき筈でありますが、併しながら御見受け致しましたところ、お若い方、御年寄の方等もをられるやうでありますので、やはり一般的の最平易な事柄に就いて、ヨーロッパの國々および、米國などにおける國民精神の涵養に就いて、實見致しましたところ、或は感じましたことを申しあげて見たいと思ふのであります。

◇

先づ第一に感じましたことは、この國民精神の涵養について、各國は都市計畫等の事柄、即ち、廣い意味におけるところの計畫教育上の施設において、周到なる計畫によつて種々なることを致してゐるのであります。アメリカのワシントンに參りまして、彼の綺麗な、非常に設備のよい、殆んど世界に比類のないと申してもよい所のユニオンステーションを下りますれば、直向ふにアメリカ合衆國々會議事堂が見ゑる。この建物は、朝鮮總督府廳舍の二倍以上位もありませうが、フツトライトの設備によりまして、夜になりましても眞白く大空に浮いてゐるやうに見へる、しかしてその議事堂よりずつと向ふに、ワシントンの記念塔が聳ゑてゐる。この塔は三角の形をして非常に高い。しかしてそのまた一直線の向ふに皆さんも御承知のリンカンの記念堂が見ゑるのであります。この記念堂は建物であります。大理石をもつて造りました所の記念建物で、その內にリンカンが椅子に寄りかゝつてゐる所の像を安置してゐるのであります。ユニオンステーションより合衆國の國會議事堂を仰ぎ更にワシントンの記念塔又更にこのリンカンの記念堂などを望みました人達は、なる程アメリカ合衆國の歷史の誇りが、こゝに明かなりといふやうな感じを起さずには居られないのであらうと思ふのであります。私はここに參つてこれ等の施設計畫を見ましたときに新興の米國は斯の如き點にまで、意を致して、然してその一個の國民の精神統一にもつとも深く努力してゐることを感じたのであります。

◇

英國におきましてはかの有名なる議事堂前の廣場にビーコンスフイルドとか或はピールとかと、或はパーマーストンといふやうな人の記念像即ちアングロサクソン民族の中心となつた歷代の宰相などの銅像がならんでゐる。議事堂を出てこの銅像の前に參つて、英國の政治史の片影をうかがひますると、英國の歷史の精神について、いひ知れぬ感じを起させたのである。然してこの議事堂の前の大通り、京城でいへば、總督府前の光化門通りのやうな町、即ちホワイトホールと申す町を約六、七町通りますと御承知のトラフアルガルの海戰において、フランスの艦隊を破り、英名を世界史上に馳せましたる所のネルソンの大きな銅像がある。それから右手の方にはウオタローの戰において、ナポレオンを見事に破りましたるウエリントン公の銅像が、これまた天の一方を睥睨してゐる。またロンドンタイムスとか、デーリ、テレグラフとか、等の新聞社のありまする街がありまするが、この町の一端にグラツドストンの銅像が建つて居る。およそ是の如きことを數へ擧げましたならば、ロンドンを中心として、その附近に、幾多の好例があります。言ひかへれば、英國の爲めに盡した人々、即ち所謂英國の歷史を構成しました所の或は軍人、或は實業家、或は政治家、或は大天才の著述を保存するのに、至れり盡せりの觀があるのであります。常に之等の實物教育を受くる英人は、何人かその國家の歷史、史的精神に打たれぬ者がありませうか。

大藏證券入札
八千五百萬圓募入に決定

【東京電報】二月十六日發行の大藏證券入札は應募二億三千五百十四萬圓に對し八千五百萬圓募入に決定したがその割引步合は最低八厘五毛最高八厘九毛、平均八厘七毛前回に比し平均六毛安にして目下の金融情勢を反映してゐる

慶北棉作獎勵の成績擧がる

【大邱發】昭和五年度における慶北道の棉花收穫數量は五千七百萬斤であつてその價格四十三萬圓に達してゐるが、昭和四年の一戶當り反別一町一反が同五年には二町一反になり一戶當り收穫五十七斤が一躍百八十九斤により、その金額八圓二十五錢が十三圓八十錢に躍進した、棉花獎勵區域內における公課、諸間接費用、共同購入物品代金の徵收又は收金狀況は極めて良好で親の放資等も少なく農家の勞働時間が非常に長くな、特に婦女子が圃場に勞働するものが漸かに增加したために棉作擴張によつて一般農民が勤勉になつたばかりでなく、これがため他の作物の肥培管理が不十分であるといふやうなことはなかつた、明六年度はこの勞働習慣を助長し併せて棉作の指導をする機關として獎勵區に百廿五ヶ所の婦人棉作傳習所を設置せしむることゝし、これに對して地方費から幾の補助を出し分一ヶ所二反步宛その部落の婦人の手のみにて棉作を耕作せしめ、技術員の指導の下に圃場出働の習慣と棉作の方法に練熟せしむるやう具體的計畫を立てゝゐる

◇株式◇

大株短期引跡

大新　四十七圓二（不變）
鐘新　六十四圓七（三十錢高）
日產　十九圓五（不變）
東新　百十四圓（三十錢安）

東株短期後場引

	引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇期米◇

各地期米後場止

下關一七、〇八▲桑名十一番六、九二十二番六、九一▲名古屋七、二六▲金澤六、三三▲熊本六、一八
▲大阪最終氣配卅七錢（一錢安）

仁川期米本玉表

當限賣方　丸留一八〇〇丸ウ九〇〇丸大三〇〇丸マ二〇〇金メ一六〇〇
同　買方　丸三、〇〇〇丸ス〇二〇丸玉二〇〇
中限賣方　丸大四、二〇〇丸玉九〇〇丸マ四〇〇金メ七、三〇〇
同　買方　丸留八〇〇丸ウ九、七〇〇丸九〇〇丸ス一、四〇〇
先限賣方　丸三、一〇〇丸大七、一〇〇丸玉四〇〇丸マ四〇〇金メ二、七〇〇
同　買方　丸留七、七〇〇丸ウ三九〇〇丸ス二、九〇〇

仁川穀物出入（十四日）

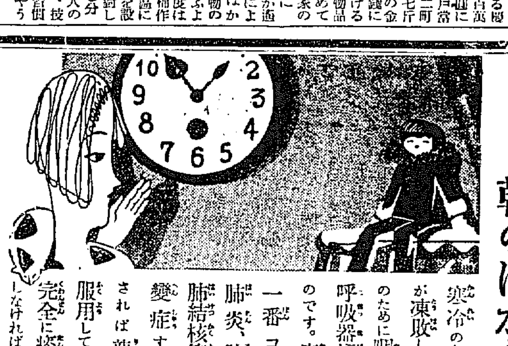
籾	（着）	九〇四
玄米	（着）	三八九八
玄米	（出）	五四九六
白米	（着）	八一九八
白米	（出）	ナシ
大豆	（着）	二五五〇
輸移出 白米	（出）	三八四三
同 二斗入	（出）	一四六二四
玄米	（出）	九三六
大豆	（出）	一七八九七

群山廻米報（十四日）

鐵便	玄米	一五九〇叺
汽船便	玄米	一七、八八四叺
帆船便	玄米	二三五、三叺
合計	玄米	二〇、八二七叺

登錄商標

たんせき　ぜんそく
深夜の咳　朝のほがらか



寒冷のために空氣が凍敗して、惡氣のために咽喉を痛め、呼吸器病を引起すのです。痰咳病で一番コワイは、肺炎、肋膜炎、肺結核等の病氣に變症することです。されば龍角散を服用して、最も迅速完全に痰咳を治療しなければなりません。

痰咳の起因治療……咳は氣管內に停滯せる汚物を外部に排泄する作用であるがこれを放置すると肺部に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。龍角散の必要なるゆゑんです。

喘息・氣管枝喘息……喘息の發作ほど苦しいものはありません。突然に胸が狹くなつて呼吸困難に陷ります。龍角散を用ふればこの發作を防ぎ完全に治療する事が出來ます。

百日咳の死亡率……百日ぜきは一歲以下の子供ですと約25％の死亡率です。病兒は早く龍角散を御用ひなさい。

龍角散

特長　龍角散は高貴藥のみ配合でありますから、至極少量にても藥效著しく、香味爽やかで服みよければ、藥嫌ひの人、病人子供にてもよく、心地よき內に完全に治療の目的を達します。

◆龍角散適應症◆

症	病狀
痰咳症	たんにて常にゴホン／＼と惱む病狀
喘息症	ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病狀
咳不眠症	せき頻りに出で夜中オチオチ眠れぬ病狀
流行感冒	流行感冒より起るたんせき病狀
肺病咳	肺病にて常に力なきせき出る病狀
血痰症	たん臭氣を帶び時々血の交る病狀
咽喉疾病	音聲のかれ又は咽喉のいたむ病狀
小兒咳	百日ぜき又ははしかぜきの病狀

定價　四日分 三十錢　八日分 五十錢　十八日分 一圓　四十日分 二圓　六十五日分 三圓

本舖　東京市神田區豐島町　藥劑師　藤井得三郎　振替東京九一番　電話須田一〇二〇番・一八〇五番

▽全國各藥店にあり△

AG―5

ウテナクリーム

お使ひになる方は
誰方も美しいと仰言います

雪印（無脂肪…バニシングクリーム）十三錢・十六錢
月印（中性…ハイゼニツククリーム）十五錢・十七錢
花印（脂肪性……コールドクリーム）十五錢・一圓

東京本鄕　ウテナ化粧料本舖　久保政吉商店

6.2―7

慶尚北道

全鮮漁系の一大改造
漁港の修築に就いて
道水產課長 中谷竹三郎

忘れようとして忘れ得ぬとの一つは昭和五年七月十八日の出來事である當日東海岸一帶を襲撃した颱風は主として本道および江原道沿岸施設物漁船はもとより、あらゆる影響物は殆んど認められ

其の慘狀は 全く深刻で被害が莫大だと聞いた甘浦九龍浦を視察し目のあたりその慘狀を見た時には全く自失するの外はなかつた。もともと本道は一千二百三十一方里といふ莫大なる面積と五十里余の海岸線を擁有する南部の雄道であるにも拘らずこれを經理する經費は僅に年額三百四五十萬圓にすぎないまことに貧弱なる世帶であるその世帶の内から甘浦、九龍浦、江口浦の第一期築港工事が施行されたのであるだけ當時地方民の腐心と道當局の努力とは一通りでなかつた事は明かである。然るに不測なる

一陣の颱風 はこれを根底から破壊し隨所に原形の想像をも許さぬ悲慘の狀態を散見するに至つては痛惜無限であつた。顧れば東海岸は過去八年間に同様の慘害を蒙ること三度におよんで居るこの實狀より考察するにやがて施行さるべき第二期工事は徹底的堅牢主義のもとに施行を急ぎ、たとへ頑強なる颱風に襲はるゝとも

再び今日の 如き慘事を繰返すが如き愚を除去するの外ない事を痛感した更に又この狀態のまゝ放置せんか既設の巨費は徒消に歸し折角開發進歩なしつゝある水產業の進運を遮斷するものにして真に寒心に堪へない次第である一面各漁港を根據地とたのみて漁撈地としてゐる漁撈者をおもふに近年著しき漁撈作業の進歩に伴ひ漁船、漁具に多大なる資を投じ優秀なる發動船を利用し逐年沖合遠に漁場を求めて進出し終日激浪と戰ひ

水產開拓に 努命し身心共に綿の如く疲れ果て彼れ等が唯一の慰安場であり、港である漁港に歸港するも、前述の如き漁港の不備に寸時も解放の手を緩める事の出來ない心勞は設き彼れ等の勲勞をねぎらふには余りに酷ではあるまいかと今更に痛惜したのである

この大慘禍の現狀を當局に具申すると共に百尺竿頭一歩を進め治山治水、道路、漁港の如き大事業は須べからく

萬難を排し 事業公債を起し將來の計を樹て積極的施設の完成を期せねばならぬと信じ、先づ當面の問題である漁港修築の切實にして緊急なる事情を述べ、當路要路に懇請すると共に急速施行方を力說高調し機會ある毎にこれが實現を要望し又二三新聞紙を通じて意見の發表もし、促進に微力を致したのである。その間當局が臨時的なる調査の結果緊急を要すべき、事業と認められ、絶大なる御努力によりこゝに窮民救濟事業として六千三百二十七萬余圓を投じ三ヶ年繼續事業として施工を發表されたは全鮮住民の

齊しく感激 措く能はざる處である。自分も欣喜の余り切なるものがあつただけ、このことあるは欣快に堪へないのである。かく大規模なる事業が施行されその效果を見ることは取りも直さず全鮮漁系の一大改造にして睡王の吞を迎ふ漁業界の黎明期に入るのである。然してこれが恩恵に浴する我邦住民は當局の治道を熱望するはもとよりこれ等施設の利用に遂進し、當局の努力に酬ひ益々施設の機能を有効に發揮せしめ產業界の爲め盡瘁するの

義務を負擔 したことを忘れてはならないのである。特に漁港の修築に至つてはその他の產業施設に遲れ勝ちである水產界の爲め誠に堪へない東港完成の曉には水產業者の受くべき利便は多大なるものにして所と信ずるのである更に發表された慶北東部の一大事業たる兒山江流域改修工事は將來東海岸線の開通東海中部綱灣改築、臨港線道の布設と相まつて根本的大漁港建設第三期工事施行の前提にして遠らず

釜元間唯一 の大漁港として觀眼せらるべきは期して待つべきであるのみならず、年々歲々兒山江汎濫の爲め多大なる損失を蒙りゐる迎日水利組合の如きこの改修により災を免れ得らは掛問題の事りである。地方民はよく當局の計畫方案を理解し施設に應ずべき協調と擁護が必要であることを切望する次第である

東村の蔬菜
販賣方法につき陳情

大邱東村蔬菜組合員十数名は十二日慶北道廳を訪問し生產物の白菜大根の販賣方法につき經費をかけずに有利に販賣し得る方法につき陳情するところがあつたが東村の蔬菜は京城、釜山をはじめ全鮮各地に賣り出してゐるが組合が陳情して來た販賣方法は相當た經費を要するので理想的販賣方法とはいひ難く道當局も頭を惱ましてゐる（大邱）

楮皮生產高增加

慶北の楮皮生產額は約八十萬貫で前年より約二十萬貫の增加を見た目下各農家では正月にかけ盛剝工程中で十貫につき一圓九十錢の工賃を拂つてゐるが値が安いため内地に送り出すのを見合せ大部分は地場で消費するらしくそのうち三萬貫は大邱地方法院の管轄理用紙製作のため大邱刑務所で原皮三萬貫を使用する事となつた（大邱）

農事研究會
大部分缺席

十三日午後二時から慶北道廳會議室において農事研究會を開催したが發起道の出席者は僅に四郡の店長外大地主徐丙朝、鄭海鵬氏外三名で殆んど缺席正式に何事も申し合せることも出來ず雜談的に今後の農事研究會として今少し實際に則した方法を講じ會員も大邱府は勿論郡部の人々も成るべく多數入會せしむるやう勵勝すると共に有益の起草委員として馬場懲一、徐丙朝、鄭海鵬、金在煥の四氏を推薦し今月中に今一回會合すべく申し合せ同三時四十分散會した（大邱）

失業地獄から就職地獄へ
二三十名の新規採用に千人からの申込み

慶北では窮民救濟事業として三ヶ年間に八百十二萬五千八百圓の事業費を投じて砂防工事や土木工事を起すことになつたが莫大な事業をはじめれば從つて多くの人を使ふといふので就職難の今日のことゝて一人でも多くの人が割り込むべく大騷ぎとなつてゐる各學校は敎へ子の割込みに狂奔してゐるが、いま慶北道土木課に就職を依頼して來てゐるのは京城の高等工業をはじめ各國の工業學校から技手又は雇員といふ條件で約七百八十名の申込みがありその他學校の手を經ず先輩又は知己をたよつて百數十名あり總數において千名に達する狀況で實に押すな〳〵の大盛況を呈してゐて就職戰線に異狀ありといふ文句を如實に裏書してゐるが窮民救濟事業による土木工事は九十萬圓で毎年投じてゐた二十萬圓を除けば七十萬圓の增額となつてゐる譯だがこんどの工事は監々と大規模な工事をおこす關係から工事費は四倍以上の增額になつても人件費はほんの僅かなもので員二、三十人を新規採用するにすぎないのに千人近くの希望者があるといふから娘一人に婿八人といふ言葉を通りこして寧ろ就職地獄を現出してゐるので今更ながら失業者といふより無業者の多いのに驚かざるを得ない（大邱）

漁業補助廢止す
その代り無利子で資金を貸與

慶北では沿岸漁業開發のため適當な補助を與へて獎勵してゐるが、今年からは新規事業として沖合漁業の獎勵をなすこととなつたが從來の如く補助制度にするときは當局に依頼する依賴心ばかり助長して却つてその效果が薄いのに鑑みこれからは補助制度を廢して無利子で資金を貸出すとに方針を變更し漁業者をして自活自立の途を講ぜしめることとなつたが時宜に適した施設として好評をもつて迎へられてゐる、なほ現在使用してゐる水產試驗船は僅十九噸位のものでその使命を果すには甚だ物足りない點があるので相當大規模なものを新造すべき機運に迫られてゐるが、地方費財源の都合上早急に實現を見るとは困難なので約七萬九千圓の經費で約七十噸の發動機船を建造する計畫を樹て三分の一額は地元負擔とし三分の二は國庫又は地方費の補助を仰ぐべく三ヶ年の豫定で漁業者から寄附を募るとになつたが、實現の曉には慶北水產界は畫期的發展を招來するものと期待されてゐる（大邱）

汽車に轢る

十二日午後三時十分ごろ站村驛發慶州行第二列車（金泉午後二時十二分發列車）が機關手今崎正二が操縱し金泉郡金陵面新吉洞慶北線々路上（金泉を距る約一キロの地）に差懸つた際約二十メートル前方に子供の線路上にあるを認め汽笛を鳴らし急停車をせんとしたが急勾配のため然の如くならず遂に頭部を轢き即死した被害者は金泉郡甕面新吉洞朴士觀の長男である（大邱）

トラック三臺顛覆す
幸ひに負傷者は無し

十三日東海中部線扶助驛附近の扶助川でトラック三臺が橋を通過して川の中に顛覆したが幸に負傷者はないらしく原因は路面氷結のためで共榮自動車會社長中谷道評議員はあの附近は自動車運行に危險であるからとて改修方を道當局に陳情した（大邱）

小池氏の奇禍

大邱府東雲町元東拓大邱支店長小池英勝氏は十三日午後二時府内中央通郵便局前を腕車を驅つて通行中後方より馳驅した共榮自動車會社五九〇號運轉手金進石の自動車が追突し車より跳飛ばされ左腕その他に負傷大邱道立病院に入院加療中（大邱）

慶尚南道

鼎岩橋架橋新年度實現困難
地元民大會を開き當局へ促進を迫る

洛東江の支流南江に架設されてゐる慶南咸安郡官南面の鼎岩橋は宜寧を經て陝川居昌より慶北へ通ずるほか晋州河川各郡と馬山釜山線へ接續する樞要な交通路であるが大正十四年以來數度の水害にて流失し現在路に當つてゐるので地方郡面民の間には水害の度ごとに流失する現在の船橋を恒久的の人道橋に改造することを熱望し期成同盟會を組織しさきに道當局へ陳情するところがあつたが最近南江鐵道の架橋實現が發表されたのに刺戟され是非共六年度豫算に計上して實現を期するため十三日關係地元民の大會を開いて當局へ促進をせまるため實行委員をあげるまでに氣勢を高潮したので當局でも成行を注目してゐる、問題となつた鼎岩橋は現在船橋の延長百六十メートル昭和四年度に起工して昨年五月竣工を告げたもので一ヶ年四十五萬人の來往とあつて牛馬一萬二千七百頭自動車二千五百二十臺の交通量があつて地方でも有數の船橋である道當局では若し船橋を永久的橋梁に改造するとすれば少くとも工費に二十三萬圓を要し六年度豫算に計上することは頗る難かしいと語つてゐた（釜山）

釜山の交通取締

釜山 釜山署では十二日午後七時より二時間にわたつて市內全般に交通取締を行つた結果無燈火その他交通違反にて合計二百五十六件の注意と盜難事故があつた交通かゝりは年末になつて益々違反者が殖えるだらうと語つた（釜山）

漁業組合の共同販賣
香椎社長の意嚮で決す

釜山漁業組合では組合員の漁獲を水產會社の魚市場へ水揚げすることゝ解消して新漁業令による共同販賣の實施を道廳に陳情し會社と交渉をつゞけてゐるが水產會社業者は右問題に關して漁業令の共同販賣實施は時代の趨向であつて止むを得ない處である本來漁業組合の漁獲物全部を水產會社魚市場へ水揚げをする代償に六千五百圓の割戾金を組合へ支拂ふ契約を結ぶ當時雙方合意の上にて條件付きをもつて成立したのであるが組合側では割戾金の倍額增加を主張してやまない、然し現在の水揚げ量より見て割戾金の增額はこの際困難であるから組合側は獨自の立場に還元して共同販賣を實施する方が得策かも知れない問題は香椎社長の意向によつて決まることになつてゐる（釜山）

投身自殺未遂

十三日午前三時四十分ごろ釜山南濱町市場下の海上に一名の男が浮きつ沈みつ流れてゐるのを牧の島漁師町紀野政夫永雄同千十願の兩名が發見し人事不省になつてゐるのを救ひ上げ手當の末漸く蘇生させた右は全南麗水新月里李東九（三〇）と稱し本月六日內地渡航の目的にて來釜したが身元證明の手續きが揃はぬため旅館を泊りあるいてる間に無一文となつて食ふことにも困る程となりその上身寄のない一人ぼつちを悲觀して投身自殺を企てた由にて釜山署にて目下保護中（釜山）

米實收減少す
第二回の豫想に比し

慶南道では昭和五年度の米實收高を去る十日三百三十萬三千百廿三石と發表した第二回豫想に比すれば三十八萬八百九十五石の減少にしてこれを四年度實收に比較すれば九十八萬六千七百三十六石の增收である（釜山）

全羅北道

裡里の軍營設置
愈よ實現に向つて邁進

裡里に軍營設置の爲め上城した高山面長大木商工會長曾田鄕軍分會長がそれ〴〵陳情を了へて歸裡したので十三日關係者一同を集めてその報告會を催したが有望であるので益々盛を大にし實現を期す事になつた（裡里）

競馬倶樂部創立

裡里 裡里における競馬同好者十余名は昨冬久々振りに催された競馬大會にショックをうけて着々競馬場設置の計畫を巡らしてゐたが第一候補地たる裡里南方の裡里中學校と唐牛場間の地に大競馬場を設置する事とほゞ話が纏まつたので來る十八日競馬倶樂部創立の總會をする事となつた

平安南道

大同江の下流を改修
干潮時でも遡江し得るやう
本間技師實地視察

本間本府技師は十一日來壤、十二日大同江船橋里附近その他の防水工事豫定地を視察し同夜鐵道ホテルにおいて大同江改修期成會員その他と會見本府の計畫案を指示して意見を徵し十三日退壤したが、本府の計畫は大同江下流を三米突乃至三米突半の水位を干潮時においても保たしめ普通船舶六十噸內外乃至五百噸乃至六百噸のものが遡江し得るやう工事するもので期成會員一同も大贊成であつた同工事費は大同江改修第一期工事三百萬圓中百五十萬圓を要するもので今後六ヶ年間の繼續事業として遂行の計畫であるに對し民間側はこれが竣工を昭和八年頃までにされたい、又第二次計畫として平壤より上流肅田までの改修工をも併せ實施してもらひたいと希望した、なほこの希望に就ては來る七、八月頃本府に陳情委員を派し陳情のはずである（平壤）

一月中の平壤對外貿易

一月中の平壤對外貿易は輸出十八萬二千百廿四圓、輸入四十七萬五千七百廿二圓、合計六十五萬七千八百四十六圓で前年同月に比し輸出三萬七千五百八十四圓、輸入五萬四千六百六圓、合計九萬二千百九十圓を減じてゐるまた對內地貿易は移出六百五十六圓、移入三十四萬八千六百十二圓、合計三十四萬九千二百八十四圓で前年同月に比し移入六百五十六圓を增加、移出三十四萬三千七百六十七圓を減じて計十四萬三千百十一圓を減じてゐる（平壤）

目拔の場所に空家增加す
歲末の點景

不況に伴ひ平壤の目拔きの場所にも空家が殖へて來た府內南山町の如きは一月はじめ迄では空家が一軒もなかつたが最近十五六軒ありその中には店舖用空家二軒もあるほかにも空家が相當あるらしいので平壤署では狀況調査を開始した下級勞働者連は濕喫、間に二圓乃至五圓の家賃も支拂へず町はづれのところへ追はれて行くため空家が殖へて來るらしく目拔き通りには稀年末が苦しくなり店じまひをする商人が現はれるためであるらしい（平壤）

公金橫領の男

昭和四年三月から本年一月まで公金約三千圓を橫領消費した元新義里金融組合書記林健植（三〇）はすでに遠くへ高飛びしたものらしく警察の捜査網にひつかゝらないので平壤署では關係者を取調べの上起訴中止の意見を附して十三日檢事局に送つたが同人には餘罪の疑ひもある（平壤）

椎茸の栽培試驗

平安 平安南道では今年陽德校椴林で椎茸栽培試驗を行ふがこれと同時に同椴林は松茸の產地として知られてゐるも發生地が一部分に限られてゐるので發生地の胞子を他に播種して發生地の擴張をもはかることになつたが松茸の人工播種は成功してゐる所もあるが確實性は稀いのでその結果は大いに期待されてゐるなほ成功すれば各地へ播種試驗を行ふ豫定であると（平壤）

合財袋

◇……德川郡德川面雲峴里吳利順（三〇）は夫が大正九年一月無斷家出して行方不明となつたので孤獨の淋しさから義弟吳利順（三七）と同年四月から私通して同十四年七月に懷胎したが世間に耳り惡かつて流產すべく同後三回に亘り藥を飲んだが目的を達せず昨年十五年五月十八日自宅で男兒を分娩すると同時に情夫吳の教唆に依り壓殺し死骸を遺棄したことが五年も經過した本月十一日に發覺し兩人とも德川署に逮捕された

◇……平壤府鎮臣里一〇金信五方雜傭工徐保國（二六）は十二日午後三時半頃府牡丹臺の下清流壁の中腹で工業用鹽酸約五勺を飲んで自殺をはかり苦悶してゐるのを通行人が發見府立病院へ收容したが生命危險

◇……日本航空會社では平壤に於ても日曜日の休航を利用し四月から十一月迄毎月一回の遊覽飛行を計畫し目下其筋へ認可申請中である料金は一回五圓で搭乘時間は十分乃至十五分間

◇……平壤無盡株式會社では廿一日臨時株主總會を開き社長其他重役の補欠選擧を行ふ

◇……平壤大同江では七日午後一時から新年祭を執行する

◇……價川郡高原警察署では舊正月を目前に控へ犯罪を防止すべく署員總出で不眠不休の狀態で警防警戒中であるが十三日には戸締注意その他數項目に亘る警防注意のビラを各戸に配布した

忠清南道

產業組合を利用して下さい
生產品の合理的處分と…購買委託事業

客臘に創立總會を擧行した大田產業組合は財界不況に直面しながら着々事業進捗し好成績を擧げつゝあるが松岡理事は語る（大田）

朝鮮の產業は農業立國の根本政策に則り總督府の指導獎勵宜しきを得漸次進歩改善せられその効果の顯著なるものあり更に本府は是等生產品の販路に意を致し益に產業組合令を發布し一途產業の發達及經濟の向上に專念しすでに本道內においても既特產品につき產業組合四、五の設立を見た今や世界的財界不況は百パーセントの深刻さを極め吾朝鮮にも波及し主要物產たる米價の如きも價に大暴落を來し生產者たる農家は經濟の苦境に陷り購買力を失ひ延いては地方經濟界の不況を誘致し政府の米價調節も大に期待に反し全く策の施すなきに至つたこゝにおいて吾等農家は相寄り相助り大田產業組合を組織しその生產品を合理的に處分し購買委託事業をも加へ所謂中間の弊を除いていはゆる『生產者より直接需用者に』の合理化を計畫しかねて本府に設立申請中の處いよいよその許可指令に接したは低利資金の融通を受け業務の發展向上を企圖し職員一同獻身的努力を以て邁進せんとする農家の經濟的開發は地方財界の挽回に資する所以につき努めて本組合を利用せられ本組合目的達成に御後援あらん事を希望して止まぬ

水稻增收品評會
大田郡農會優勝旗獲得

忠清南道農會主催昭和五年水稻增收品評會は嚴選なる審査の結果大田郡柳川面貴里宋在元氏一反步生產九石六斗四升七合、並びに八石五斗九升、玄米四石八斗六合の好成績を以て一等の榮冠を獲得したので紀元節の佳辰をトして道農會から金百圓、朝鮮殖產銀行大田支店から金三十圓と置時計一個を贈呈柳川面分室に於て知事代理高松郡守、松面長、宋在元氏に對しその賞品授與式を擧行した寫眞は受賞せる優勝旗を擁した大田郡守（大田）

古川校長へ
頌德狀と記念品贈呈

忠清南道牙山郡新昌公立普通學校長古川秀吉氏は二月十一日紀元節の佳辰にあたり午後一時より同校兒童保護者會より多年勤續に酬ゆるため頌德狀および記念品を贈呈されこれが贈呈式を擧行した列席者は本道知事代理牙山郡守温陽警察署長郡內各學校長郵便所長各面長その他官民有志兒童保護者等數百名に達し午後四時盛大裡に終了した。氏は育英事業に捧ぐる事實に四十余年半島教育界にも二十餘年貢獻し天安溫陽の各小學校長を經て大正九年十月該校長として赴任以來校舍の新築擴張其他の施設に努めその實績を擧げ昭和二年農業補習學校の設立せらるゝや熱心これが使命發揮に努めその手腕はこゝにも遺憾なく發揮されたることに今日の名聲を擧するに至つたこゝにおいて地方民はこの德行年に當りて頌德碑に紀念品を贈呈したものである寫眞は古川秀吉校長（温陽）

晋校長會議

大田郡内各普通學校長會議は二十一日大田郡會議室で開催する當日は主として卒業生指導に關する協議であると（大田）

神田清水兩氏視察

全鮮各地視察中の神田正雄、清水留三郎兩氏は十三日公州を訪ね扶餘古都を探勝し同日夕刻扶餘郡守、鄭膺面長の案内にて市內を視察し有志の歡迎午餐會に列席して南行した（大田）

職業科視察

忠清南道職業科視學委員大田郡守大田農業學校長鮫島二一兩氏は十二日唐津郡を振り出しに道內各郡に出張職業科擔任教師を召集し實地指導をなしつゝあるが大田郡は二十日第一普通學校に於て郡內小普通學校職員參集のはず（大田）

兒童作品々評會

大田郡東明普通學校では最初の試みとして副業獎勵の目的で農閑期中兒童の製作した農產品の品評會を二月三、四の兩日同校で開催する（大田）

岡判事辨護士開業

公州地方法院江景支廳上席判事として大正十五年から司直の任にあつた岡田崇孝氏は客年十一月職を退き今回兩南線江景驛前公園下に事務所を開業することになつた（江景）

儒城普校學級增加

儒城普通學校は昭和二年開校以來現在四學年二百二十九名に達してゐるが入學志願者年々激增し近年一學級募集に對し三百人を突破するの狀態なので同校ではせめて志望者に對する三分の一なりとも入學せしめたいと從來の四學年制を六學年制に改めこの學年延長に伴つて學級增加をなすべく校舍二教室と事務室は地元寄附金にて新築の計畫を樹立し今回大田郡守を經由道當局に申請した（大田）

長生會發會式

鳥致院 鳥致院在住者六十歲以上の男女同志相集ひ長生會結成し十一日午後一時から不願寺本堂で盛々發會式を擧行した（鳥致院）

全羅南道

木浦濟州島間航空試驗飛行
三月十日から十日間
西尾氏等が飛ぶ

木浦濟州島間の定期航空試驗飛行は三月十五日から同二十五日の間において約六往復を行ふことゝなつたがこの試驗飛行は遞信局後援で朝鮮航空研究所が行ふのであり飛行機はサルムソン式二三〇馬力、操縱士がこれに當る事となり木浦における着陸場は府外二老面鶴山の下の埋立地であるが現在のまゝでは不備であり六百米四方を地均する計畫である、なほ濟州島における着陸地は遞信局航空係山内技手が目下調査中である因みに木浦――濟州島は百五十キロであり、日支連絡においても最短距離で、福岡上海間千キロに對し福岡木浦間三百キロ木浦上海間七百キロとなりすなはち同距離となるため將來木浦は福岡上海航路と京城濟州航路とのクロッス地點となるものである。（木浦）

年末警戒

江界署では歲末に切迫し不景氣なので強盜竊盜等の犯罪豫防上七日夜から川上署長は部下を督し年末警戒を開始すると同時に各駐在所においてもそれ〴〵嚴重に一般警戒を勵行せしめ市內は消防組その他自衛團も自發的火災の夜警に每夜九時から翌朝七時まで努力してゐる（江界）

羅州商工會役員決定

羅州商工會役員は今回左の如く決定した（羅州）

會長山崎三郎副會長宮島源太郎幹事浩政五郎

修養團向上會

修養團光州支部では十一日午後八時より市內永興寺において向上會を開催千原支部長司會の下に綱領朗讀朗誦あり二大將明治天皇御製奉讀の後次で千原氏より講話あり閉會あつて懇親會に移り元光州郵便局長島村良尚氏、光州郵便局長田邊宗次氏の感想談あり園歐ダンスあつて午後十一時散會した（光州）

僞造五十錢
大正十三年が怪しい

最近木浦には僞造五十錢銀貨が多いが右につき鮮銀支店では語る僞造の五十錢銀貨は光澤薄く、軟く、輕く、年號は大正十三年となつて居るが質の惡い點などから見て錫と鉛の合金であらうと思はれるが僞造は巧妙でなく素人にも比較的判別し易いものである（木浦）

初等卒業生
何處へ行く

木浦小學校を巣立つもの〻内、上級學校入學志望者は男六十三名、女四十八名、合計百十一名であるが昨年より四十余名の減であり女子は女學校志望であるが男子の方は商業學校、鐵道學校、水產學校などが多く中學校は激減である、人數が減つて早くものになる實業學校を選むところに不況の陰影がさしてゐる、更に木浦普通學校では上級校志望は六十五名過ぎ無二賞社會に身を片つけんと就職戰線に立つ兒童百余名でありこの方は不況さも一層深刻なものがあり校

木浦卓球大會
丸郵優勝

カップ爭奪の第二回木浦卓球大會は十一日東拓樓上で開催、參加チームは木浦普通學校二組、東拓二組、湖南銀行、府廳各一組の八チームで接戰の後殖產銀行組が優勝した（木浦）

江原道

蛇のやうな彼女の怨恨 (三)
燃ゆる焰を眺めて喜ぶ
◇――十五歲の人妻

或る日彼女――張菖順――はちよつとしたことで、さんざ〳〵に彼女の姑（朴洞花）から虐待された彼女の猛々しい怨みは天をつかんばかりに高調された、そして彼女は今や『復讐へ!』『怨みの晴らしへ!』と猛烈にかり立てられた

× ×

十二月二十八日午後三時!彼女は無我夢中に炊事場の焚口から火ワラを持出し、便所の傍に積んであるワラに放火した――やがては姑の家を呪ひの家を燒盡してしまふやうに……。

彼女は異常な興奮で顔を真赤に染めた。小さい胸は激しい動悸と恐怖とで破裂せんばかりに脹き上つた。彼女はあわてゝ炊事場へ飛び込んで臺所仕事のマネをしようとした。がワラから便所へ、便所から母家の屋根へ……と延火するであらう外の出來事のために頭が一ぱいで、いよ〳〵たまらない恐怖に襲はれた。

『あ…しまつた……こわい…』

彼女の内心は斯う叫んだ…暫くの間、姑への悪意と罪を犯した恐怖との境に立つてためらつてゐた彼女は、たうとう恐怖に耐へ切れず

『火事だ…火事…々々…』

と叫びつゝ外へ走り出た――今見つけたばかりだといふ樣に…。大勢の人々がかけよつた。そして難なく鎭火した。が彼女はすぐにそれを悔ひる心理にとらはれた

『私そのまゝほつとくんだつたわ!もう火事なんか私にはこわくないわ!姑の鬼婆が憎らしいもの……』

×

彼女は鎭火された便所の黑い燒跡を眺めてかうつぶやいた。

×

同じ日の午後七時!鬼火の頭殺するこの村に恐ろしい夕闇が靜かにとざした時だつた。彼女は今度こそもう自分が見つけたふりなんかせずにほつといてやらうといふ決心で土間裏の屋根先に放火したが今度は村のかしこ者張雲三が發見してまたうまく鎭火した。

同じ月の八日夜、彼女は十能に炭火をすくふて隣所の薪の松脂に放火した。松はブス〳〵と音を立てたかと思ふ間もなく直ちにパッと燃え上つた。彼女は火を見て喜ぶと同時に急にたまらない恐怖にかられた。

『あゝ火事だ!火事!火事!』

彼女はまた家人に火事を急告したまたすぐ鎭火だ!翌朝また彼女は燐寸切れの火で土間裏の屋根へ放火、延燒の所をまた家人に急告屋根の小部分を燒いて鎭火した。

× ×

頻々と頻繁に火事が起りしかも一番初めに見つけるのは彼女なので村の賢者は『あのアマッチョが怪しい』と疑ふやうになつたが、然し輿論は『鬼火だ』といふことになつてゐた。

彼女の姑、朴洞花にも彼女が怪しかつたが、まさか十五歲の少女の仕業とははつきり合點が行き兼ねた兎に角一應彼女をその實家――忠北道堤川郡――へ暫くかへして『鬼火』をつきとめることゝしたその家具一切を近所へ移して、自分の家を空にした――火事があつてもなるべくは損が少く行くやうに……。

毎日々々鬼火の出るのを待ち構へた。が、一と度彼女――張菖順が實家へ去つてからは『鬼火』らしい度々の火事もふつつり止んでしまつた。『あの子が怪しい…』村の輿論は漸次彼女の放火といふことに傾いて行つた。姑もその夫も『嫁き嫁』に對する疑念を深めた。

『いよ〳〵あの子が放火犯といふことがばれると大變だ!』

『偽者!破滅!恐ろしい!おそろしい!』

『ひとのそしり!爪はじき!逃!』

これ等の想念が、姑とその夫の頭で走馬燈の如くクル〳〵かけ廻つた。

×

たうとう二人の老夫婦は一つの結論に到達した。

『家に放火するんだ!そしてあの子がゐなくつても斯んなに鬼火が出たつてことを村の人達に見せてやらう』

そして十二月三十一日の夜中一夫婦は共謀で己れの家に放火した。

『己れの嫁の罪を、おほひかくそう!我が子を救ひ我家の恥辱を隱蔽せんがために……』

彼と彼女――姑――は斯の樣な凄惨な考へが正しくうまく通るものと思つてゐた。眞夜中に發火した火事はその家を全燒せしめた。村中の人達が『また鬼火が出た』『いや何うも怪しい!』と思ひ惑つてゐる間に警察では放火の犯人をつきとめた。

× ×

『何が彼女をそうさせたか?』そして、蛇のやうにも執拗な十五少女の怨恨!我が子の罪をおほひかくそうとする親心の淺墓な仕業!――人情と、非情と人情と…――悲しい人の世ではある（終）

教育効績者等表彰

江原道では十一日紀元節の佳辰をトし道內敎育道における敎育效績者並に篤志寄附者表彰式を擧行して地方開發效績者等の表彰式を擧行した表彰された敎育效績者は左の如し（春川）

▲金頭昌氏（春川公立高普校敎諭）▲水川梅平氏（原州公普校長）▲西吉貞及び地方開發効績者春川郡東內面長金翰源氏春川郡史內面長金瑞璣氏高城郡新北面新興里區長金顯栗氏淮陽郡蘭谷面固州里區長崔應萬氏

黃海道

沙里院から

◇當地の公職者や有志者らに聞かないと嘆いた識日の『沙里院から』に對し或る有志の日くに、聞かないのは獨り公職者や有志者のみに限らない一般の首長たる郡守はどうか又面長はどうかと來た

◇それ〳〵待つてました、そうでなくては嘘である宇佐美面長などまだ老眼にはあまり早いまさか道へば肌の雨をふらしかねない代議士などの年ばいに比べたらまだまだこれからだ、病は氣からと言ふとがある悲觀せずに大にやるべしだ倒れてのちやむ時が來たらば、それこそ名譽の戰死だ節に氣線がいるものか思つたとどし〳〵やりなはれ

◇道廳の郡守あたりも、最早地方の實情はあらかた判つたらからぼつぼつ活動をはじめても早くはあるまい赴任當時の挨拶に徹しても『私は丁度、鮑のやうなもので噛みしめれば噛みしめる程あぢがある』といつたではないか、もう大概にしてその味を示さないと若しも轉任でも命ぜられたら最後まで味は判らずに終るだらう

◇部下には押しも押されもせぬ若手監主任がゐるではないか何も些細な事まで干涉して、こせつく事はないもんだ、少してきはきした御手腕を見せてやりなされ

地方人

▲石田慶南道警察部長 十二日鎭海要港部、要港部司令官その他を訪問新任の挨拶をなし十三日馬山に向つた
▲奥山第十師長（茂山守備隊長）十一日上道
▲森十九師團長 十三日茂山着
▲島隆介氏（茂山營林署長）十四日新義州視察のため上城
▲原二平忠州府長 十三日平南內務部長、海州へ十七日歸任豫定
▲白石步兵七七聯隊長 國境守備隊視察のため十二日國境へ
▲青木健三郎氏（慶南道水產課）京城へ旅行中の處十四日歸任の豫定
▲長谷川照雄氏（西鮮日報社長）十三日平壤出迎
▲三橋專務局長（總督府警務局）十四日鴨綠江上流地方から新義州着

滿洲

支那側の鐵道も衰調

一月中旬の貨物輸送狀況

◇—滿鐵會社發表

滿鐵會社の營業成績に對し目下大きな惱みを投げてゐる支那側鐵道の本年一月中旬における貨物輸送狀況に關し、滿鐵會社の發表する處によれば瀋海線は前年同期に比し躍進的活況を呈せるに反し、四洮線は反對に頗る不振に推移し、東支線また前年同期に比し五萬余瓲の減額を示してゐる、左に大要を錄する

瀋海線　大豆、雜穀を初め高粱、豆粕等總べて特產物の出廻り旺盛を極め、同沿線の集貨數量は一月末四萬四千余瓲に及び、奉天總站車數一日平均七十四車にして、旬末における同線入込中の社車は實に百廿車に達してゐる、更に同鐵路は過般米國スコダ會社より機關車廿輛を購入、輸送力の增加に努念しつゝあるから、益々活況を來し、旬間實に二萬二千百六十六瓲の出貨あり、前年同期に比し正に一二二％、一萬二千百八十六瓲の增加を示してゐる

四洮線　前月に引つゞき大豆、雜穀類の出廻り稍々優勢であつたが、齊克、洮昂兩線の四平街打通到着大豆の活路に制せられつゝあると、特殊的事情により一部荷主はこの輸送經路を打通線經由北寧線河北向に變更するものもあつて前期に比し三千余瓲の減退を示して居る、而して旬間四洮線より滿鐵社線間直通輸送されし數量は四千八十四瓲で、前年同期に比すれば六二％、七千四百三瓲の減退を覩つてゐる

東支線　東支西部線の南北背後地に蟠踞せる洮昂、齊克、呼海各沿線の東支線出廻圈內の集貨數量は實に四十二萬九千余瓲と稱され、從て本年度北滿大豆の如何に豐富であるかを覩つて居り、自然その生產剩過に困惑してゐるものゝ如き現狀にある、しかし、東支線による南下數量は著しく減少を示し、長春引受車數の如きは一日平均僅に五十一車に過ぎず東南行比率の如きも、東行七八に對し南行二二の割合で、發送數量は一萬五千余瓲、前年同期に比し七七％六五余瓲の減退を對證してゐる事實は產市場の奧地高支の關係以外歐洲向貿易減退及松花江の結氷後馬車輸送數量の激增した結果によるものである（大連）

交渉部の出入禁止

問題となる

滿鐵交渉部が從來公認して居た部室への自由出入を禁止したことに端を發した同部對滿鐵出入り記者團との抗爭はこの程記者團から決議文を突きつけられた交渉部から何等の回答もなく、記者團側の憤激は益々募る一方で、形勢甚だしく險惡を呈してゐるが、七日は記者團側の實行委員三名は病臥後出社の大平副總裁を訪問して、問題に對する重役側の所存を糺す處あり、殊に時代錯誤的な交渉部の非道を鳴らさうとして居る。就てこれに對する一般の觀測は、交渉部がこの如き態度に出たのは、新聞記者の自由出入に據つて種々の妨害をされるより、目下交渉中の鐵道問題の經過が面白からず、それこれ總省の問題が多少でも外間に漏洩することを恐れこの結果であらうと見てゐる、更に多年親和を續けて來た新聞社側と記者團の間が交渉部のため突然として破壞されたことに對し、石川交渉部長外山崎外諸氏に對する非難の聲が高い（大連）

東北四省の人口

二千八百萬人

東北省、奉天、熱河、吉林、黑龍の總人口は、最近の發表では奉天省一千四百萬、吉林五百五十萬、黑龍五百萬、熱河三百三十八萬で合計二千八百三十三萬に達してゐる（ハルビン）

京畿道

一月仁川貿易

七百三十二萬圓

出超六十六萬圓

一月中の仁川港貿易額は輸移出三百九十九萬七千余圓輸移入三百三十三萬一千余圓計七百三十二萬八千余圓で差引六十六萬六千圓の出超を示した、これを前年同月に比すれば輸移出十四萬八千圓を、輸移入九十八萬六千圓を各々減少した、轉じて重要品の消長を概察するに輸移出では取引の不振並に市價低落のため各品とも一齊に減退し、就中米は十五萬六千余圓を、大豆は五十七萬九千余圓を、莚叺は二十萬五千余圓を、紅蔘は七十五萬七千余圓を各激減した、輸移入では清酒、硝子、紙類、絹織物、安全マッチ等は少額の增加を見たが綿織物は二十八萬九千余圓を、機械類は三十四萬九千余圓を各激減する等依然たる不況振りを見せたものが多かつた、內譯左の如し＝單位圓（仁川）

輸出	五六、六二六
移出	三、九四〇、五九四
計	三、九九七、一八〇
輸入	三八八、六二六
移入	二、九四二、八七七
計	三、三三一、五〇三
合計	七、三二八、六八三

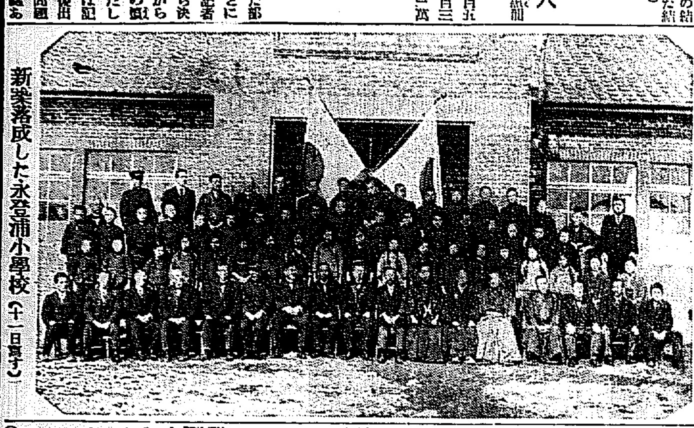
財界不況打開策

安東領事館で懇談

安東領事館においては十二日午後六時より在安東實業家有識者を招待して深刻なる財界不況打開策を受けてドン底に呻吟してゐる安東商工業界の打開振興を計るための懇談會を開催し不當課稅、安東製產品本品の優遇、石炭、電氣、瓦斯の値下げ等の諸問題について懇談する處があつたがこの會は安東財界打開策として最も有意義な會合となし今後毎月定期的に二回宛催すことゝなつた由（安東縣）

安東分會創立祝典

安東在鄕軍人安東聯合分會では十一日の紀元節が同分會創立廿周年に當るので午後四時より安東公會堂において廿周年記念祝典を擧げ在安東官民多數を招待した（安東縣）



新築落成した永登浦小學校（十一日寫す）

黃海水利 開城地主會

目的の貫徹を期す

黃海水利組合の開城在住地主會は去る十二日午後二時から東本町高麗青年會館において再度開かれた天氣も寒ければ舊年末の關係で缺席者が割合に多かつたが大地主五十余名の參集あり定刻開會實行委員長仁錫氏より開會辭があり次に同副委員長孔鎭泰氏よりその間黃海道當局者と同組合當局者および海州延白に在住する地主等を訪問した經過を詳しく報告あり同實行委員金甫氏より今から地主一同が所期の目的を貫徹するまでは一層團結を堅固にする爲め實行委員と地主一同が取るべき態度および作戰計畫を述べ一同の贊成を得て同實行委員會側よりその間實行委員等が運動に費した金額につき詳細な報告があり金元培により我等所期の目的を遂せんとすれば總督府を經て中央政府まで實行委員を派遣して陳情せねばならぬがと運動費の問題を諮つた處滿場一致調達する贊成を得てこれからは總ての事を實行委員に一任すると同時にまづ總督府へ陳情を爲し順序を踏み活動する事を依頼激勵し同九時頃に散會した（開城）

仁川港米豆移出高

一月中における仁川港米移出高は玄米六萬三百六十一石、精米十四萬五千五十一石で、前年同期に比し玄米四萬一千九百余石、精米四萬四千九百余石の激增を示した仕向港別左の如し——單位石（仁川）

	玄米	精米
大阪	九、三六八	八〇、一〇三
神戶	三、三六一	七、四二〇
名古屋	四、八九六	二、三三三
四日市	四〇〇	：
橫濱	二、六六〇	一、三六〇
東京	三、〇四九	六、三三〇
下關	一〇〇	一八〇
門司	四〇〇	：
博多	八〇〇	一、三〇六
長崎	一〇〇	一〇、〇〇六
其他	五、八九六	二九、九六八
合計	四〇、三六一	一四四、〇〇一

仁川物產會社總會

去月、重役の總辭職に伴ひ陣容を一新した仁川物產會社では來る廿六日午後一時から龍岡町の同社樓上において定時株主總會を開き昭和九年度決算報告承認の件および無配當を附議したる後引續いて臨時總會を開き營業目的に生產者および仲買人に對する金融科目を設けること並に取締役および監査役の定款變更方を附議することになつた、しかして低銀の減資案は研究の結果この際不良資產を全部銷却することゝし徹底的に改革を斷行することに內定、從つて減資額も拂込金額二萬圓に達する模樣で二三ヶ月後に臨時總會を召集して附議することになつた（仁川）

千字文で文盲退治

中華勞工協會の試み

中華勞工協會仁川支部長王宗法、同副部長劉福修の兩氏は華僑文盲教育のため協會々館に民衆學校を設立し無產者に無報酬で毎日午後四時から六時まで千字文を教へる計畫で近く開校する筈であるが志願者は現在二十名位に上り華僑小學校教師李治中氏が擔任することゝなつており設備を進めてゐる（仁川）

平澤署武道納會

平澤署では十一日同署演武場で武道寒稽古納會を擧行した地方有志および安城水原兩署からも參加し盛會であつた成績は左の如し（平澤）
▲劍道　一等住田安次郎、二等崔致成、三等姜大燕
▲柔道　一等磯田正造、二等閔泰玉、三等李正基

白米施與

仁川本町三丁目○○穀取引店小林院三氏は御慶事に際り府內の極貧者に白米十石を施與すべく仁川署に申出たので署では町里總代と協議の上十六日婦人矯風會仁川支部の施米と同時に窮困者に配布することゝなつた（仁川）

咸鏡北道

今年は不振

漁獲物少し

蟹の罐詰

昨年中城津港より移出した蟹罐詰は七百二十八百七十二打金額十萬四千三百七十九圓に達して居るが本年は罐詰業組合において各營業者に對し製產の制限を行つたのと昨年に比し漁獲物が著しく減少した爲め未だまとまつた製造なく移出數も極めて少數である（城津）

魚油肥製產制限

六割を主張

魚油肥の生產制限各道割當ては未だ決定し近く本府からそれぞれ制限率を各道に通達する筈であるが、咸北では過去三年の實績に基づき六割を強硬に主張してゐる（淸津）

軍人分會役員會

雄基在鄕軍人分會は七日夜役員會を開き青年訓練所設置の件その他協議しなほ三月十日記念日には會員一同猛獸狩を爲すことも協議した（雄基）

學組議員辭任

雄基學校組合議員十名中河野昨、丹野昔六の兩氏は轉任その他の都合で辭任し二名の缺員を生じた（雄基）

マッチ材料

一月中雄基より白楊マッチ材三十五貨車分神戶へ積み出されたが本月は約その倍數も出さるゝ見込（雄基）

郵便局長更迭

十日附で城津郵便局長尾澤谷信局大異動に伴ひ城津局長に齋藤彌氏新南局長に榮轉となり後任に京城遞信事務所主計課長池田德司氏任命された（城津）

蒸風呂事件解決

端南美よし町蒸風呂對浦辻崇坑訴件はその後種々、迫の兩氏が仲介となり兩者間にいろいろ斡旋中であつたが、此程浦辻氏から蒸風呂經營者である竹部仙助氏に對し損害賠償として金一千五百圓を出す事によつて無事圓滿に解決する事が出來た、因みに竹部氏は浦辻氏とは淺からぬ間柄でもあり且又前崇坑の持主であつた櫻井氏とは主從の關係もあり浦辻氏としてはそれによつて今回の損害賠償を躊躇なく出した譯である（端南）

博覽會へ出品

鹿兒島商工會議所主催のもとに國產振興博覽會を四月一日から五月十五日まで四十五日間にわたつて開催する事になつて朝鮮總督府に對してこれが出品方依頼して來てゐるが本府においても朝鮮の事情並に物產宣傳の好機會といふので特設館を設置して大いに朝鮮事情を普及する事になり本道においても即賣品として左記物產の出品陳列する事になつた
▲ラノオレカンバ洋杖三十本▲高留土（水飯物）五升▲水晶及虎眼石製品五十點▲ツルチュイシロップ六本▲大豆（オイアルコン）五百匁▲繪ノ紺五百匁▲○油三升▲鐵瓦丹九十本▲鐵ガン詰十六打▲石盤百枚▲大理石タイル六枚▲陶器五點

なほこの外に清松市主催全國產業博覽會が三月十五日より五月八日迄、東京上野不忍池畔に於て社團法人化學工業協會主催で第三回化學工業博覽會が三月二十日より六月二十八日まで開催するよしであるが此等の博覽會にもそれぞれ出品されることとなつてゐる（羅南）

咸鏡南道

畜產聯合會總會

咸南畜產同業組合會は十二日道會議室に第六回通常總會を開催し▲昭和六年度豫算案▲同經費分賦徵收方法▲同畜牛共濟規則會計豫算案▲定款變更案▲給與規程改正案▲畜牛共濟規程中改正案▲仔豚貸付規程制定案▲評議員補缺選任の八議案を附議何れも原案通り可決した。新年度豫算は

歲入
經常部　一萬一千五百八十二圓
臨時部　五千八百二圓
合計　一萬七千三百八十四圓

歲出
經常部　一萬二千九百七十九圓
臨時部　四千四百五圓
合計　一萬七千三百八十四圓

で、前年度に比して四千三十四圓を增加し、新規事業としては畜生去勢肥育試驗▲畜牛產犢獎勵▲肉豚飼肥育試驗▲緬羊獎勵補助▲養豚獎勵等多方面に亘つて注目すべき項目が多い（咸興）

道農會總會

明年度豫算可決

咸南道農會は十二月道廳會議室に第六回總會を開き▲昭和六年度豫算▲同經費分賦收入方法▲給與規程中改正案▲昭和四年度決算承認▲同事業報告▲畜決膝分承認案▲賦種共同購入並大豚共同販賣斡旋手數料免除案▲評議員補缺選任▲顧問推薦の十議案を附議何れも異議なく可決した。新年度豫算は

歲入
經常部　一萬八千七百七十五圓
臨時部　三萬六千九百七十圓
合計　五萬五千七百四十五圓

歲出
經常部　一萬八千七百七十五圓
臨時部　三萬六千九百七十圓
合計　五萬五千七百四十五圓

に達し前年度初頭に比すれば實に三萬一千四百六十二圓の激增であるがこれは主として指定寄附金に依る產繭處理改善費補助金、養蠶獎勵費補助金並に品評會費、斡旋費等の增額で前年度豫算追加後に比すれば二萬四千六百二十一圓の減であり新規事業としては道地方費の補助に依る田作指導圃經營品評會、肥料講習會の開催を企てた程度に止る（咸興）

內務庶務主任會議

咸鏡南道では來る十七日から二日間道廳會議室に府郡內務庶務主任會議を開催する（咸興）

舊歲末警戒

元山署では十二日から舊年末の特警をはじめたが例年にない不景氣で二月を終つたが今年は大體において年末の事故は少からうと（元山）

學組豫算打合會

咸興學校組合では十六日午後一時から府廳樓上に組合會議を召集し昭和五年度追加更正豫算の審議並昭和六年度豫算打合會を開く（咸興）

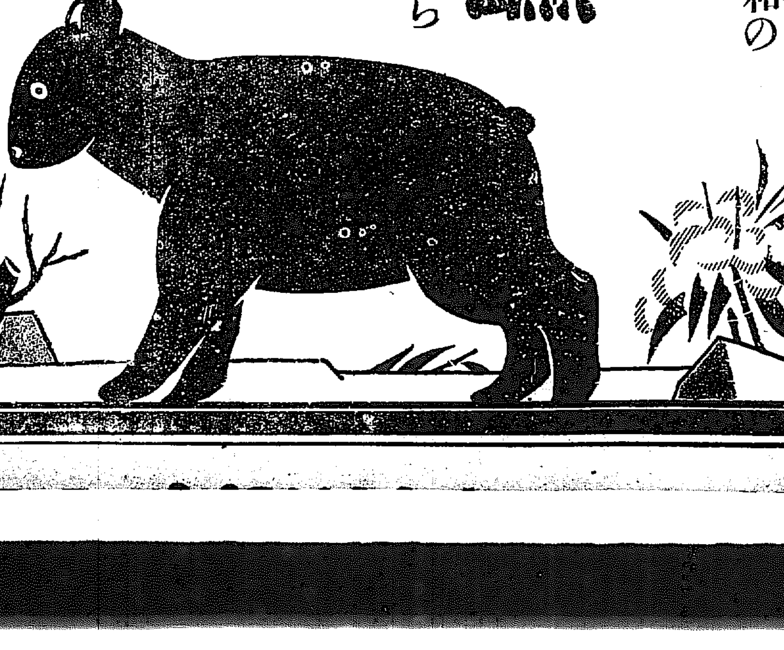
資本金壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局（二）八〇〇番
同 新龍山支店
同 龍山支店
京城府元町二丁目・電話龍山一八番

離魂療法教授
釜山府幸町二丁目十八番地
生化醫學會
釜山支部　別府代理部

京城黃金町三丁目永樂町通り
內科 小兒科
本田病院
院長 醫學博士 本田建義
入院隨意

新館落成
溫泉御旅館
淸楚閑靜
—◦—
●內湯設備完備
東萊溫泉場
東萊館
電話長二八番

寒さに勝つ
顏面と肌膚と毛髮の　生々しさ　若々しさは
特に日本人の爲に研究せられた　作用緩和の
國產優良　顏面と肌膚と毛髮の　優秀
◯ミツワ石鹼から
三倍保つ　溶け崩れず
何故應いてせうか？
曰く　產業の徹底的合理化に依る
即ち　工場設備の完成と、諸原料の大量的仕入と、而して生產の加速度的大量化と、及び生產工程不斷の進步改善に依る
◯ミツワ石鹼



◯ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店
239

ほこぼり　さめては何事も損！
折角飲みかけた赤玉なら　前の下地に繼ぎ足すやうに適度に決めた分量を　途切れませぬやう
次々と　朝晚氣長う續けませ！

赤玉ポートワイン
びみ じよう ぶどう酒

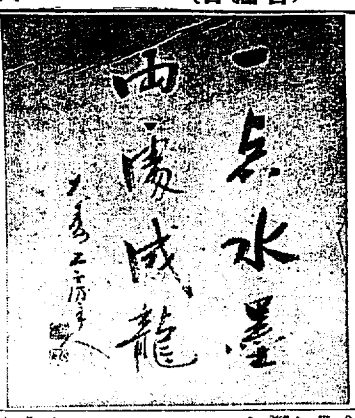
朝鮮人の姓號論（二）

辯護士 吉武繁

序論（下）

茲においてこれ等の慣習たるや能く朝鮮の親族相續を適正に解決し、時代人心の推移に順應し、その目的を達成し得るや否や、ここに慣習の本義より内容效果に到るまで詳査究明し、以て時代に順應する良慣習は尊重すると共に時代に背反する惡慣習は廢棄し、進んで文化政治に副ひ、淳風良俗を保持し、日鮮融和の實を擧げ、共存共榮の果を結ばねばならぬ。

惟ふに爲政者が、政治經濟商業工業等において、日鮮融和共存共榮の實を擧げんとするも、多くは利害得失の厚薄大小に因り離合集散するものである。然るに親族相續の問題たるや、社會人民の觀念慣習を基本とし社會風敎より一家安寧幸福を確立する重大緊要の法制である。夫故に政治經濟政策その他商工業の重大なる如く、否それ以上に本問題の根本的解決の爲め詳査研究し、法制上日鮮融和の爲め、進んではその破壞を防止すると共に、日鮮併合の實を擧げ、共存共榮の目的を達成せんとするものである。抑も慣習法なるものは、いはゆる朝鮮民族の人情風俗慣習等に因り、國民的生活上法的確信に基礎するものなれば、各地方によりその趣きを異にし、時代の推移に順應し變遷するのである從つて實際問題として慣習法上爭論乃至紛議を惹起し、曖昧にしてその適從に迷ふのである。こゝにおいて我輩は淺學を顧みず朝鮮の親族法及相續法要論として一部の刊行を試み不日慈松堂書店より出版の運びに到つたのである。その著者執筆の際、日鮮併合の今日朝鮮の親族相續に關する慣習法を論述し、我民法をそのまゝ實施適用しては如何かと思料したのであるしかし朝鮮人の姓號問題は朝鮮人の親族法及相續法中依然として侵犯すべからざるものがある。即ち朝鮮人の慣習法上、同姓不婚、同姓收養の原則である、いはゆる朝鮮人の姓號の性質及運用その效果等に就ては日鮮併合の今日現代法制としてなほも朝鮮人の身分法上これを認容し、遵守せねばならぬか、將又法制上の效果を徹底しても支障はなきか、多大の研究と鬪査を要するものである。よつてこゝに私は朝鮮の姓號が朝鮮人の身分法上如何なる效果價値を包有するか、一論議を試みる所以である。我は朝鮮人の姓號問題に關し根本的研究として、姓の由來にはじまり法制史上又は民族史上の發達を試み、朝鮮民族の身分法上の適用およびその效果等に論及し、進んでは姓の效用と遺傳學的又優生學上よりの考察を試み、結論として現代法制として即ち朝鮮人の親族相續に關する身分法上これを遵守する價値なく排擊すべきものと論斷するに到つたのである私は國現世界の大勢と日鮮併合の趣旨よりもこれが排擊猛進せんとするものである。若も朝鮮の親族相續法上姓號を撤廢せざるときは、形式上日鮮併合し、政治經濟社會上共存共榮文化の聖代を高唱するといへども、實質上婚姻又は養子縁組上朝鮮民族は何處までも朝鮮民族で日本民族とならないのである。朝鮮民族と日本民族とはその民族的生活上併合統一はない相對立してゐるのである。こゝに政治經濟社會の併合統一を期すると共に法制上親族相續法上統一を計り進んで日鮮民族の精神的統一を期待し眞に日鮮民族併合の實の發現を冀願するのである。



一點水墨兩虎成龍　大醮工房主人　津田信男氏筆

新藝術派の擁護—反動・逃避性の否認

『稻岡誠三氏への駁論』（中）

西重あきら

何人がモダニズム文學作品中にセーラパンツ・カフエー・エンジンの響のみを聽らしたのであるかしばし待て。私は余りにも早く氏の本論に突進し過ぎた。氏が守本尊とする氏の定式を（さ）。これこそは彼をして復雜、廣汎なる現文學思想を斯くも單純に片つけせしめたのだ）一應檢討すべきである。

藝術の爲め藝術への提唱は結局文壇に從事する人々と社會環境との間における絶望的不調和からその現實の逃避として出れる

右は百%の正しさを有するか。若しもこの定式が不合理性を把持する場合は、氏の結論はカゲロウの如き存在である。

この場合、瞬時にしてしかも容易に想起できるのはフランスにおける藝術至上主義運動である』と氏は饒舌にもフランス文學史の一ページを描寫した。

が、氏よ！アート・フオア・アート運動發生のプロセスを考察する時、吾人が瞬時にしかも容易に想起しなければならないのは次の二條件である。

一、既成の藝術が何等かの社會的權威に屈服してその獨立性を失はんとする時

と、新らしき社會的條件が新らしき藝術を生まんとする際、その藝術が新らしき社會的條件の爲に歪みを受けて、その獨立性を失はんとする場合（平林初之輔）

一九二九年の後期よりその萌芽を認め得る新興藝術派發生運動をして私は大體、二のカテゴリーに入れやう。若しも或る藝術運動が直ちに前者の範疇に入れらるべき狀態にある時は、孰れにも氏の定式は消化た墮落のミゼラルを醸さねばならぬ。

社會的權威に反抗して立つた藝術運動の何處に逃避性を・切實的不調和を發見し得るか。

それは何と光輝多彩なる藝術の革命では無いか。藝術の左翼をつかさどる進歩ではないか。

この意味において氏の定式は惜むらくは、總ての藝術至上主義運動云々……とはいひ得ない理由の薄弱性を持つものである。

役者の場合は如何に？平林初之輔は新興藝術派が役者の發生理由によつて起つたモーションである限り、躍進を拒否せられたる反動であると說いて居る。が私はこれが新興藝術派の頭上を全く被覆して仕舞ふ限り敢然と異議を唱へるものである

私は先刻、新興藝術派をして後者のカテゴリーに入れた。それは大體に入れたのであつて總てに合致するとはいはないのである。

何故ならば、ほぼ、發生條件に合致する場合があつても、多少の態歷的條件を挿入する事が往々にしてあるからである、といふのは該運動が幾分の遊色を帶びて居たといふ事實である

藝術から觀た 出口王仁さんの横顏（上）

福守浩堂

殷友燕光子來つて、出口王仁さんの背后、盟誼の應援者についてその紹介を頼まれた。これには余も當惑した。余もとよりその位の者に非ず。只、燕光子のために强ひられて、出口さんの主宰される『人類愛善新聞』といふものの謝香の端に名を列してゐる位で多くを知らない、かつ出口さんの如きは毀譽褒貶の紛々たる近代稀に見る所で、一方では、怪物となし、鼎雄となし、大山師となすかと思へば、他方では（主としてその一黨の人々によつて）聖師とされ、聖雄とされ救世主とされてゐる。余は必ずしも、世の嬰に做うて、徒に畏懼したり嫌惡したりする者ではないが、ただ茫漠として捕捉し難い、どこか大きいアウトラインを持つた人物として逗留してゐる位である。直接會つて見れば、案外柔和な人ではないかとひそかに思つてゐる。

遠山滄翁は『心事の偉大なる萬人のおよぶべき處に非ず』といはれたとか。好漢好漢を知るといふべきか。

余の如きは同黨の人々の濃厚なる督促に絶えず面觸しながら、未だ出口さんの面目を眞解出來ないで遠線の者で頗にその文章や雜誌の一部を通してぼんやりした横顏をグリンプスしたにすぎないものである。

余もはじめは金棒曳はず嫌ひの一人であつたが、間接ながら、出口さんから受けた感銘が三つあるので、今では多少見直してゐる。

一つは、例のその黨の人々が囂めくといつて逸れる宣傳冊子が何時の間にか余の書齋の一隅に列をなしてゐる。物臭な余はめつたに開いた事もないが、たゞその中に、出口さんの隨筆習錄ともいふべきものが二つある。『水鏡』と『月鏡』

その說く處、宗敎、道德、藝術（時局および繪畫に關する直接な見解は打たれる處が尠く無い）政治、醫學、治際、曰く物理調整、曰く佛典解說、さては若返り法から化粧法まで王仁さん一流の多角さである。その自信の旺盛なる、斷定の勇敢なる、新人斯馬鹿の解說權義、まことに古人のいはゆる『智によらず人によらず、ただ天にのみよる』といつた風な氣宇の溢れてゐるのを面白く讀んでゐる。今では余の少なき愛讀書の一つとなつてゐる。

その二は、出口さんの著作に『靈界物語』といふ彪大にして、ある意味において奇怪なるものがある。燕光は頻りに『天國の鍵』だ、囂めくといつて來るが、何しろ、四六判四百ページ百廿卷といふ大著作そのけの大作で、開いたゞけで凹こみしてうふ。それに天國を希求することなき余は未だに讀了の機を得ないが、その中、靈界の消息を傳ふる所は、余等の流でいへば、心靈問題の解說とも見らるべき所に、王仁さんの透徹した見解を見る。

靈界の消息を傳ふる物に、瑞西にスエデンボルグの『天道密意』といふ茫然たる大冊あつて一頭地を拔く。『靈界物語』はもとより王者の把握周到なる構想なきも、キリスト敎的與味なきを又とるべきか。所謂の往々兩者符節を合するが如き一つの驚異である。永井柳太郎張りの口吻を借りて『西にエマヌエル・スエデンボルグの天道密意あり、東に出口王仁三郎の靈界物語あり』といへば、恐らく人の一笑を買はんか。

宗—敎—欄

佛の敎を聞く心（二）

京城帝大敎授 白井成允

その上なほ我々にとつて假しく感ぜられることは普通いはれてゐる我々の良心がなほ聖のものであるといふ事です。我々は自分の良心の命令に聞いて、良心の命令通りに行つて行けば善いと信じております。

併しながら、さういふ良心が何處まで貫かれるか。自分の日常生活において良心を明かに見ないで誤麻化してゐるといふことがありはしないか。又良心の判斷が自分の智惠の暗い爲に誤つてゐることがありはしまいか。

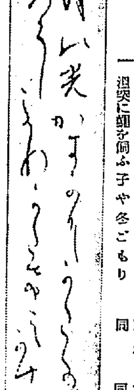
殊に傷ましい經驗としては何か自分の一身上にとつて何時もとは異つた非常に重要な事件がある。その事件を如何に處して行つたら善いかといふやうな時に、本當に自分の全力を盡して眞面目に考へて、さうして一切の事情を省みず自分のいはゆる良心の指しとする所に向つて進んで行くより外に途がないからさうするけれども、さうしてしまつた後にその事件が過ぎ去つて心が靜まつた時に自分の爲して來たことを振り返つて見ると間違つた判斷をしてをつたのだ、自分の心の深さを求めて、その爲に自分の親とか、自分の師匠とか自分の親友など、さういふ方々の心をふ蹂躙つてゐたのだといふやうな感じが起つて來ることがあるさうすると自分一人の深さを求めるといふこと丶、さういふ自分に御恩のある方々の心をふみ躙るといふこと丶衝突して、そこに我々にとつて非常に激しい惱みが起つて來ることがあります。

◇

だから私は倫理學を學んでゐる者ですけれども、そして倫理學において何時でも道德的行爲の中心に良心といふ働きを說かれてこわされてゐるのですけれども、しかし事實として私の良心は私が願ふ程に明らかでなく力强くなく、屢々迷ひと狂ひとの中に陥つてしまふそしてその限り、それはやはり罪の世界のものであることを感ぜずにはをられない。だから私には私の良心そのものがそこに安らひ得る處が現はれてゐなければ生きてをられない、隨つて私はどうしても普通いはゆる道德といふ世界だけに安らうてゐることは出來ないのであります。

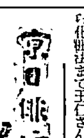
◇

今迄申しました問題は罪惡觀といふ感じを中心として申したのであります。即ち私にはどうしても私のみじめな良心が叙はれ安らはしめられる處を要求せずに居られない、それが私に與へられなければ私に取つて眞實の道德の基礎が見出されないといふことを申したのであります。ところがこの問題と關聯することですが、我々生きるといふことを思ふとどうしても靈魂の不滅が道德的に要求されて來ます。



三日月の光かすかにかたふきて冊うつくしきわかたけのかけ　吉植庄亮

京日俳壇（十一月集）…四…



出て行くや出初め宿に雪舞ひかゝり　新蕗　金子銀亭
カチが鳴く眞晝の冬木からりとす　京城　牛島龍泉
若水や高麗の女の甕に盛り　春川　有田醉月
むかひ風枯野をよぎる我なりき　長沙　佐々木醉仙
屋根の鷄背々とぢし軒氷柱　咸興　別所操
炭とりの蟲のうごかず捨てにけり　京城　牛島啟子
月更けぬ炭つげば枯草もねて　同
さんま燒く厨の灯かげ淋しかり　東京　名取波京子
山茶花に月ある二階住居かな　同
さかさ睫毛がチクノ\として寒き夜ぞ　咸興　岡部緑
よせてある落葉ャふんで朝雀　同
冬ごもる屋根をかそけく霰あり　京城　大和三四子
温突に蠅を飼ふ子や冬ごもり　同　同

速記漫談

（4）喧嘩の速記

庄司速記會 古津四郎

或る私の同僚が、下宿の夫婦が毎晩遲くなつて喧嘩をはじめる。やかましくて眠れないから一夜を喧嘩に夫婦喧嘩の速記としやれ込んだのであつた。翌朝は明るい日の光が一杯室にさし込んでゐる。食に向つて彼の日く

『僕は實によい戲曲を作つたよ題は『夫婦戰線異狀あり』といふのだ。場所はこゝだ。人物は後で分る。いゝか。』

『—お前さん今ごろ歸つて、何處に行つて來たんだい。毎晩々々醉拂つてばかり來て……』

『どこに行かうと何をしやうと俺の勝手だ。』『何ですつて、よくもおつしやいましたね、何も知らないと思つて何時まで默つて居やしませんぜ』『うるさい！この御多福！』『御多福でも何でも女だといつて侮辱しちや承知しませぬぞ』『何を！』

（この時ドタン、ボカン、ピシヤリと伴奏が入る）—

讀み上げられて流石の夫婦もこれには降參したさうな。

電話速記者

『よいかその次は—、今曉六時西伯利米星町一丁目十六番地稲系合資會社より出火、折からの烈風に火は見る見る中に原料食庫、製絲工場、機械置場から更に隣家の及川俊太郎方へ……』

『おい、もう少しはつきり讀めよ人の名前はどんな字だ』

とこれが馴れた同志の支局員と本社の電話速記者。

『もつと眞面目に聞け、この位のことを書けないで速記者といへるか』

『何を生意氣な、摸り飛ばすぞ』

『摸るなら摸つて見ろ！』

何十里西で、電話線上に火花が散る。

『よし、五時五十分の汽車で行くから承知しろ、まさか逃げるやうな卑怯者ぢやあるまいな。習慣しろ……』ガチャンと受話器が下ろされ、通々汽車で通信員を摘りに出掛けたといふナンセンスな電話速記者もある程電話速記者は神經質のものが多いのである。

會報

鶴仙居偶會

春立の探け障子に灯りたり　尹癸元
東風吹くや雨に娘が帯たり　庄司信子
（追悼）
木々の東風窓一ぱいに影よせて
火の粉降らして淺間春立たむ　庄司鶴仙
ぬかるみを音聞く東風の綠
春立や渡り木渡る鳥の音

いちご句會　光州方子郎報

星洞氏歡迎句會（いちご發行所）

雪の綻々春の雲間に見えそめぬ　星洞
林檎子かすめる鳥や春の雲　商翠
傘のある月のありかや春の雲　楊花
閉されし迎春門や擲錢戲　吐史
島が春の雲間に消へに兆し　草波
旭月の出しほの湖明り　茂女
蔵入の智足ねやすみ兎　四方平
消ゆか遲なり鳥春の雲　金櫻子
投錢戲路ならし行く轍　一水
見たがめて鶏の浮み兎　かゝる女
丹念の小切集で藏入す　方子郎

公州石楠會（一月例會、盃白半報）

雪にひく暮れ色群雀寄る　松翁
はだか灯に水仙寒く啓く兒　昌木
すそ野のスキー群や雪晴るゝ
雪の一路月に戻り馬にかゝる　鳳夢
朝けさや雪降る宵の掘末町
床の間の水仙にとどく日寒し　野笛
つむじ風雪くほみ谷に凍る
陽の前の水仙つんと咲く兒　笑沙子
あかきの雪の音や新た
過歸の頬にふる雪親しみつ
木の葉の雪けし背丈哉　盃白半
水仙のカフエーの窓かな

宗敎界

◇神の國運動信徒修養會 二月廿二日、太平通京城基督敎青年會館I、開會式（午後二時半—同三時）司會、笠谷保太郎氏、新禱、秋月致氏、式辭、松本正寬氏2、禮拜新禱會（午後三時—同三時五十分）司會、泉哲氏、說敎『我れ汝等を選べり』田中功氏3、懇談新禱會（午後四時—同五時半）司會遠藤作衛氏題『罪の更生』發題者同氏4、夕食（午後六時—同七時）5、懇談新禱會（午後七時半—同九時）司會秋月致氏題『理國を來らせ給へ』發題者同氏6、閉會式（午後九時—同九時）司會笠谷保太郎氏式辭松本正寬氏

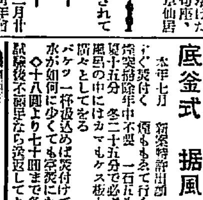
學藝界

◇上田忠雄氏結婚 岡崎熙子嬢を娶り去る九日朝鮮神宮にて式を擧げた

◇潮の會 十五日句座、旭町三丁目早川京仙居にて

宮内省御用達
菊正宗
釀造元 嘉納商店
釜山 本嘉納釜山支店

底釜式 据風呂（實用新案登錄）
太平七月 新案特許出願
すぐ沸付く 燃もゆる炭も燃えて行く
煙突掃除年中不要 一石五斗入
夏十五分 冬二十五分で必ずわく
風呂の中にはカマもケス板もなく
簡々として居る
バケツ一杯汲込めば焚付けてよい
水が如何に少くても空焚にならぬ
◇十八圓より七十圓まで各種
試驗後不滿足なら返送してよい



釜山大廳町通
小林商會（發明者）

受驗準備は頭が第一である◆頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして學課の進まぬ時にはすぐ
ノーシン
をタッタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士推奬の明腦快藥で受驗生の缺くからざる必需藥なり◆論より證據すぐ試みられよ全國藥店に販賣す
出來

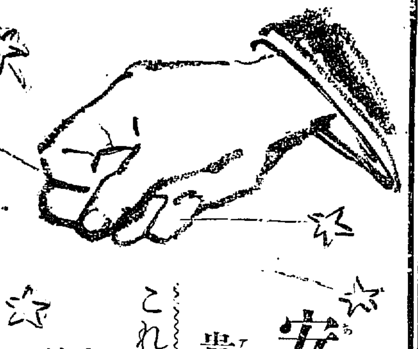
血の素
ハタ印
蔘精葡萄酒（赤）
ニッシンブドウシュ
蔘精葡萄酒（白）

資生堂
コールドクリーム
肌を滑かに顔を美化する効用のある
資生堂獨自のクリームです
一圓と八十錢

強力な虫下じ
医家には
サントニン
唯一の虫下しとして
サントニン製劑程優秀なものはありません。
セメン又はセメン圓はこのサントニンを配合して本邦製藥工場に於て製造せる德川時代より常用の理想的驅除劑であります。
（御申込次第說明書送呈）
SANTONINUM・P.J.IV
蛔蟲驅除 サントニン 強力原典 日本藥局方
家庭には
東京 大阪 三井物產株式會社藥品掛
セメン又はセメン圓

りん病藥
リベール
最も信頼の出來る名藥
五日の試服でキット滿足
キ、メ、賣れ行、本邦第一
定價 五日分二円 七日分三円 十五日分五円
大阪市南久太郎町
竹村製劑所
振替大阪三六〇番

「健腦丸」ノ藥效
健腦丸ハ腦ニ榮養ヲ補ヒ、疲勞ヲ恢復シ、便通ヲ快クシテ頭腦ヲ明快ナラシメ、記憶力ヲ增進シ頭痛、逆上ハ勿論、腦貧血、腦充血、耳鳴、不眠症、健忘等ニ驚クベキ卓効アリ
定價 五十錢より十圓迄 ◎各藥店ニアリ
健腦丸
唯一の強腦藥

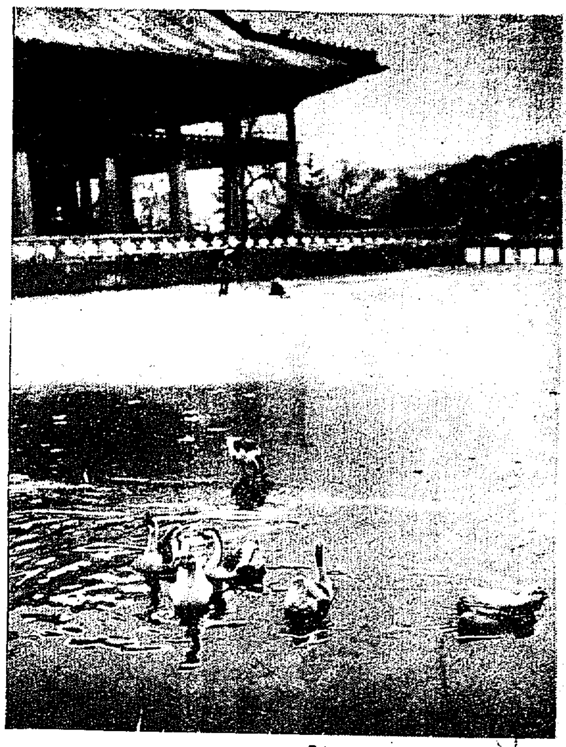


安心せよ!!
貴下の腦神經病は
これさへ服めば
斷然
快治すべし
丹平の製品

新學期來る
準備は？
トツカピン

新らしくて
良い煉乳
商工農林兩省推奬・國產の模範
明治メリーミルク
—育兒用に榮養料に—

東京 明治製菓株式會社 丸ノ內


水ぬるむ——慶會樓にて

大京城實現への 樣々な目ろみ
近郊諸道路の改修で 將來は三倍に

大京城實現のため府内の民間有力者を主として組織し、十年來活動を續けてゐる京城都市計畫研究會で目下問題となつてゐるのは別項の事業經過報告にある通りであるが、主なるものは左の通りである

南山國有林野拂下問題

總督府が三ケ年繼續事業として六年度から着手する失業救濟事業によつて**京畿道**は京城府近郊の諸道路の改修を行ふ豫定であるが、現在一千萬坪の京城府は將來三千萬坪に擴張の可能性があるので將來擴張の曉は京畿道の施行する失業救濟事業による諸道路はその殆ど京城府内に包含される事となるので、京城府としては何らの經費を出さずして都市計畫上大利益を得る譯である。なほ南山裏の國有林野については無償讓渡は**大藏省**の意向として不可能なので坪當り一圓以内で讓受けるべく京城府から本府に交渉して大體諒解を得た模樣であるが、こゝに問題となるのは起債が困難な上に京城府が當局外である高陽郡に於て工事を行ふは法規上許されず京城府の區域擴張も時日未定なので有志者間にはこの際實現を早くする爲公益法人を設立し、その法人が土地を讓受け周廻道路その他の工事を行ひ、南山裏一帶を住宅地として一坪四圓乃至五圓に賣れば充分**採算が**とれるとの見地から、公益法人說が起つてゐるなほ南山裏國有林野に隣く府有地である覆盆院の墓地六萬坪もこれに伴つて住宅地として開放し得ることゝなるので京城府としても大利益であるといはれてゐる、京城都市計畫研究會の案によれば土地の買收費を除き周廻道路その他の諸工事費は三十七萬圓である、以上の如く京城發展の一策である南山裏周廻道路並住宅地開放の問題も本年中には解決すべく見られてゐる

受益條例及都市計畫令發布問題

新設さる受益條例は本府で不許可の模樣であるがこれに代るに都市計畫令が六年度中には發布される模樣で本府では同令の起草を急いでゐるから同令により**受益税**と同樣な受益者負擔金を徴收し得ることとなるのでこれにより京城の都市計畫は進捗することとならう

漢江橋の改築

漢江人道橋中本流に架設されたものは幅員狹く電車線路の敷設は勿論現在でも自動車の通行にも不自由を來してゐるので當然本流の分の改築の要望が龍山方面をはじめ有志間に起つてゐるが京城都市研究會でも六年度から京畿道が失業救濟事業として人道橋に續く鷺梁津方面の道路を修築するのでこれに伴ひ人道橋（本流）改築說が**有力と**なり、當局へも運動する事となつてゐる、漢江對岸の發展上からもその實現は熱望されてゐる

都市計畫の財源問題

京城府内及び近郊に於ける國有林野は現在三百九十萬坪にのぼり都市計畫研究會ではこれを將來都市計畫の財源として京城府に讓渡される樣希望し運動する事となつた、現在京城府一千萬坪の内公有地は五割五分の五百五十萬坪民有地が四割五分の四百五十萬坪の割合で**內地の**都會が平均公有地は一割二、三分であるのと比較して大なる差があり京城府の發展上大なる支障であるので都市計畫研究會では京城府と共に有公有地並に近郊の公有地の拂下げを本府當局に運動する事となつた、京城府ではそれを永久的の財源として都市計畫を進める豫定であると

麻浦江岸改築問題

内務局で目下施行中の麻浦・西龍山間連絡の江岸改築工事は京城に堤防をかねた連絡道路を築造するに過ぎないが、都市計畫研究會では、同方面**將來の**發展より考慮すれば、當然電車線路の必要を來すから、この際只今の工事を擴張されたいとの意見で內務當局に當ることゝなつてゐるが改めて道路を擴張するとすれば工事費は現在の倍額になるので、經濟的にも現在の工事を擴張するのが便益であるといふのが主眼點である

都計研究會總會
各役員を指名決定

京城都市計畫研究會第十一回總會は十四日午後二時から朝鮮ホテルで開催されたが、會員約百名出席、同會調査部長有賀殖銀頭取座長席につき、會務報告の後缺員中の會長選擧に移つたが滿場一致を以つて安藤府尹を推薦して決定、次に安藤新會長の推薦および指名により役員左の通り決した

一、顧問　加藤敬三郎、管原通敬

一、幹事（五十三名）張憲植、大和與次郎、田中半四郎、谷多喜磨、成松緑、前田茂助、元悳常、肥塚正大（以上常任幹事）

一、調査部　▲調査部長有賀光豐　▲第一部長（區域）渡邊定一郎　▲第二部長（交通）武者錬三　▲第三部長（衛生）志賀潔　▲第四部長（保安）閔大植　▲第五部長（經濟）韓相龍　▲第六部長（教育）前田昇　▲第七部長（公園）篠原善作　▲第八部長（社會的施設）石原磯次郎　▲第九部長（制度）米田甚太郎　▲第十部長（建築）浦田多賀人　▲第十一部長（住宅）荒井初太郎　▲第十二部長（財源）朴榮喆

一、評議員　橋本茂雄以下六十八名

續いて成松幹事より南山國有林拂下問題、漢江橋および麻浦江岸改築問題、受益條例および都市計畫令發布問題、全國都市問題會議に關する件等の事業經過報告あり本年も益々京城都市計畫實現のため努力する旨會としての希望を述べ次に議事に入り、肥塚幹事府內外に亘る國有林野の拂下問題についての希望を述べ同三時十分總會を終り茶話會を開いた

十年間の放浪の旅から 舞ひもどつたはがき
奇しき運命を物語る
古色蒼然たるやつれた姿

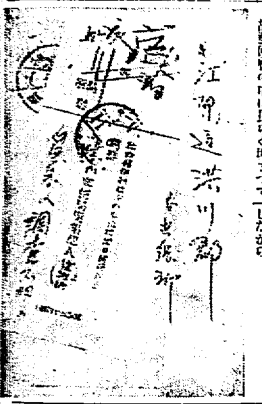
十年前に出した郵便はがきが十四日本社に背後づきで舞戻つて來た消印を見ると大正十年五月三日とありその上にもう一つ昭和六年二月のつ**最近の消印が**捺されてある。十年ぶりで舞戻つて來た郵便はがきは當時本社が江原道の洪川分局に宛てた販賣關係のものでこれによつて何等新しい事實が發見されたわけではなかつた。が大正十年といへばもう一昔前のことだ。その間この葉書はどんな運命を辿つたのであらう。今ではもう廢物となつた紙屑同樣の葉書ではあるが……人の好奇は限りなく夢見る。十四日午後三時記者はこの葉書の運命を訪ねて京城郵便局を訪れた。十年の迷ひ子を屆けてくれた親切な方——流送課の米浴穎藏さんはおびたゞしいハガキに圍繞されて一生懸命だつた。が**記者が刺を通**ずるとすぐ愍ついたのだらう。『やあ』と心よく挨拶を交すなり十年ぶりで舞ひ戻つて來たハガキの運命を語してくれた……

『さうですね、大正十年五月三日の消印ですから一度は洪川の宛名人のもとに屆けられたのでせう。それが再び宛名人が何かの外のハガキを子供にでも託して出した際——一緒にこの葉書をポストに入れたのでせうか。洪川郵便局でこの葉書をうけとつてこれは變だと思つて再び宛名人の處に屆けようとしたときはすでに宛名人はそこには居ずどこかに轉居したのでせう——こうして一度主の下に暖かく讀まれた葉書は再び捨てられ再度の詮問をした時はもう主人は居ず、ハガキはその後郵便局の事故郵便物の中に長らく埋まつてゐたのでせう、それが最近になつて發見され、こうした宛名人はいくらさがしてもゐないといふわけでこちらに舞戻つて來たんぢやありませんか』

葉書の運命を一條のべると米浴さんは周圍に氾濫してゐるおびたゞしいハガキの山を指差しながら

『こうした子供の中には主なくむなしく返つて來るものが日に百ぐらゐあります、殊にお正月の年賀狀などは……丁度年末で大掃除の時ですから古いハガキが押入の中から出て來たりして、それを子供がとうちやんこれもつてゆくの！とゆつて新しい年賀狀と混合してたぽのまゝ自分の處に來た昔の年賀狀を何百枚となく投函したりすることがあります。中には慶應元年などといふオールドなものがありますよ。あなたのところの葉書もこうした一寸の間違から十年といふ數奇な運命を辿らなければならなかつたのでせう』

そういひながら米浴さんは十年ぶりで舞戻つたハガキを示してくれた。見れば身體はもう古色蒼然。その上に**十年振の符箋**が『宛名不明』と赤で記されてゐた。記者はおびたゞしいこれらの目まぐるやうな白いハガキの群の中にあつてこの黄色に變つたハガキを見た。山に捨てた犬がひよつこり歸つて來たやうな……まあそういつた愛容を感じたのだつた。そして勇ましく若いこれらのハガキの中にあつてこの黄色のハガキだけがほんとうの運命を知つてゐるといふ感じがした。京城郵便局では洪川郵便局にこの十年ぶりの迷ひ子を屆けてこのハガキがどんな運命を辿つたかその道を辿ることゝなり十四日夜再びハガキは洪川に出發した（寫眞は十年ぶりのはがき）



大の男三人を 虫けら扱ひに……
僞證罪で本町署に訴へ出た 京城一のモガ高羅孃

昨年六月京城地方法院に親爺を相手取つて『自分は親爺としての權利を認めぬ』と子の分際でありながら斷然親權喪失の訴へを提起した京城一のモダンガール高羅孃は十四日午後一時半突如本町署に姿をあらはし府內水標町九ノ二鄭益澤ほか三名を相手に僞證罪として告訴するに至つた。理由は前記高羅孃が父親が子供の敎育も出來ぬばかりか先祖傳來の田畑資産を湯水の如く費ひ果すのを見てかくの如き父親は今後到底自分の父として認めることは出來ない事實上親權はすでに喪失してゐるものであると父親の余りにも不埒な行跡に愛想をつかし訴へ出たに對し、鄭益澤ほか三名はこの訴訟事件に對しいづれも父親の有利を計つて全くなきことを證言したといふにあり高羅孃は法廷に父親の不行跡をとうとうまくし立てる一方被告席の大の男三人を『女のしりにも劣ける奴らだ』と罵倒し立て斷然モダンガールの眞面目を發揮して本町署を去つていつた

船長に對し 譴責處分
第六寶安丸の 沈沒事件審判

遞信局內海員審判所において汽船第六寶安丸（二十六屯）の沈沒事件の審判があつたが、事件の內容は同船が鎭南浦の船溜りに繫留中同船長は昭和五年十一月十七日午後七時水夫に後事を託して上陸したが、同日午後十一時三十分風壓により寶安洲に押し流され擱坐して傾斜し、滿潮に際し水面下に沒しその後浮揚することを得たものであるが、右は同船長が天候の變化を注意せず船員に注意を與へなかつた職務上の過怠に因るものと認められ十二日譴責處分の裁決があつた

元山の失業者 大擧して府廳へ
口々に「職を與へよ」
目下首謀者取調べ中

【元山特電】十四日午前十時半頃百余名の失業者が突如元山府廳に押寄せ府尹に面會を迫り口々に『仕事を與へよ』と叫びたてれを打つて廳內に押入らんとしたが職員に阻まれて玄關にて職を極め池田府社會係外職員數名で極力慰撫に努めたるも退去の模樣見えぬみかなほも續々數を增し十一時頃に二百名近く蝟集し騷ぎは益々增したので萬一をおもんぱかり元山署に應援を求め署から直ちに數名の警官が驅けつけ解散を命じたが容易に解散せず、間もなく全部を本町派出所に連れ行き說諭の上漸く解散せしめた目下首謀者と目するもの數名取調べ中

平壤そば屋の 能業側不穩

【平壤特電】平壤に於る朝鮮そば屋勞働者二百名の同盟罷業に對しそば屋は新に勞働者を雇ひ營業してゐるが罷業者等は十四日午前十一時から白善行記念館で總會を開き對策を協議中午後一時五十分頃

婦選の叫び
來賓多數を迎へ 即時獲得を決議
昨日の大會

【東京電報】婦選獲得同盟、婦人參政同盟、日本基督敎婦人參政權協會の三團體主催による第二回全日本婦選大會は十四日正午から赤坂三會堂に開會、集まるもの約千名、佐々木行忠侯・岩城隆徳子、高橋琢也、松村義一氏等の各貴族院議員および井上孝哉、星島二郎、尾崎行雄、山道襄一、淺原健三、末松偕一郎氏等各代議士の來賓演說に氣勢を揚げて後、左の如き決議を可決し婦選の歌を合唱し午後四時頃散會したが、實行委員三十名は直ちに議會に貴衆兩院議長各政黨代表者と會見決議文を手交した

決　議

一、我々は今期議會に政府より提出された制限公民權案に絶對反對し、完全なる公民權案の兩院通過を期すると共に進んで參政權の卽時獲得を期す

一、我々は今期議會にて婦人結社權案の兩院通過を期す

會場に數百枚の煽動的不穩文書を撒き散らした者あり臨監の警察官は閉會を命ずると共に不穩文書配布嫌疑者三名を平河町警察署に檢束

歲末牛の取引
一千三百餘頭

舊歲末に際し京城府家畜市場で主として食用として取引される牛は一千三百六十六頭で、その價格は八萬五千四百二圓一頭平均價額は六十三圓五十錢となり、これを前年の舊歲末に比すれば取引數においては大差なきも價額においては約四圓の低落を示してゐると

龍山驛主催 周遊團募集

龍山驛主催の下に北九州周遊團體および滿州視察團體を募集することになつた

漏電から出火
咸興衛戍病院

二月八日午後十時二十分發火した咸興陸軍衛戍病院出火原因に就ては取調べ中の處右は病棟藥品室の天井裏屋內線の混線したるものと判明し損害の見込みであるが、病棟一棟百五十坪で損害見積額は三萬五千圓であると

和光敎園 歲末賑恤

重ねて閣下賜金拜藏の光榮に浴せる和光敎園では舊曆歲末二十八日にその保護を願つてゐる敎園に關係ある貧困兒童家庭中特に窮迫の事情にある家庭十家族に對し三十圓、寡婦窮迫人七十五人に對し本年は特に[illegible]三百圓、…[illegible]…の喜びを分つことゝなつた

郵便取扱所と 電信電話取扱所
十六日から新設
大衆郵便のため 盛り場などに設置

總督府では今回郵便電信電話規則を改正して『郵便取扱所』および『電信電話取扱所』を新設することゝなり、二月十六日より實施することになつた。まづ、新設せられる『郵便取扱所』は、現在の郵便所を簡易化した補助機關的なもので、これが設置される場所は、大體『郵便所の置かれてゐないところで郵便事務の需要のあるところ』といふことに基準が置かれて、請願によつて設置せられるが本年度は十ケ所新設せられることになつてゐる。この郵便取扱所の取扱事務は、普通郵便、書留郵便、小包郵便、五十圓以下の貯金、爲替等で、いはゆる簡易郵便所といつたもので、大衆の便利をはかるのが、目的であるから、郵便所に三里以上離れた所在所に二里の片田舍にも、この便利な郵便取扱所が出來ることとであらう。また『電信電話取扱所』も簡易なる電信電話事務を取扱つて大衆の便利をはかるのが目的で、主として溫泉場、海水浴場などの盛り場に請願によつて設置せられることになつてゐる

北鮮雄基に チタン大鑛脈
含有量は多い模樣
本府鑛務課に出願

雄基在住の小倉安藏氏はチタン大鑛脈を發見し去る一月二十八日附をもつて本府鑛務課へ探掘願書を提出したが、右鑛石は一ツの鑛脈であつて一名イルメナイトチタン鑛と稱されてゐるこのチタン鑛の發見されたるは慶興郡雄基面松嶺洞であつて九十五萬餘坪に達し含有量も非常に多い模樣である、一噸の時價としては約二千五六百圓の價値あると稱されてゐる、右出願提出につき鑛務課竹原技師は次の如く語る

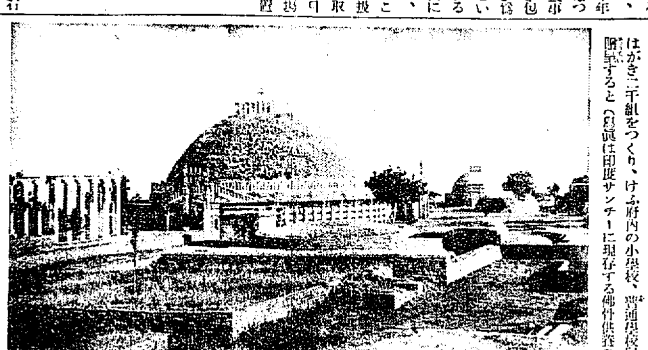
雄基の小倉氏がチタン大鑛脈を發見出願されてゐることは事實である、之が内容に就ては未だ研究調査もしてゐないから判らぬが、鮮内には黃海道延白に一ケ所あるのみと思つてゐる、之が事實含有量が多いとすれば有望のものであらう、チタン鑛は鐵鑛に含有されてゐるものでその量が多いものがチタン鑛となつてゐる譯である。チタンの利用は非常に各方面に應用され、軍需品として重要視され、何々ペイント塗料、精錬その他化學用として重用されるものでこれが調查の結果良好なれば誠に有望なチタン大鑛脈の大發見であらうと思ふ云々

『イツト』第一
就職戰線風景

【シンシナチ（オハイオ州）發電】この頃開業する當市のセント・ニコラス・プラザ・ホテルではいはゆる『イツト』がどの位職業婦人に必要なものかを明かに示して呉れた、すなはち同ホテルでは新しく事務員を雇ひ入れるのに成るたけ男の事務員を省き『イツト』ガール百名を採用する事になつた。マネヂャーのH・アラー・スチーブンス氏の語る所によると、先づ美人には百パーセントの優先權を與へる、智識はこの次であると

けふ佛涅槃の聖日
初等兒童に繪はがきを

けふ、二月十五日は佛涅槃の聖日に當るので府內長谷川町朝鮮佛敎團では釋迦在世の昔をしのび、佛滅後その聖德を追慕する念願から涅槃の歌と佛蹟供養の大塔と二枚一組の繪はがき二千組をつくり、けふ府內の小學校、普通學校兒童全部に贈呈すると（寫眞は印度サンチーに現存する佛蹟供養の塔）



高利貸にお灸
制裁案を議會に提出

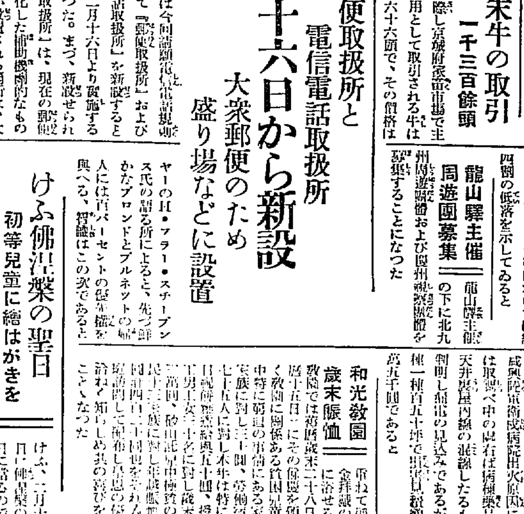
【東京電報】民政黨有志代議士杉浦武雄、富田幸次郎、一松定吉氏等は今議會に暴利品取締令のある際、金錢貸借についても取締規則を設け暴利とする不正の高利貸を制裁すべしとあつて小久江、一松氏等が率先して十四日衆議院に利息制限法中改正法律案を提出した、卽ち右は常習として他人の窮迫狀態無經驗に乘じ貸付に比し不當の利益を得たる者は六月以下の懲役若しくは三千圓以下の罰金に處しまたは之れを併科せんとするものである

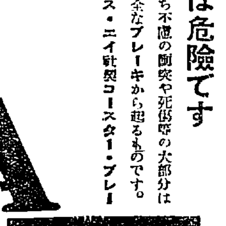
妾と共謀して 放火を企つ
懲役三年判決

商況不振の爲め保險金欲しさに本年一月十六日隣家の中本方に放火を企て未遂に終つて龍山署に檢擧された龍山漢江通米穀商[illegible]は十四日山下裁判長から懲役三年の判決言渡された

投宿客の 小切手を盜む
釜山へ護送の客引

十四日早朝本町署刑事は本町二丁目天眞樓を訪れ同旅館客引神來築（三）を同行すると共に取調べの結果犯罪事實的確なりと確認を得るに至り十四日午後釜山署に護送することゝなつた事件は去る二月初め頃釜山の實業家香椎源太郎氏が天眞樓に投宿中同氏のカバンにあつた小切手一枚をぬすみその後これを三百圓と書き入れ友人のトイに頼んで香椎氏取引の釜山第一銀行支店から三百圓を引出さうとしたもので釜山署の手配により逮捕されたものである

安物は危險です
自轉車の事故即ち不慮の衝突や死傷等の大部分は安直で而かも不完全なブレーキから起るものです。ですが、ビー・エス・エイ製コースター・ブレーキさへ御取付になればどんなに險しい坂道でも又どんな人込の街上でも絶對に安全であります
弊社は日本海軍省へ以前機關銃を納入した事があり、又過去七十年の永い歷史を有する會社ですから其の製品の眞價は皆樣の御想像に任せます。




製造元 英國バーミングハム市 バーミングハム・スモール・アームス會社
TRADEMARK B.S.A.

學生募集 東京齒科醫專 試驗期日三月四日五日ノ兩日 願書受付二月一日ヨリ三月三日 詳細本校要覽要郵劵二錢 神田三崎町

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン

生徒募集 高等師範科第一學年 特典 中京裁縫女學校 裁縫科中等敎員無試驗檢定 家事體操專攻科第一學年 特典 體操科中等敎員無試驗檢定 中京高等女學校 入學案內要郵券 名古屋市中區南新町

京日案內 大島紬 京城府…

生徒募集 麻布獸醫畜產學校

自動車技術者養成本科一年百名募集 文部大臣認可 帝國自動車學校

生徒募集 京城公立中學校 龍山公立中學校

珍花植物 旭植物園

恩給金融 誠實一貫 親切第一

專賣特許 金牌受領 りん病根治法 醫學博士推奬 世界的大發明

バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ獨習三味線

雨覆は京城驛前中西テントへ

御料理 京城府旭町 まり半 電話本局三九一一番

ロシヤ飾 安東縣市場通 大山堂

特別案內 痔疾・脫肛・專門 野崎肛門科醫院

內科呼吸器病專門 小兒科 鈴木內科醫院

恩給 大島 女中 外勤 恩給 產婆 採用 男女 大島

華やかな颱風 【121】

福田正夫作 野崎貞雄畫

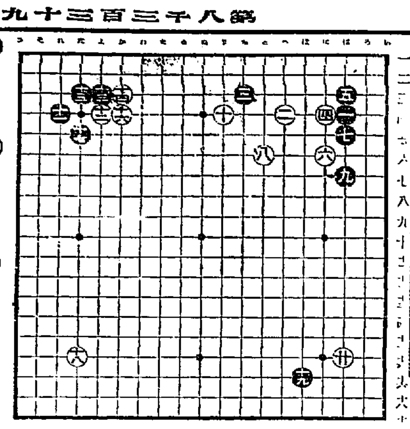
春近し（四）

それから二三十分の後――
仙吉と讓次とは芝浦の埋立地に向ひ合つて立つて居た。
『で、手前の話してえつてことは何なんだ?』
若樣讓次の方から先づ口を開いた。
『姉の居所を知らせて貰ひてえんだ』
仙吉は星明りで相手の顏を睨み返しながら言つた。
『ナニ、姉?』
『さうよ。貴樣は姉の居所を知つて居る筈だらう』
『そんなもの知るかい』
讓次は投げ出すやうに言つた。

『知らねえ?』
『知らねえよ。俺の方で手前に訊きてえ位だ』
『ちやんと訊くが、いつか銀座で俺の乘つて居る自動車の窓に取つかまつて何か言つてやがつたことがあつたが、あの翌る朝俺の家へやつて來たのは何しにやつて來たんだ?』
『……』
讓次はあの頃のことを訊かれると流石に言葉に詰まらずには居られなかつた。その後、ユリヤに逃げられはしたものゝ、あの頃彼等のとつた手段はたしかに人前では公言出來る手段ではなかつたから……。
『どうだい。返事が出來ねえだらう?』
仙吉は、相手が默つて居るので勝ち誇つたやうな聲で更に問ひ詰めた。
『冗談いふない。返事が出來るも出來ねえも、俺ア手前の姉なんか行つた處はねえよ』
『おい／＼。下手な隠し立てをしたつて駄目だぜ。證據はちやんとあがつて居るんだから……』
『證據だと?』
讓次は流石にギヤクリとしたらしく、上づつた聲で訊き返した。
『さうよ。いくら隠したつてこつちにやちやんと判つて居るんだ。だから素直に白狀しちまひねえ』
『何をいつてやがるんだ。知らねえものが白狀出來るかい!』
そして讓次は半面倒とみて立ち去りさうな氣配を見せた。
それを見ると、仙吉はすかさず相手の片腕を捉へ乍ら怒鳴つた。
『やい、待て!』
一瞬間、憤怒と怯恐に滿ちた眼と眼が見かはされた。
仙吉の血は再びたぎり立つた。彼にはも早姉の行方は問題ではなかつた。それよりも折角眞人間に返らうとして改心しかけた姉を、またもとの姉に逆戻りさせた讓次に對する憎しみの方が先に立つて來た。こんな野郎が居るから姉さんは何時までたつても眞面目な生活に返れないのだ!姉さんのためいや世の中のためにもこんな奴は生かして置けない!――仙吉は心の中でさう叫ぶと同時にもく／＼ともり上つて來る力を全身に漲らせて猛然と讓次に飛びかゝつて行つた。
喧嘩には讓次も馴れて居た。そして、一旦身をかはして仙吉の攻勢の出鼻を挫いておいてから、今度は反對に彼の方から猛烈な勢ひで飛びかゝつて來た。
相手が逆襲して來たなと思つた瞬間、仙吉は眼と鼻の間に火のやうに熱いものを感じた。が、彼はそれにも怯せず再び讓次の首を目がけて組みついて行つた。と、二人は組み合つたまゝ大木の倒れるやうに烈しく砂の上に倒れた。
仙吉は片方の手で讓次の首を締めつけながら、空いて ゐる一方の手で相手の頭と言はず顏と言はず無茶苦茶に鐵拳の雨を降らせた。
然し、讓次もさるもの、暫く苦しさうに身を藻掻いて居たが、そのうちに仙吉が一寸隙を見せた隙をついて跳起きると、今度は反對に仙吉の上へ馬乘りになつた。が、仙吉はそれを交錯のけて、逆に二人は上になり下になりして砂の上を轉げ廻つた。
然し、その時であつた。仙吉と讓次が轉げ廻つて居る方へ向つて駈けて來る三つの影があつた。
彼等の影はだん／＼大きくなつて來た。然し、仙吉も讓次もそんなことは知らずに、夢中になつて毆り合つて居た。
と、駈けて來た三人の中の一人がいきなり仙吉の後頭部目がけて毆りかゝつて來た。
『何をしやがるんだ!』
仙吉は不意を喰つてかすれた聲で叫んだ。
然し、相手はそんなことには答へずに、四人が一塊りになつて飛びかゝつて來た……。

圍碁新局（二）

先番 長谷川章 （四段） 小杉丁 （四段）



一 は四	二 へ四	三 ち三	四 に四	
五 は三	六 に六	七 は五	八 と六	
九 は七	十 り四	十一 れ四	十二 よ四	
十三 よ三	十四 か三	十五 た三	十六 か四	
十七 た五	十八 た十六	十九 ぬ十七	二十 は十六	

讀者らん

▲京城府衛生課長樣 府汚物處分場に就て 現在府汚物處分場に於いて人糞尿を〇〇河へ放尿せられてゐますが、この河の水は漢江に落ちますが衛生上面白くないと思ひます なぜこんなに人糞があまり過ぎるのですか?その原因は肥料會社から獨占仲買人に買收され我々農民の手に入る値は一石卅七錢五厘『運方は別』です、府の拂下値を採用しますと廿三錢になります、我々同業者は三四七錢だそうですそうすると廿三錢の化學肥料を使つた方が經濟だからです、府の拂下値の値下要望への賣値一石つき北新内外へ引下なければ人糞の使用量は半減以上になります、そうすれば人糞處分に又々支障を起します、去る日農會主催の講話會のときも同業者間の問題になりました大方の御批判をお願ひ致します（水吞み百姓）▲私は龍山驛附代表者の孝子洞線練兵町折返し運轉に對し賛意の微意を表して共鳴するものである吾々は日々本線を利用してゐるものであつて朝夕時時を同ふする各官署銀行會社員等の出勤退出時間および各學校生徒の登校退出時等における各線の混雜を目撃し特に野砲兵隊前、岡崎町、古市町、青葉町等の各停留所よりする乘客が常に滿員電車に惱まされ風雨に晒され身を切る如き寒風に慄ひつゝ幾臺かの通過を見送るの余儀なき事實を見更に驛前、南大門、光化門等における乘換の混雜煩累を見せつけらるゝ毎に市內電車交通系統の混雜と府電當局の不親切を痛感せずに居られない孝子洞線の京城驛前折返しは博覽會當時の遺物であつて現代には斷じて不適當なものである驛附代表者提唱の如く練兵町折返しとせば獨り孝子洞線のみならず南大門以南における府線の混雜と不便をも緩和し得るであらう切に京電の猛省斷行を望みたい（岡崎町人）▲在鄕軍人會第△分會をふり廻して商賣をしたり土地のブローカーをしたり吾等會員は迷惑な事で在軍の權威にかゝはることと思はれるが會長邊りの幹部はこれを默認してゐられるでしようか多少は名譽ある會員の事も考へて貰ひたいものです（一在鄕軍人）▲古市町に居住する迷惑生より我々電機學校を不良團とは何たることだ電氣學校にも模範生も澤山をる然も將來の朝鮮の電氣界を背負つて立つべきエンジンニヤだその學校を不良の集團とは何ことだ不良分子は何處の學校も居る我校ばかりじやない（校內生）▲近來京仁線には有力なる誘拐團が大活動をしてゐると聞きましたが確かに支那人で女學生達に普通イタズラ以上のことをするのが大勢あるとのことですその節で一日もはやく一掃して下さい支那人は女學生が京城驛に來て時間をまちあはすといつのまにか來てゐるとうで、しつこくついて車中に入りますそして降りるまでいじめつゞけるさうですこういふことはきいたゞけでもうぞつとする樣な話です（一父兄）▲府內にて英語演說を敎へて下さる方はありませんか（まもる）▲十三日京城驛內四人の代表氏へ市內峨ヶ六村宛照會あれ（普校生）▲かわい子猫を下さい（本局三〇九六）▲朝刊六面所載速記講談田司連記會の古律四郎樣の御住所を知らして下さい▲大和町二の二九庄司方（係）

廣告に就て御問合せの同答
△先月の何時か貴紙を讀みましたら東京の或商店で湿炎治療器を二圓で分讓するとの廣告がありましたが役商店名を敎へて下さいませんか（南大門前一讀者Ｙ・Ｃ生）△東京市本郷區新花町一八良興新館院（振東五四二一〇）です（係）

今日の新刊

（總督府圖書課）

和文部 朝鮮刑事政策資料六（法院檢事局）▲金剛（第二號）江田俊雄▼東寶通報（二月號）佐竹親友▲朝鮮無盡研究會報（第一號）田中傳久▲京城だより（第一號）淺川伯敎▲大邱（第一號）光澤壬北政次▲鮮展（第一號）井上俊三▲元山商工會議所（第四號）京畿美▲京畿研究農業科教育精義八東興亞

出版界

▲朝鮮のメートル（第三十號）同、崎茂樹▲朝鮮法規類纂追錄第二十七號）大谷仁兵衛▲朝鮮遞信法規提要第四、五編（遞信協會）追錄第五十號（前崎泰次郎）▲朝鮮總督府刑務所職員錄 山下良右衛門▲經濟及統計（第五三號）河野可證▲新士匯（二月號）山木豐 鮮文部 崇放校友（第二號）尹山遇▲映畫時代（第一號）朴泳月▲學習通報（二月號）佐竹親友▲鮮英大辭典 研究社

▼無盡通信（二月）（東京神田區一ツ橋通町三全國無盡集會所三十錢）▼東京工業會誌（二月）都市交通問題の一考察（金子正榮）規格としての投影法（木本貢吉）水の常識（平野井田浩）（東京豐多摩郡淀橋町大字角筈九三東京工學會出版部）▼婦人と新社會（二月）獨逸婦人と政治、家庭愛に生きる獨逸婦人・東京、牛込、南伊賀町四一その社十錢▼日本印刷タイムス（二號）（大阪北、尻無川北詰東、河内谷文向堂二十五錢）▼新聞人（創刊號）社會意識の表現としての新聞（長谷川如是閑）文學の社會性（山内房吉）ソヴエートロシヤにおける新聞の情勢（秋田雨雀）私の生活態度（加藤武雄）その他（東京市外下戸塚町二八東亞文藝通信社内その社二十錢）▼印刷雜誌（一月）素人知るべき印刷術（郡山幸男）その他印刷器要求器索講話（東京、牛込、矢來町九一その社八十錢）▼モーター（二月）（東京、赤坂溜池町三三極東書院九十錢）▼聖典新聞（二月）（名古屋、中區武平町三の五佛敎協會五錢）▼立正（創刊號）（千葉、北條町鶴ヶ谷）

京龍館 練兵町 東亞キネマ 十五日より三日間特別大衆デー 破格入場料十錢均一
大東亞時代劇超特作 自動的愛國主義者に强き刺戟を與へた頃に國民的大傑作品 原作 村田正二郎 監督 仁科熊彦 劍家 嵐 寬寿郎 妖姬 △△△子 **維新鐵假面** 大發賣
華人 市川花紅 大井正夫 小阪照子 助演
時は流れ旋風の如く渦巻く騷亂の幕末!陰謀!殺人!六つの獄門に臥れる鐵假面の因人を繞つて物語られる愛國主義の大劍爭!
ウイリアムフォックス社特作 原作 トリストラムタッパー氏 監督 フランクボーザーギ氏 主演 チャーレスファーレル氏 ジャネットゲーナー孃
純情可憐
星の幸運 手に入らんとする戀の巧さに純情の乙女は今悲しき惡人の手に迫ひ出す、愛する青年の前に彼女の運命は?……

東亞倶樂部作品 戸田東山星出 **姨捨山** 東亞傑作品
敬老の精神、動もすれば地に落ちてんとせる現今、此の最も難しき年長者の、如何に、有るべきかを見よ!

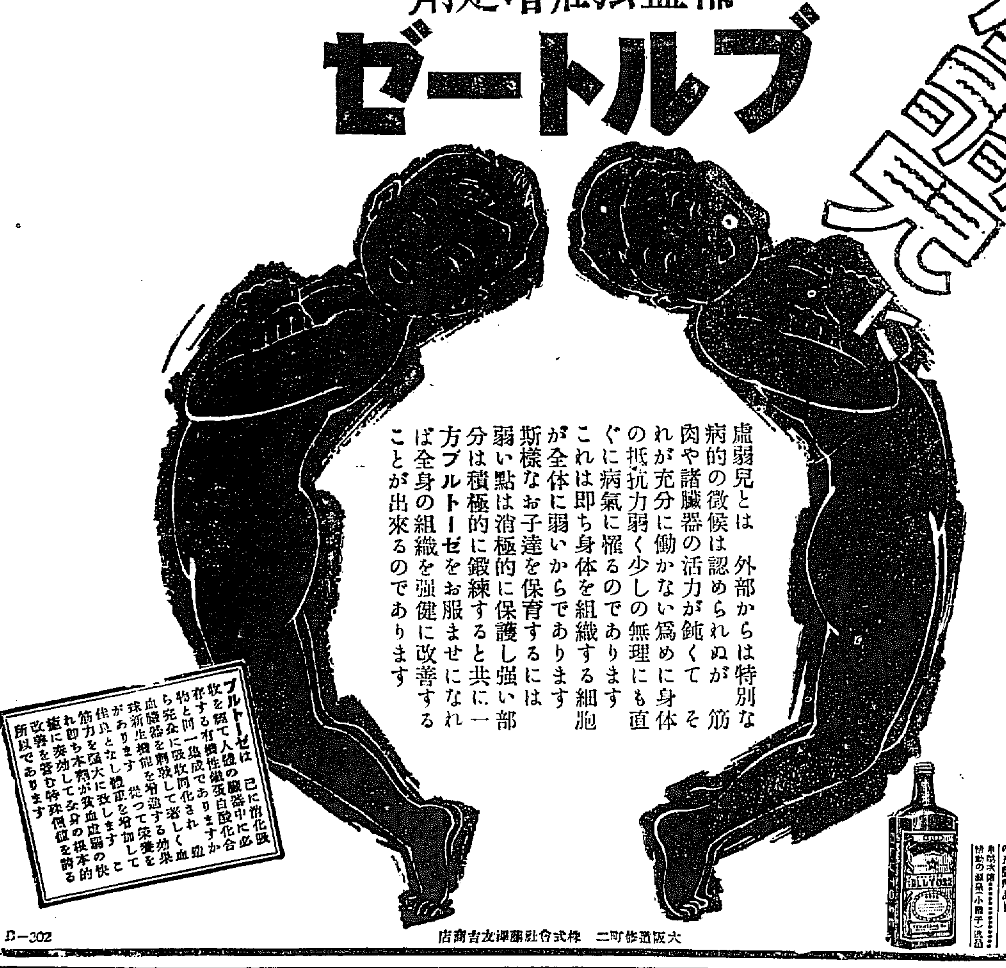
喜樂館 日活 超特別大興行新春映畫界に堂々剔者の粋を揃へる三大篇
日活現代劇 夏川靜江主演 **愛の町** 全八卷
日活 十三日封切 大都映畫撮影所現代劇傑作

忠直卿行狀記 全十卷 日活千惠藏プロ 原作 菊池寬 監督 池田富保 伏見直江 山田五十鈴 永井柳太郎 山本嘉一 尾上市 … 文治 香川良介 …

朝日座 本町五丁目 電本三三六八番 二月十四日より
劇 曾我廼家喜蝶一行 一、宋四の香り 二、可憐の少女 三、組合傘 三場
特等の外金五十錢均一 小人金卅錢均一 毎夕六時開幕

中央館 マキノ 帝キネ 十四日より封切公開 見よ現代の併立探偵映畫と最端的な時代劇
御浪人横丁 全八卷
マキノ智子 荒木忍 泉清子 川田弘三 マキノ登六 助演
ブロードウエイ作品 ブルドツグ・ドラモンド 全八卷 主演 ロナルド・コールマン
英國の生んだ有名な名探偵小說を映畫化 …
呑氣放亭 全七卷 マキノ登六 東條猛

大正館
十一日ヨリ 特別大興行 松竹蒲田 … 作品
劍道見世物師 拾卷
霧の中の曙 拾卷
快男子ハッチ 明眸 アンルーサー 共演 チャーレス・ハッチソン氏 冒險大活劇
窓から窓へ メトロ特作映畫
怪盜小平次 主演 原作 竹井諒 監督 山口好幸 怪優 團德麿 妖花 小川雪子 助演 八幡順一郎 和田君示



ブルトーゼには 體質と症狀とにより用途を異にする
原味 ［半ケ月 一ケ月］
アルゼン ［半ケ月 一ケ月］
ヨードキナ ［半ケ月 一ケ月］
グアヤコール ［半ケ月 一ケ月］
の五製劑あり
B—302
大阪道修町二 株式會社 藤澤友吉商店

●御存じ? 頭痛には ノーシン を

せきにヨクきく ファトシン パスチル

月經
催進劑

月經不順・無月經・月經困難 生殖器發育不全・生殖機能障碍 缺落症狀等の合理的治療劑として汎く醫界に賞用さる
＝副作用なき錠劑及注射液＝
日本總代理店發賣元 大阪道修町 武田長兵衞商店
特約店・東京・小西新・島居・三共
文獻は大阪市東區瓦町二丁目山口ビルヂング內瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部より郵呈
月經過多症には シストメンジン「チバ」
月經閉止期障害（四十歲前後及びそれ以上の缺落症狀 熱感・腰部冷感症等）には プロクリマンン「チバ」
チ—18

大阪商船汽船出帆 仁川濱町 仁川支店 電話二〇・二一番
神戸大阪行（群山木浦經由）
溫州丸 二月十四日
島名丸 二月十九日
湖南丸 二月二十日
天津丸 二月十六日
丸八門司寄港
横濱東京行（門司名古屋清水經由）
安丸 二月十九日
十四小野丸 丸八寄港
鹿兒島三角行（群山木浦長崎經由）
閣東丸 三月五日
長崎直航
大連行
廣東丸 二月廿八日
鎮南浦行
江山丸
一寄港地出帆日ハ都合ニ依リ變更セラルルコトアリ
內地各港香港臺灣大連支那南洋印度濠洲南洋阿東南米北米歐洲行主要港行ハ接續貨物取扱ヒ通シ貨物ヲ發行ス
京城荷客扱店 朝鮮運送支店 電話本局四六八〇番 〇印は客船
仲次店 慶田組 電話七四番・九八四番

嶋谷汽船出帆
〇各港行…仁川、群山、木浦、麗水、濟州、釜山、蔚山、浦項、…
〇各船北鮮經由二千噸以上ノ優秀船ニテ無線電信設備ヲ有ス
大連直行（大連航路接續）
〇但シ須磨丸ハ貨物船也
仁川發
鮮部丸 二月十六日
大成丸 二月
長成丸 月
翁丸 月
裏日本北海道樺太行（釜山、木浦經由）
代理店仁川府本町
鎮南浦發
鮮部丸 月
大成丸 月
長成丸 月
翁丸 月
嶋谷汽船株式會社出張所
仁川代理店 鮮陸運株式會社支店
京城代理店 株式會社鮮陸運本社

日本郵船出帆
歐洲行 照國丸 横濱 二月二十三日
桑港行 大洋丸 横濱 二月十六日
濠洲行 北野丸 長崎 二月十七日

朝鮮汽船出帆廣告 扱店 釜山本店
濟水行（急行）每日午前十時半
統營行（急行）每日午後一時
木浦行 各港寄港 每日午後八時
麗水行 各港寄港 每日午前九時
浦項行 各港寄港 每日午前十一時
南海行 每日午後十一時
木浦出帆 扱店 木浦支店
釜山行 各港寄港 每日午後八時
京城府南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話本局（四）一九六・四一九八・（長）一八四四
釜山支店 大倉町
元山支店 港町
仁川出張所 本局一九九
京城代理店 國際通運 電話本局一〇七九

元山出帆 代理店國際通運支店
東京行 神島丸 二月十六日
大阪行 長白山丸 二月二十八日
大阪直行 京城丸 二月十九日
清津經由 新興丸 二月十九日
大阪直行 咸鏡丸 二月二十三日

清津出帆 代理店國際通運支店
浦鹽行 京城丸 三月一日
大阪行 漢城丸 二月十八日
神戸大阪北鮮行 咸鏡丸 二月二十六日
大阪西鮮行 平安丸 二月十六日
北鮮行 長白山丸 二月二十六日
上海行 平壤丸 二月十七日
長崎三角行 雄基丸 二月十八日
釜山上海行 平安丸 二月二十六日
天津大連行 雄基丸 二月十九日
京城 鎮南浦行 立神丸 二月十八日

朝鮮郵船 代理店國際通運支店
京城行 漢城丸 二月二十七日
大阪行 慶州丸 二月十七日
長崎三角行 昌寧丸 二月二十三日
安東大連行 會寧丸 二月二十五日
商島行 鎮南丸 二月十八日
釜山上海行 平安丸 二月二十日
大連行 鎮南丸 二月十八日
鎮南浦行 丸 月 日
濟州行 休航中
清津行 目京丸 二月二十一日
▲右之外各地共臨時臨時船ヲ差シ船便ノ御搭乘ヲ取計ヒ居ル

仁川出帆朝鮮郵船會社 （博多行）
慶州丸 二月十七日 仁川發 西鮮各港經由博多行
長白山丸 二月二十五日 進南浦 北鮮各港經由博多行

仁川出帆豫定
阪神 明海丸 二月十五日
京濱 雲海丸 二月二十日
阪神 正生丸 月 日
阪神 門、崎 糸州丸 二月十八日
阪神 門、崎 潮州丸 二月十八日
神戸 尾ノ道、阪神 天丸 二月十五日
阪神 門、阪神 丸 二月十六日
阪神 赤城丸 二月十六日
京濱 小野丸 二月十七日
阪神 大東丸 二月廿二日
阪神 萬世丸 二月十九日
名古屋、清水、京濱 丸 二月十八日
大阪 新門、尾ノ道、阪神 丸 二月十八日
阪神 名瀬丸 二月十九日
阪神 百福丸 二月廿一日
阪神 鳥海丸 二月二十日
仁川海岸町一丁目三番地
鮮航同盟會 仁川支部 電話長二八六・七六番